

1 教育委員会



廣瀬教育長



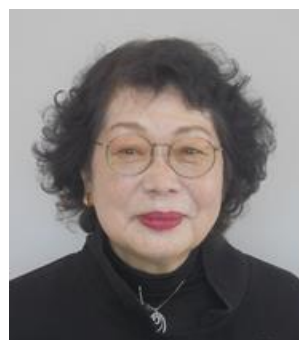
豊田委員



伊藤委員



鈴木委員



数馬委員

職名	氏名	就任年月日
教育長	廣瀬 琢也	令和 3. 8. 1
委員	豊田 妙子	平成 29.10. 6
委員	伊藤 均	令和 元.10. 6
委員	鈴木 和子	平成 31. 3. 25
委員	数馬 桂子	令和 2. 12. 25

(令和 4 年 8 月 1 日現在)

委員会審議事項

第1回（3. 1. 13）

- 四日市市文化財保護審議会への諮問
（文化財指定：槍 銘「備州長船法光」）について

第2回（3. 2. 3）

- 四日市市立幼稚園条例の一部改正について
- 四日市市奨学金条例の制定について
- 四日市市学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の制定について
- 工事請負契約の締結について
（常磐西小学校大規模改修工事（1期工事））
- 工事請負契約の締結について
（笹川小学校大規模改修工事）
- 工事請負契約の締結について
（内部小学校大規模改修工事（1期工事））

第3回（3. 2. 24）

- 令和3年度教職員の人事異動について

第4回（3. 3. 24）

- 四日市市指定文化財（古文書）の指定について
- 四日市市教育委員会における申請書等の押印の取り扱いの特例に関する規則の制定について

第5回（3. 4. 7）

- 専決処分の報告及び承認について
（令和3年4月1日付け市職員の人事異動について）
- 専決処分の報告及び承認について
（四日市市地区市民センター条例施行規則の一部改正について）

第6回（3. 4. 14）

- 四日市市教育支援委員会委員の委嘱又は任命について

第7回（3. 5. 12）

- 四日市市立博物館協議会委員の任命について
- 四日市市立図書館協議会委員の任命について
- 四日市市少年自然の家運営協議会委員の任命について
- 四日市市社会教育委員の委嘱について

第8回（3. 5. 19）

- 工事請負契約の締結について—旧笹川西小学校解体工事—
- 四日市市立小中学校管理規則の一部改正について
- 四日市市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について

第9回（3. 7. 14）

- 専決処分の報告及び承認について
（四日市市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について）
- 専決処分の報告及び承認について

- （四日市市文化財保護審議会委員の解嘱について）
- 四日市市文化財保護審議会委員の委嘱について

第10回（3. 7. 28）

- 令和4年度使用中学校用教科用図書の採択について

第11回（3. 8. 11）

- 工事請負契約の締結について—市指定文化財「旧四郷村役場」復原・修理ほか工事—

第13回（3. 10. 27）

- 四日市市指定有形文化財（工芸品）の指定について

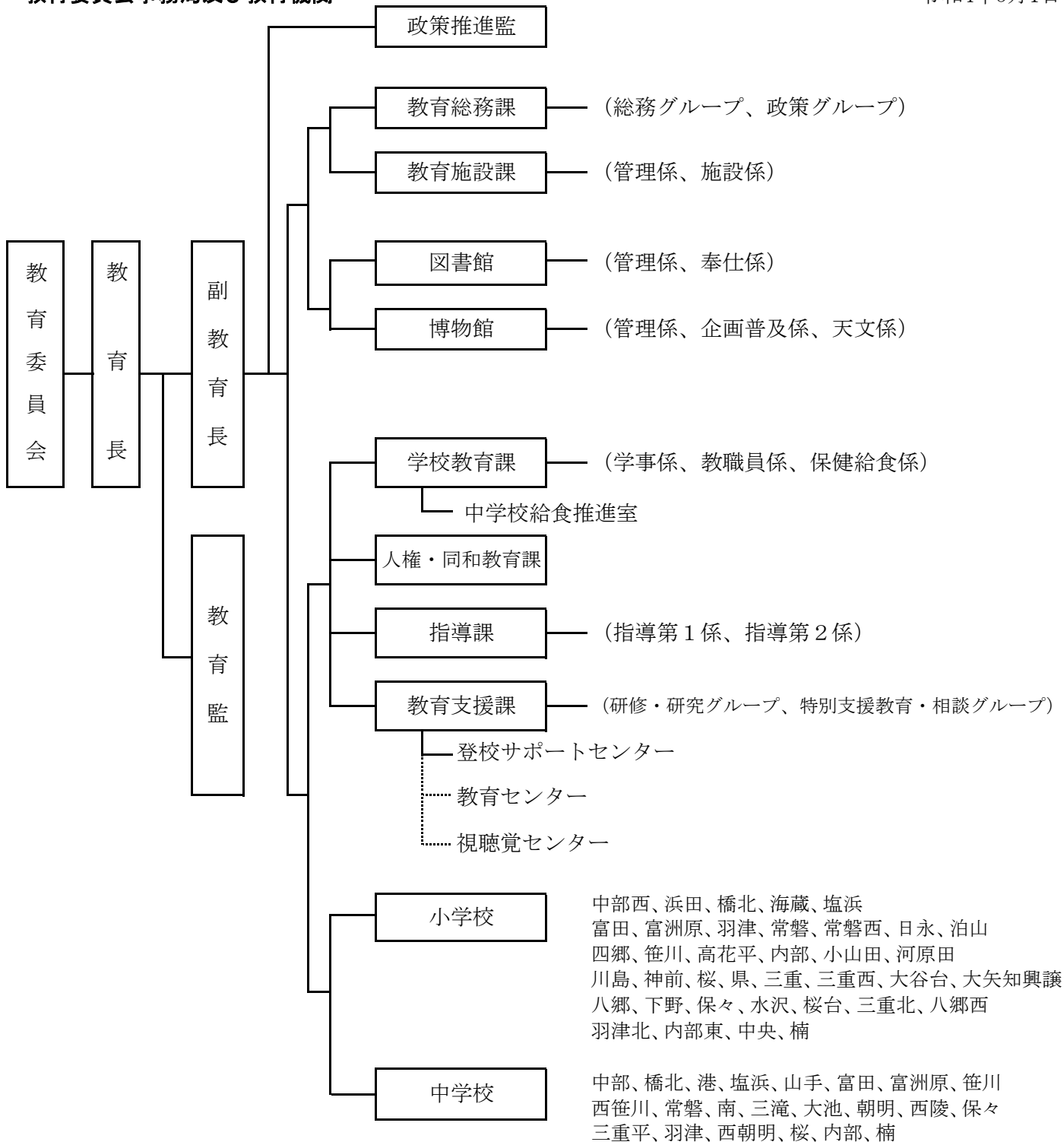
第14回（3. 11. 17）

- 四日市市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部改正について
- 第4次四日市市学校教育ビジョンの策定について

臨時（3. 12. 8）

- 令和3年11月定例会月議会提出議案に対する意見聴取について

種 別	制 定	廃 止	全部改正	一部改正
条 例	2件			2件
規 則	1件			2件
規 程				
要 綱				



職員数 (人)	
特別職	1
主事	46
技師	9
指導主事	54
給食調理員	29
再任用・会任 (フル)	99
計	238

幼稚園
(こども未来部)

認定こども園
(こども未来部)

四日市、富田、海蔵、泊山、内部、川島
三重、下野、羽津、富洲原、大矢知、八郷中央
桜、常磐中央、笹川中央、三重西

橋北、塩浜、保々、楠、神前

教育委員会事務局及び教育機関の主な事務分掌一覧表

課名	係名	主な事務分掌
教育総務課	総務グループ	職員の人事・給与・福利厚生、嘱託の委嘱・解嘱、職員の服務・研修、規則・諸規程の制定改廃、議会の議決を得るべき議案、文書事務・公印管守、私立学校の助成、四日市市奨学会、四日市市奨学金、小菅科学教育振興基金、委員会の庶務
	政策グループ	教育委員会会議、主要事業の企画調査、予算及び事務の調整、通学区域、学校その他教育機関の設置・廃止、広報・統計、学校運営の指導助言、学校施設（教室）開放
教育施設課	管理係	教育財産の取得・管理、教育財産の貸借、学校施設の国の負担に関すること
	施設係	教育施設の調査・計画、教育施設・設備の整備・補修
図書館	管理係	図書館運営の企画調整、施設及び設備の維持管理、図書管理システムの管理運営、図書館資料（以下「資料」という。）の収集計画及び統計、資料の収集及び整備、図書館協議会、広報、展示
	奉仕係	資料の利用、自動車文庫、相談事務、資料の複写、利用者の秩序維持、資料の選択・整理及び保管、講座及び行事、ボランティア団体、利用統計、その他図書館奉仕に関すること
博物館	管理係	博物館事業の調整及び運営、調査・統計及び報告、博物館協議会、施設の維持管理及び館内の秩序維持、施設の使用許可、観覧券の発売及び入館者の受付・案内等、楠歴史民俗資料館に関すること
	企画普及係	特別展示の企画及び開催、常設展示及び特別展示の利用者への説明・指導等、博物館資料の収集・保管・展示・貸出し及び利用、博物館資料の調査研究及び報告書の刊行頒布等、講演会・講習会・研究会等の開催、博物館資料の購入・受贈及び受託、博物館の広報
	天文係	プラネタリウムの映写及び天体観測、天文知識の普及及び啓発、天文資料の収集・保管・展示及び調査研究、移動天文車
学校教育課	学事係	市立小学校・中学校の運営管理、就学、学校運営に係る経費の計画・運用、就学援助・特支奨励
	教職員係	学校の組織、教職員の人事、教職員の免許、教職員の服務
	保健給食係	学校の保健衛生、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、日本スポーツ振興センター、学校給食、学校保健会の事務局
	中学校給食推進室	給食センターの整備及び運営、市立中学校の配膳室等の整備、その他給食センターの整備及び運営に関すること
人権・同和教育課	—	学校人権・同和教育に関する計画・立案・評価、学校人権・同和教育の推進、学校人権・同和教育に係る関係機関・団体との連絡調整
指導課	指導第一係	学習指導に係る指導助言、教育課程、教科書その他教材の取扱い、学習指導に関する資料の作成・刊行
	指導第二係	生徒指導に係る指導助言、生徒指導に係る調査・報告、児童・生徒の非行防止事業、生徒指導に係る相談業務、生徒指導に係る保護矯正機関との連絡調整、学校警察連絡制度に係る連絡協議
教育支援課	研修・研究グループ	教育関係職員の研修、教育課題に係る調査及び研究、三泗教育研究協議会、ICT機器の整備及び運用支援、市立教育センター及び市立視聴覚センターの管理運営、視聴覚教材の貸出し、その他教育に関する調査、研究及び研修に関すること
	特別支援教育・相談グループ	特別支援教育に係る指導助言及び教職員研修、就学支援に係る相談及び調査、教育相談（来所・巡回）、不登校児童生徒支援（登校サポートセンター「ふれあい教室」）

※ 小学校、中学校は除く

2 教育財政

令和4年度教育予算編成方針と主要施策

学校教育分野においては、「Society5.0 時代」の到来や、新型コロナウイルスの感染拡大など、先行き不透明で予測困難な時代にあっても、子どもたちが夢や目標に向かってチャレンジし、自分の良さや可能性を伸ばしながら、社会の一員として、豊かで充実した人生を送ることができるよう、その基盤となる能力を育成する。

特に、令和4年度は、コロナ禍での経験を踏まえ、誰一人取り残さない「学びの保障」を大切に、これからの社会を生き抜くための「非認知能力」を身に付け、実社会で応用できる教育を推し進めるため、四日市市新教育プログラムの着実な実践、四日市市GIGAスクール構想によるICTの効果的な活用に取り組む。

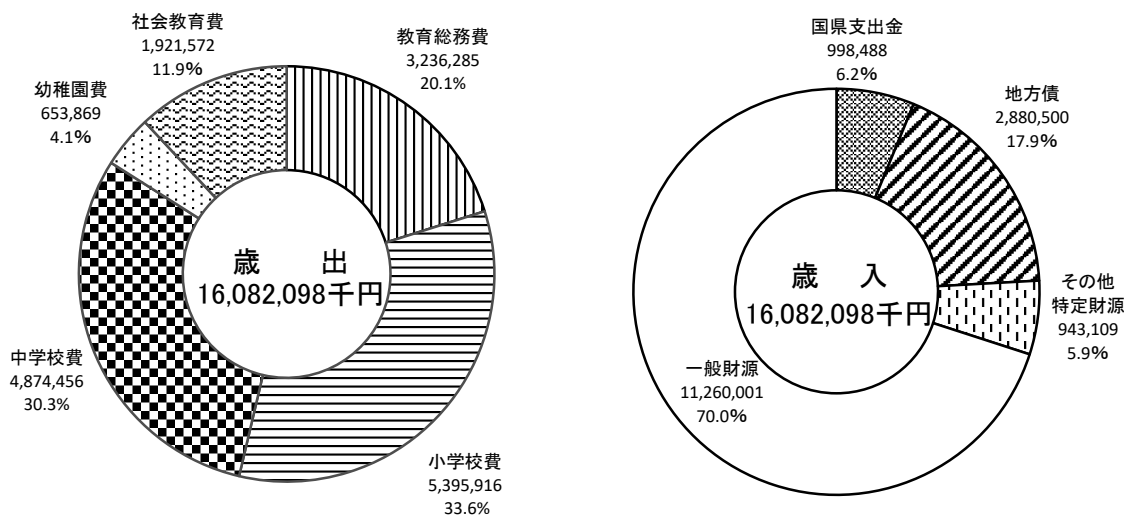
さらに、チーム学校として、専門スタッフや外部人材の学校運営への参画を促進し、連携や分担による学校マネジメントを行うなど、総合的な学校の組織力向上を図る。

社会教育分野においては、図書館では、館内の利用環境の維持、改善に取り組みつつ、利用者の多様なニーズに対応した図書・資料を提供できるよう、引き続き蔵書や資料の充実を図る。博物館では、学習機会の充実・学習活動への支援や情報発信の強化に取り組む。

〔主な事業〕

事業名	予算	事業名	予算
学びの一体化推進事業費	24,192千円	子ども人権文化創造事業費	4,894千円
学校づくりビジョン推進事業費	23,189千円	自己実現支援事業費	2,171千円
新教育プログラム推進事業(読解力向上)	50,151千円	四日市市奨学金支給事業	34,840千円
新教育プログラム推進事業(論理的思考力向上)	7,180千円	教育情報通信システム運営費	699,366千円
新教育プログラム推進事業(英語コミュニケーション能力向上)	136,779千円	学校業務サポート事業	58,874千円
新教育プログラム推進事業(体力・運動能力向上)	1,944千円	「チーム学校」推進事業	48,876千円
新教育プログラム推進事業(キャリア形成)	1,614千円	部活動サポート事業	11,111千円
道徳教育総合支援事業費	500千円	学校給食運営費	904,627千円
メディア・リテラシー養成を通じた人権教育推進事業	3,330千円	中学校給食事業費	190,100千円
学校人権教育推進事業費	1,700千円	教職員研修費	2,399千円
新教育プログラム推進事業(地域への愛着)	7,004千円	(仮称)四日市市学校給食センター整備運営事業	3,081,100千円
大学及び企業等との連携による教師力向上事業費	1,853千円	高花平小学校改築整備事業費	535,400千円
四日市子ども科学セミナー事業費	3,665千円	小・中学校大規模改修事業費	1,637,100千円
四日市子ども広報発行事業費	3,149千円	学校給食室・保健室等空調設備整備事業	231千円
四日市版コミュニティスクール推進事業費	8,065千円	図書資料整備費	32,194千円
少人数学級拡充事業費	231,860千円	人権啓発拠点推進事業費	861千円
不登校対策推進事業	30,895千円	図書館運営費	24,324千円
多文化共生教育推進事業	66,737千円	図書館維持管理費	61,194千円
インクルーシブ教育推進事業	231,909千円	博物館特別展等開催費	17,855千円
特別支援教育推進事業費	2,242千円	プラネタリウム投映事業費	27,581千円
学校人権教育学習機会充実事業費	2,322千円	公共施設アセットマネジメント事業費(博物館)	625,100千円
地域と学校の連携・協働体制構築事業費	1,350千円		

令和4年度 当初予算の概要



○教育費 160億8209万8千円（前年度 111億1276万2千円）対前年度比 144.7%
 一般会計に占める教育費の割合：12.3%（前年度 9.2%）

（単位：千円）

費用	令和4年度	構成比	令和3年度	構成比	比較
教育費総額	16,082,098	100.0%	11,112,762	100.0%	4,969,336
教育総務費	3,236,285	20.1%	3,175,038	28.6%	61,247
教育委員会費	3,122		3,496		△ 374
事務局費	1,191,420		1,253,492		△ 62,072
教育振興費	1,034,823		986,615		48,208
教育・視聴覚センター費	1,006,920		931,435		75,485
小学校費	5,395,916	33.6%	4,380,404	39.4%	1,015,512
学校管理費	3,146,256		2,305,951		840,305
教育振興費	184,727		166,518		18,209
学校建設費	2,064,933		1,907,935		156,998
中学校費	4,874,456	30.3%	1,497,908	13.5%	3,376,548
学校管理費	1,072,054		964,337		107,717
教育振興費	113,070		164,523		△ 51,453
学校建設費	3,689,332		369,048		3,320,284
幼稚園費	653,869	4.1%	747,848	6.7%	△ 93,979
社会教育費	1,921,572	11.9%	1,311,564	11.8%	610,008
社会教育総務費	608,263		610,249		△ 1,986
青少年教育費	210,305		166,918		43,387
公民館費	13,220		148,582		△ 135,362
図書館費	155,222		134,112		21,110
博物館費	934,562		251,703		682,859

※数値は四捨五入のため合計が合わない場合があります。

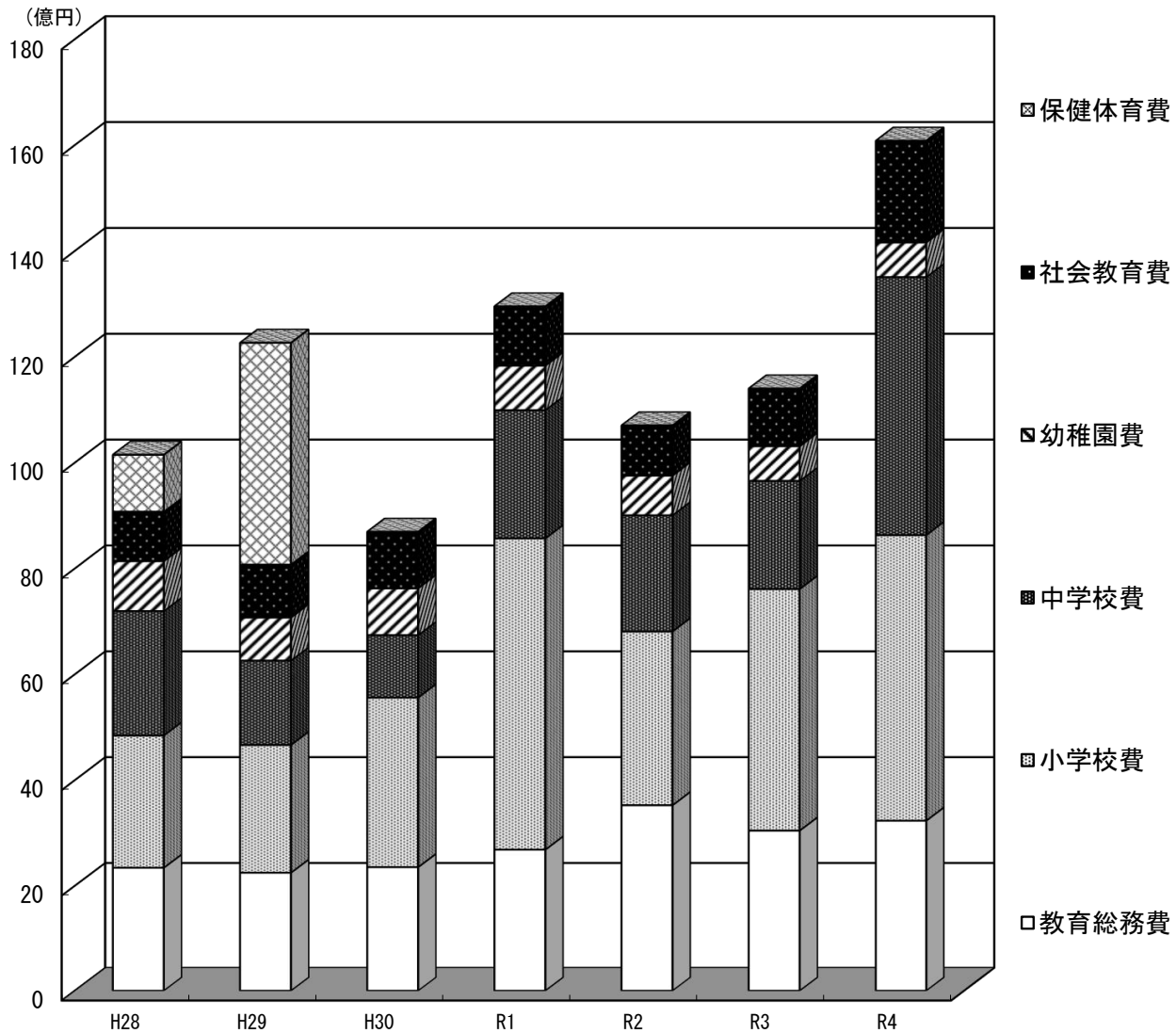
各費目における年度別児童生徒園児1人当たりの教育費の推移

（単位：円）

費目/年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
小学校費	120,034	136,796	130,029	142,778	142,768	218,382
中学校費	105,067	111,309	113,120	122,982	131,163	156,680
幼稚園費	125,598	162,565	299,214	239,083	276,049	309,629

※いずれも建設関係費等を除いています。平成29年度～令和3年度は決算額、令和4年度は当初予算額。

年度別教育費の推移



(単位：千円)

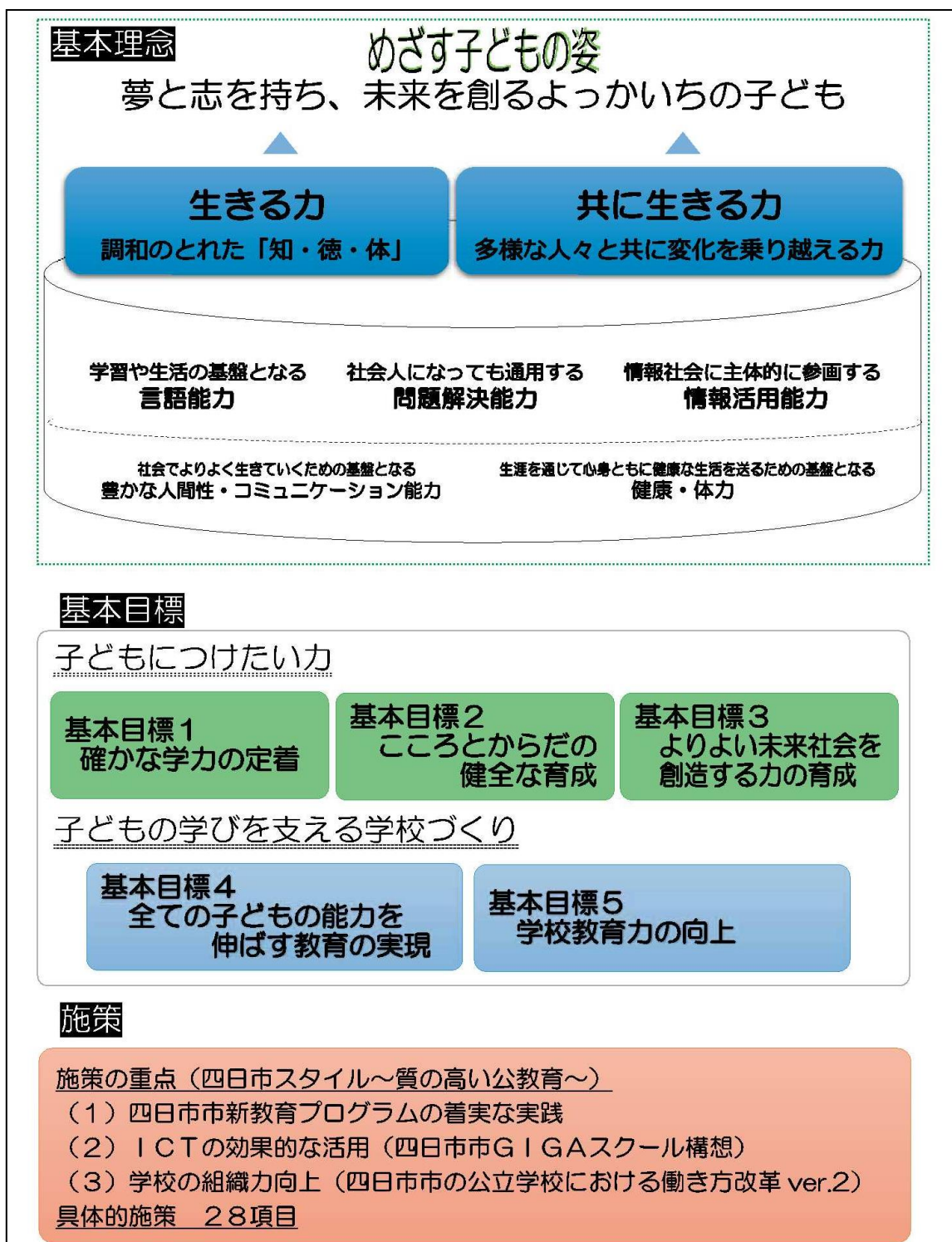
	H28	29	30	R 1	R 2	R 3	R 4
教育費 (A)	10,149,384	12,265,476	8,693,826	12,952,259	10,703,718	11,400,741	16,082,098
教育総務費	2,346,127	2,251,985	2,358,269	2,688,741	3,528,576	3,049,032	3,236,285
小学校費	2,499,180	2,415,065	3,204,384	5,882,101	3,282,717	4,564,135	5,395,916
中学校費	2,350,991	1,593,385	1,178,783	2,421,811	2,194,630	2,043,328	4,874,456
幼稚園費	942,423	813,930	884,692	840,475	750,183	654,909	653,869
社会教育費	935,688	1,001,046	1,049,081	1,119,131	947,611	1,089,337	1,921,572
保健体育費	1,074,975	4,190,065	18,617				
一般会計歳出額 (B)	107,640,341	109,493,361	122,575,511	123,219,150	152,689,707	132,097,278	130,920,000
一般会計の中で教育費の占める割合 (A / B)	9.4%	11.2%	7.1%	10.5%	7.0%	8.6%	12.3%

※平成28年度～令和3年度は決算額、令和4年度は当初予算額です

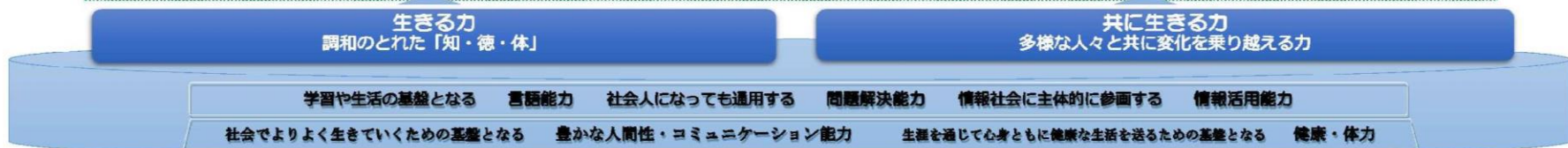
※数値は四捨五入していますので、合計が合わない場合があります

第4次四日市市学校教育ビジョン

少子高齢化の進行、グローバル化の進展、共生社会の実現に向けた取組等をはじめ、AIやIoTを活用した技術革新、超スマート社会（Society5.0）の実現に向けた取組、持続可能な社会を実現するための開発目標（SDGs）に対する取組等の新たな動きに加え、これまでにない頻度の地震や豪雨、新型コロナウイルス感染症の拡大等が起きるなど、本市の教育を取り巻く状況は急速に変化しています。第4次四日市市学校教育ビジョンは、このような社会情勢の変化を踏まえ、「四日市市総合計画」（令和2年度～令和11年度）、「四日市市教育大綱」（令和3年度～令和7年度）に掲げる「夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども」の育成をめざした学校教育分野の基本的な計画として策定しました。



めざす子どもの姿 夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども



施策の重点

四日市スタイル～質の高い公教育～

①新教育プログラムの着実な実践

就学前から義務教育修了時までの小中連携教育の実施

②ICTの効果的な活用

(四日市市GIGAスクール構想) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現

③学校の組織力向上 (四日市市の公立学校における働き方改革 ver.2)

働き方改革を推進し、一人一人の子どもと向き合う時間を確保

子どもに
つけた
い
か

子ども
の
学
び
を
支
え
る
学
校
へ
の

施策	目指す子どもの姿・学校の姿	主な内容
基本目標1 確かな学力の定着		
(1) 主体的・対話的で深い学びの実現	問題や変化に対して仲間とともに能動的に学び続ける子ども	少人数授業/小学校高学年一部教科担任制/ICTを活用した授業づくり
(2) ICT活用による情報活用能力の育成	情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して主体的に学ぶことができる子ども	ICTを活用した授業づくり/プログラミング教育/情報モラル教育
(3) 言語活動の充実による読解力・表現力の育成	文章を正確に理解し、相手に適切に伝えることができる子ども	「20の観点」の活用/「THE BENRON」/リテラス
(4) 筋道立てて説明できる論理的思考力の育成	根拠に基づいて論理的に考え、簡潔・明瞭・的確に表現する子ども	思考ツール・表現モデルを活用した授業づくり/プログラミング教育
(5) 英語コミュニケーション能力の育成	多様な価値観や文化の中で、英語で考えを伝えることができる子ども	英語キャンプ/英検1BA受検/「英語で地域発信!」/YEF English Lab
(6) 就学前教育の充実	遊びから生きる力を学ぶ子ども 豊かな心と丈夫な身体を持つ子ども 豊かなかわりあいをもてる子ども	幼児期にふさわしい経験・体験の充実/遊びを通した学びの研修・研究の推進
基本目標2 ことごとからだの健全な育成		
(1) 人権教育の充実	多様な人権を尊重し、差別やいじめを許さない子ども	メディア・リテラシーの養成/子ども人権フォーラム/人権学習・啓発
(2) 道徳教育の充実	道徳性を養い、よりよく生きようとする意欲と態度を身に付けた子ども	「考え、議論する道徳」/家庭・地域と一体となった道徳教育
(3) 読書活動の充実	読書を通じて興味や関心を広げ、探求する力を持った子ども	特色ある読書活動の推進/市立図書館との連携
(4) 体力・運動能力の向上	体を動かすことの楽しさを知り、主体的に運動に親しむ子ども	「新5分間運動」の活用/日常的に運動に親しむ環境づくり
(5) 健康教育の推進	生涯にわたり健康を保持し、心豊かにたくましく生き抜く子ども	四日市市学校保健会との連携/健康課題に応じた授業や指導の充実
(6) 食育の推進	自らの食生活に関心をもち、望ましい食習慣を身に付けた子ども	中学校給食の実施/地産地消による学校給食の充実/専門家による食指導
基本目標3 よりよい未来社会を創造する力の育成		
(1) キャリア教育の充実	自分を見つめ新たな目標に向かって意欲的に取り組む子ども	キャリア・パスポートの活用/プレ社会人セミナー
(2) 四日市の資源を生かした教育の推進	地域に愛着をもち、持続可能な社会を創ろうとする子ども	久留宿官衙遺跡/博物館・プラネタリウム/企業等と連携した学習
(3) 持続可能な社会を目指す教育の充実	社会的な課題への問題意識を持ち、解決しようとする子ども	SDGsの視点を取り入れた教育の推進/四日市公署から学ぶ
(4) 防災・安全教育の推進	安全への理解を深め、的確な判断のもとに行動できる子ども	防災体験活動/防犯訓練・防犯教室/交通安全教室
基本目標4 全ての子ども能力を伸ばす教育の実現		
(1) 学びを支える指導体制の充実	少子化が進む中で、子どもたちによりよい指導を行う学校	少人数授業/小学校高学年一部教科担任制/学校規模に応じた取組の研究
(2) 特別支援教育の充実	一人一人の教育的ニーズに的確に応える学校	通級指導教室・小学校サポートルーム/介助員・支援員・医療的ケアサポーターの配置/ICT機器やデジタル教材の効果的な活用
(3) 日本語指導が必要な子どもへの指導の充実	地域社会の一員として自立するための必要な力を育む学校	日本語指導担当教員・適応指導員の配置/ICTを活用した日本語指導
(4) 不登校児童生徒への支援	不登校児童生徒に対し必要な支援を行う学校	登校サポートセンターによる支援/校内ふれあい教室の充実
(5) 学びのセーフティネットの構築	児童生徒一人一人が意欲的に学習に取り組むための支援を行う学校	就学支援事業/奨学金制度の充実/福祉的支援のための関係機関との連携
基本目標5 学校教育力の向上		
(1) 学校経営の充実	組織的かつ計画的に教育活動の質を向上していくことができる学校	学校づくりビジョンの点検・評価/リスクマネジメント研修/カリキュラムマネジメント/学校ホームページの充実/感染症対策
(2) 学校業務の適正化	業務改善が適切になされ、教職員が意欲的に働くことができる学校	校務及び教育活動、家庭・地域との連絡手段のデジタル化/小学校高学年一部教科担任制の実施/中学校部活動指導員の配置及び地域との連携
(3) 生徒指導の充実	子ども一人一人の成長を丁寧を支える学校	SSW・SC・SLによる支援の充実/SNS相談アプリの導入
(4) 学びの一体化の推進	就学前から義務教育段階までの円滑で一貫した教育を目指す学校	乗り入れ授業/スタートカリキュラム四日市版/つながりシート
(5) 地域と協働した学校づくり	地域の人々とつながり、子どもの健全な育ちを支える学校	四日市版コミュニティスクール/家庭教育講座/eネット出前講座
(6) 教職員の資質・能力の向上	高い専門性と指導力をもった教職員のいる学校	教職経験年数(ライフステージ)研修/オンライン研修/OJT
(7) 学びを支える教育施設等の整備	子どもたちが意欲的に学ぶことができる環境を備えた学校	大規模改修/空調設置/照明LED化/通学路交通安全対策

児童・生徒・園児・教職員数

小学校(公立)

※ ()は特別支援学級:外数

		児 童 数													
		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	
		児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級	児 童 級
1	中部西	(1) 50	2	(1) 52	2	(1) 51	2	(5) 58	2	(5) 59	2	(5) 56	2	(18) 326	(5) 12
2	浜田	(2) 76	3	(3) 79	3	(1) 81	3	(1) 74	3	(1) 74	2	(3) 55	2	(10) 439	(2) 16
3	橋北	(2) 31	1	(2) 21	1	(1) 33	1	(1) 25	1	(2) 25	1	(2) 31	1	(5) 166	(1) 6
4	海蔵	(5) 91	3	(2) 108	4	(2) 96	3	(2) 115	4	(2) 126	4	(1) 107	3	(14) 643	(3) 21
5	塩浜	(2) 22	1	(2) 24	1	(4) 40	2	(2) 22	1	(1) 31	1	(1) 37	1	(9) 176	(2) 7
6	富田	(3) 132	5	(5) 114	4	(1) 110	4	(4) 106	4	(7) 113	3	(3) 109	3	(23) 684	(4) 23
7	富洲原	(1) 58	2	(2) 52	2	(3) 70	3	(2) 64	2	(3) 65	2	(2) 71	2	(13) 380	(2) 13
8	羽津	(1) 67	3	(1) 84	3	(1) 84	3	(3) 97	3	(3) 96	3	(3) 77	2	(11) 505	(3) 17
9	常磐	(2) 101	4	(5) 106	4	(2) 126	4	(2) 94	3	(7) 102	3	(6) 120	4	(24) 649	(4) 22
10	日永	(4) 106	4	(3) 77	3	(1) 108	4	(4) 111	4	(4) 119	3	(3) 107	3	(15) 628	(3) 21
11	四郷	(4) 71	3	(3) 76	3	(3) 71	3	(4) 73	3	(8) 73	2	(3) 75	2	(25) 439	(5) 16
12	内部	(2) 61	2	(2) 58	2	(1) 60	2	(2) 73	3	(1) 78	2	(2) 79	2	(10) 409	(3) 13
13	小山田	(1) 30	1	(1) 23	1	(1) 25	1	(1) 23	1	(1) 35	1	(1) 28	1	(3) 164	(1) 6
14	河原田	(4) 56	2	(4) 53	2	(1) 51	2	(1) 59	2	(2) 51	2	(1) 43	2	(9) 313	(2) 12
15	川島	(1) 89	3	(2) 66	2	(2) 88	3	(3) 85	3	(1) 98	3	(3) 118	3	(10) 544	(2) 17
16	神前	(1) 44	2	(1) 31	1	(4) 42	2	(1) 28	1	(2) 36	1	(2) 37	1	(11) 218	(2) 8
17	桜	(1) 59	2	(1) 40	2	(4) 49	2	(1) 61	2	(1) 58	2	(2) 55	2	(8) 322	(2) 12
18	県	(1) 45	2	(1) 45	2	(1) 39	2	(2) 55	2	(2) 56	2	(2) 46	2	(6) 286	(2) 12
19	三重	(2) 81	3	(2) 74	3	(4) 87	3	(3) 99	3	(3) 81	3	(3) 89	3	(15) 511	(3) 18
20	大矢知 興讓	(4) 179	6	(5) 132	5	(1) 138	4	(5) 117	4	(2) 128	4	(4) 120	3	(21) 814	(5) 26
21	八郷	(1) 72	3	(1) 53	2	(2) 50	2	(1) 57	2	(1) 64	2	(3) 60	2	(8) 356	(2) 13
22	下野	(1) 95	3	(1) 81	3	(2) 88	3	(2) 91	3	(2) 72	2	(2) 80	2	(8) 507	(2) 16
23	保々	(2) 49	2	(1) 55	2	(1) 51	2	(2) 57	2	(2) 56	2	(2) 55	2	(10) 323	(3) 12
24	水沢	(2) 10	1	(2) 16	1	(1) 25	1	(2) 21	1	(2) 23	1	(2) 28	1	(2) 123	(1) 6
25	高花平	(3) 34	2	(1) 31	1	(2) 39	2	(2) 28	1	(2) 26	1	(5) 39	2	(13) 197	(3) 9
26	泊山	(2) 60	2	(5) 52	2	(3) 53	2	(4) 56	2	(4) 58	2	(5) 70	2	(19) 349	(4) 12
27	笹川	(1) 58	2	(6) 42	2	(8) 66	2	(4) 84	3	(4) 75	3	(4) 86	3	(27) 411	(5) 15
28	常磐西	(1) 115	4	(4) 143	5	(2) 131	4	(4) 129	4	(2) 139	4	(2) 141	4	(13) 798	(3) 25
29	三重西	(1) 54	2	(1) 52	2	(5) 52	2	(5) 61	2	(1) 63	2	(3) 68	2	(15) 350	(3) 12
30	大谷台	(1) 80	3	(1) 87	3	(1) 91	3	(2) 97	3	(1) 73	2	(2) 108	3	(7) 536	(2) 17

小学校（公立）

小学校		教職員数															合計	
		費 職 員											市 費 職 員					
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養護教諭	栄養教諭	学校栄養職員	事務職員	計	調理員	用務員		計
男	女					男	女											
1	中部西	1	1		1	6	15		2	1	1		1	29		1	1	30
2	浜田	1	1		1	6	12		2	1			1	25	2	1	3	28
3	橋北	1	1			2	5		1	1			1	12	2	1	3	15
4	海蔵	1	1	1		10	16		2	2	1		1	35		1	1	36
5	塩浜	1	1			3	6	1		1			1	14	1	1	2	16
6	富田	1	1			9	22	1	3	1	1		1	40			0	40
7	富洲原	1	1			5	12	1		1			1	22	2	1	3	25
8	羽津	1	1		1	6	12		3	1			1	26	2	1	3	29
9	常磐	1	1	1	1	8	20	1	2	1	1		1	38		1	1	39
10	日永	1	1	1		7	17	1	3	1	1		1	34		1	1	35
11	四郷	1	1			5	16		3	1			1	28	3	1	4	32
12	内部	1	1			6	10	2		1		1	1	23		1	1	24
13	小山田	1	1			3	4	1		1			1	12	2	1	3	15
14	河原田	1	1			6	9		1	1			1	20	2	1	3	23
15	川島	1	1		1	6	15			1	1		1	27		1	1	28
16	神前	1	1			5	7		1	1			1	17	2	1	3	20
17	桜	1	1			6	14			1	1		1	25		1	1	26
18	県	1	1			5	10		1	1			1	20	2	1	3	23
19	三重	1	1			7	12	1	3	1	1		1	28		1	1	29
20	大矢知興讓	1	2			12	21	2	1	2	1		2	44		1	1	45
21	八郷	1	1			4	12		1	1		1	1	22		1	1	23
22	下野	1	1			7	15			1			1	26	2	1	3	29
23	保々	1	1			7	9	1	1	1			1	22	2	1	3	25
24	水沢	1	1			2	5	1		1			1	12	1	1	2	14
25	高花平	1	1			4	7		1	1			1	16		1	1	17
26	泊山	1	1			6	8	1	3	1			1	22	2	1	3	25
27	笹川	1	1			8	14	1	5	1			2	33	2	1	3	36
28	常磐西	1	2		1	9	21	1	1	2		1	2	41		1	1	42
29	三重西	1	1			5	13			1			1	22	2	1	3	25
30	大谷台	1	1		1	5	15		1	1		1	1	27		1	1	28

		児 童 数													
		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	
		児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級
31	桜台	40	2	(1) 43	2	(3) 46	2	54	2	(1) 33	1	61	2	(5) 277	(2) 11
32	三重北	19	1	26	1	(1) 19	1	32	1	(2) 28	1	(1) 32	1	(4) 156	(1) 6
33	八郷西	23	1	(1) 29	1	(1) 26	1	(1) 33	1	(1) 27	1	(1) 33	1	(5) 171	(1) 6
34	羽津北	(3) 90	3	90	3	(2) 87	3	(3) 97	3	(5) 80	2	(5) 88	3	(18) 532	(3) 17
35	内部東	101	4	(1) 106	4	(3) 100	3	(1) 90	3	(1) 97	3	(5) 85	3	(11) 579	(3) 20
36	中央	(2) 24	1	20	1	14	1	(2) 27	1	21	1	(2) 16	1	(6) 122	(1) 6
37	楠	(2) 62	2	62	2	(2) 67	2	(5) 64	2	81	3	(1) 73	2	(10) 409	(3) 13
合 計		(50) 2435	(0) 92	(68) 2303	(0) 87	(71) 2454	(0) 89	(78) 2517	(0) 87	(84) 2520	(0) 79	(90) 2583	(0) 80	(441) 14812	(98) 514

※学級数には、みえ少人数、よっかいち30人学級、加配・独自学級含む

中学校（公立）

		生 徒 数							
		1 年		2 年		3 年		計	
		生徒	級	生徒	級	生徒	級	生徒	級
1	中部	(4) 104	4	(2) 87	3	(1) 99	3	(7) 290	(2) 10
2	橋北	(1) 33	2	(1) 24	1	29	1	(2) 86	(1) 4
3	港	61	2	(4) 55	2	(3) 82	3	(7) 198	(2) 7
4	塩浜	26	1	(1) 30	1	(1) 22	1	(1) 78	(1) 3
5	山手	(4) 189	7	(3) 215	6	(3) 191	5	(10) 595	(3) 18
6	富田	(6) 107	4	(4) 92	3	(4) 118	3	(14) 317	(2) 10
7	富洲原	(2) 64	2	(4) 84	3	61	2	(6) 209	(2) 7
8	笹川	(6) 159	6	(8) 138	4	(6) 139	4	(20) 436	(5) 14
9	南	(6) 160	6	(6) 163	5	(3) 165	5	(15) 488	(3) 16
10	三滝	(4) 140	5	(2) 152	4	(4) 139	4	(10) 431	(2) 13
11	大池	(4) 178	6	(4) 179	5	(4) 169	5	(12) 526	(2) 16
12	朝明	(6) 182	6	(7) 168	5	(5) 177	5	(18) 527	(3) 16
13	保々	(2) 60	2	(4) 50	2	(2) 49	2	(4) 159	(1) 6
14	常磐	(3) 207	7	(4) 217	6	(2) 238	6	(9) 662	(2) 19
15	西陵	(3) 58	2	(3) 63	2	(3) 55	2	(3) 176	(1) 6
16	西笹川	(1) 56	2	(4) 47	2	(2) 75	3	(7) 178	(2) 7
17	三重平	(1) 71	3	(1) 64	2	(2) 70	2	(4) 205	(1) 7
18	羽津	156	6	(1) 176	5	(4) 151	4	(5) 483	(3) 15
19	西朝明	(4) 93	3	(2) 107	3	(4) 89	3	(10) 289	(2) 9
20	桜	(6) 114	4	(2) 91	3	(3) 91	3	(11) 296	(2) 10
21	内部	(1) 156	6	(4) 164	5	(4) 172	5	(9) 492	(2) 16
22	楠	(4) 87	3	(2) 70	3	(2) 94	3	(8) 251	(2) 9
合 計		(65) 2,461	89	(68) 2,436	75	(59) 2,475	74	(192) 7,372	(46) 238

※（ ）は特別支援学級；外数

		教職員数															合計	
		県費職員											市費職員					
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養護教諭	栄養教諭	学校栄養職員	事務職員	計	調理員	用務員		計
						男	女	男	女									
31	桜台	1	1			4	9		1	1			1	18	2	1	3	21
32	三重北	1	1			4	3		2	1		1	1	14	2	1	3	17
33	八郷西	1	1			4	3		1	1			1	12		1	1	13
34	羽津北	1	1		1	7	13	1	1	1	1		1	28		1	1	29
35	内部東	1	1			7	16	1	4	1	1		1	33		1	1	34
36	中央	1	1			2	8			1			1	14	1	1	2	16
37	楠	1	1		1	8	8	1	1	1	1		1	24	2	1	3	27
		37	39	3	9	216	434	19	51	40	12	5	40	905	38	36	74	979

※代替の臨時的任用（講師、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、事務職員、調理員、用務員）を除く

中学校（公立）

		教職員数												市費用務員	合計
		県費職員													
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養護教諭	事務職員	計			
						男	女	男	女						
1	中部	1	1		1	8	8	1	2	1	2	25	1	26	
2	橋北	1	1			5	3			1	1	12		12	
3	港	1	1			10	5			1	1	19		19	
4	塩浜	1	1			4	4	1		1	2	14	1	15	
5	山手	1	1	1		17	13	2	4	1	1	41	1	42	
6	富田	1	1			9	5	5		1	1	23	1	24	
7	富洲原	1	1			6	7	2	1	1	1	20	1	21	
8	笹川	1	1		1	11	10	3	4	1	1	33	1	34	
9	南	1	1	1	1	11	12	2	3	1	1	34		34	
10	三滝	1	1	1	1	8	11	3	1	1	1	29	1	30	
11	大池	1	1	1	1	13	13	2	1	1	1	35	1	36	
12	朝明	1	1		1	12	13	2	4	1	1	36	1	37	
13	保々	1	1			5	6	1		1	1	16	1	17	
14	常磐	1	1	1		14	16	3	1	1	1	39	1	40	
15	西陵	1	1			6	3	2		1	1	15	1	16	
16	西笹川	1	1			8	7	2	3	1	2	25	1	26	
17	三重平	1	1			8	4		2	1	1	18	1	19	
18	羽津	1	1			10	16	1	3	1	1	34	1	35	
19	西朝明	1	1			7	10	1	1	1	1	23	1	24	
20	桜	1	1			8	9	1	3	1	1	25	1	26	
21	内部	1	1		1	15	7	2	1	1	1	30	1	31	
22	楠	1	1		1	4	8	2	3	1	1	22	1	23	
		22	22	5	8	199	190	38	37	22	25	568	19	587	

幼稚園（公立）

		園児数						教職員数							
		3歳児		4歳児		5歳児		計		園長	教諭	用務員	計		
		園児	級	園児	級	園児	級	園児	級				園児	級	
1	四日市			7		12	1	19	1	1	1	(4)	(1)	2	(5)
2	富田			5		6	1	11	1	1	1	(1)	(1)	2	(2)
3	海蔵			6	1	18	1	24	2	1	2	(3)	(1)	3	(4)
4	泊山			24	1	18	1	42	2	1	3	(6)	(1)	4	(5)
5	内部			11	1	21	1	32	2	1	2	(3)	(1)	3	(4)
6	川島			4		8	1	12	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
7	三重			6		6	1	12	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
8	下野			3		7	1	10	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
9	羽津			6		10	1	16	1	1	2	(1)	(1)	3	(4)
10	富洲原			1		9	1	10	1	1	1	(1)	(1)	2	(3)
11	大矢知			9		8	1	17	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
12	八郷中央			9		7	1	16	1	1	1	(3)	(1)	2	(3)
13	桜			4		5	1	9	1	1	1	(1)	(1)	2	(3)
14	常磐中央			12	1	17	1	29	2	1	3	(4)	(1)	4	(5)
15	笹川中央			9	1	18	1	27	2	1	3	(4)	(1)	4	(5)
16	三重西			6		2	1	8	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
計				122	5	172	16	294	21	16	25	(41)	(16)	41	(58)

四日市・富田・川島・三重・下野・羽津・富洲原・大矢知・八郷中央・桜・三重西は混合1で算出(学級数は5歳児に含む)

()は、会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)で外数

認定こども園(公立)

		園児数													
		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計	
		園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級
1	橋北	3	1	20	1	22	1	36	2	38	2	46	2	165	9
2	塩浜			6	1	12	1	17	1	21	1	18	1	74	5
3	保々	2	1	14	1	16	1	28	2	25	1	38	2	123	8
4	楠	5	1	23	2	27	2	37	2	52	2	46	2	190	11
5	神前	4	1	12	1	15	1	24	2	23	1	16	1	94	7
計		14	4	75	6	92	6	142	9	159	7	164	8	646	40

		教職員数						計
		園長	副園長	保育教諭	用務員	看護師		
1	橋北	1	1	13(16)	(1)		15	(17)
2	塩浜	1		10(7)	(1)		11	(8)
3	保々	1		16(10)	(1)	(1)	17	(12)
4	楠	1		17(15)	(1)		18	(16)
5	神前	1		14(11)	(1)	(1)	15	(13)
計		5	(1)	70(59)	(5)	(2)	76	(66)

教員の推移(校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭)

小学校

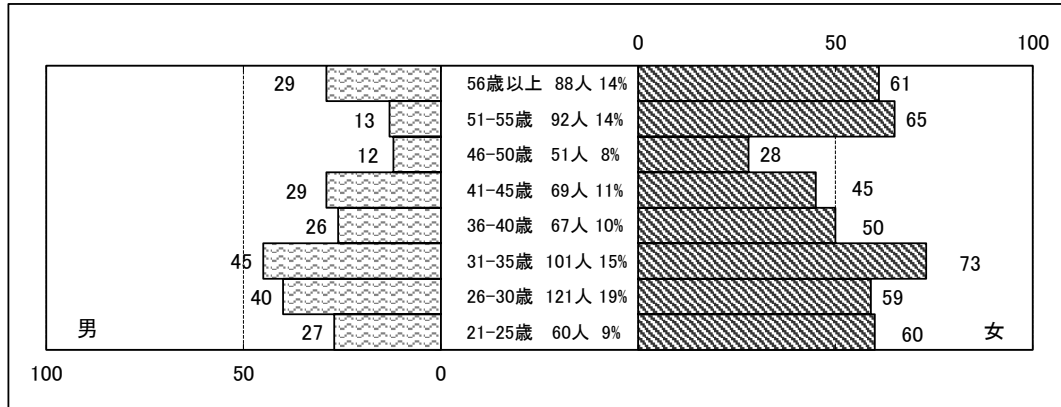
年度	男		女		計
19	306人	36.17%	540人	63.83%	846人
20	304人	36.32%	533人	63.68%	837人
21	310人	36.99%	528人	63.01%	838人
22	314人	37.65%	520人	62.35%	834人
23	314人	38.01%	512人	61.99%	826人
24	312人	38.57%	497人	61.43%	809人
25	310人	38.13%	503人	61.87%	813人
26	306人	38.15%	496人	61.85%	802人
27	301人	38.25%	486人	61.75%	787人
28	295人	38.26%	476人	61.74%	771人
29	295人	37.87%	484人	62.13%	779人
30	293人	38.30%	472人	61.70%	765人
31	282人	38.01%	460人	61.99%	742人
R2	278人	37.87%	456人	62.13%	734人
R3	272人	37.52%	453人	62.48%	725人
R4	271人	36.72%	467人	63.28%	738人

中学校

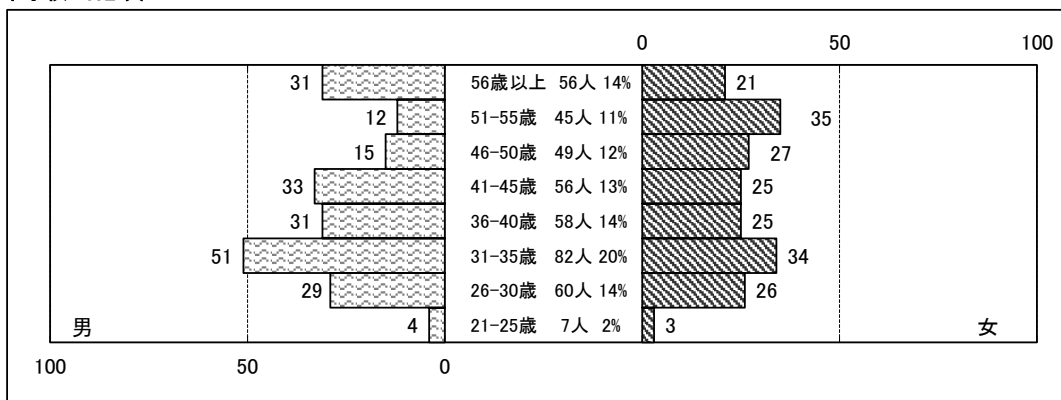
年度	男		女		計
19	296人	58.50%	210人	41.50%	506人
20	286人	56.75%	218人	43.25%	504人
21	286人	56.52%	220人	43.48%	506人
22	286人	56.97%	216人	43.03%	502人
23	283人	57.29%	211人	42.71%	494人
24	279人	56.36%	216人	43.64%	495人
25	281人	55.98%	221人	44.02%	502人
26	272人	55.28%	220人	44.72%	492人
27	271人	53.35%	237人	46.65%	508人
28	276人	54.55%	230人	45.45%	506人
29	275人	55.11%	224人	44.89%	499人
30	268人	55.95%	211人	44.05%	479人
31	266人	55.77%	211人	44.23%	477人
R2	254人	54.62%	211人	45.38%	465人
R3	248人	54.27%	209人	45.73%	457人
R4	245人	54.93%	201人	45.07%	446人

教員の男女別年齢構成(主幹教諭・指導教諭、教諭)

小学校 662人



中学校 402人



※R4.4.1の年齢で集計(単位:人)

教諭1人当たりの児童・生徒数

小学校	中学校	幼稚園	こども園(4,5歳)
23.0人	18.8人	11.7人	21.5人

小中学校教育

基本方針

■ **生きる力 共に生きる力をはぐくむ教育〈夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども〉**

- 「第4次四日市市学校教育ビジョン」や「小・中学校 学校教育指導方針」にある「めざす子どもの姿」の実現にむけ、「生きる力」「共に生きる力」をはぐくむという基本理念のもと、各学校での取り組みの充実を図る。
- 各学校の学校づくりビジョンの実現や教育課題の解決をめざした教育課程・指導方法の工夫を促すとともに、学びの一体化を推進し、学習指導・生徒指導等の充実を図る。
- 学校図書館活動の充実等を図り、読書活動を推進する。
- 『学校安全』充実のための手引や「危機管理マニュアル」、「四日市市学校防災対策ガイドライン」（令和3年改訂）にもとづき、教育活動全体を通して安全学習や安全指導を行う。
- 外国人英語指導員等を活用し、英語を使うための環境づくりを整え、外国語活動及び英語教育の充実を図る。
- 外国人児童生徒の学校生活への円滑な適応が図られるように適応指導員等の配置を行う。また、教科の学習を進める上で必要な日本語能力をつける手立てを工夫し、学習指導や進路指導を行う。
- 国際化に伴い、国籍や文化のちがいを豊かさとして生かし、互いに認め合い、尊重し合って共に生きていこうとする態度や能力を育てる多文化共生教育の充実を図る。
- 教職員の使命感の高揚と専門的資質を高めるため、当面する教育課題に応じた研修を強化し、OJTの推進に努める。
- 多様な課題をもつ児童生徒に対する教育相談活動の充実を図るため、教育相談室等の整備並びに、教職員のカウンセリング能力の向上及び関係機関との連携強化に努める。
- 特別な支援を必要とする児童生徒の適正な就学を促すため、就学相談を充実させるとともに、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育的支援の充実を図る。
- 当面する教育課題に応えるため、先進的な教育実践研究・教材開発を推進するとともに、教育資料・図書等の充実を図り、教育支援課と学校現場との交流を一層深める。
- 教材、教具及び管理備品の充実・整備を図るとともに、適正な学校運営経費の確保に努める。
- 学校保健活動や学校給食の整備を図るとともに、心と体の健康教育の指導を充実する。
- 就学援助の適正な実施に努める。
- 安全で快適な学校施設の整備・充実を図る。
- 学校、家庭、地域社会が協働し、「地域とともにある学校づくり」の推進に努める。

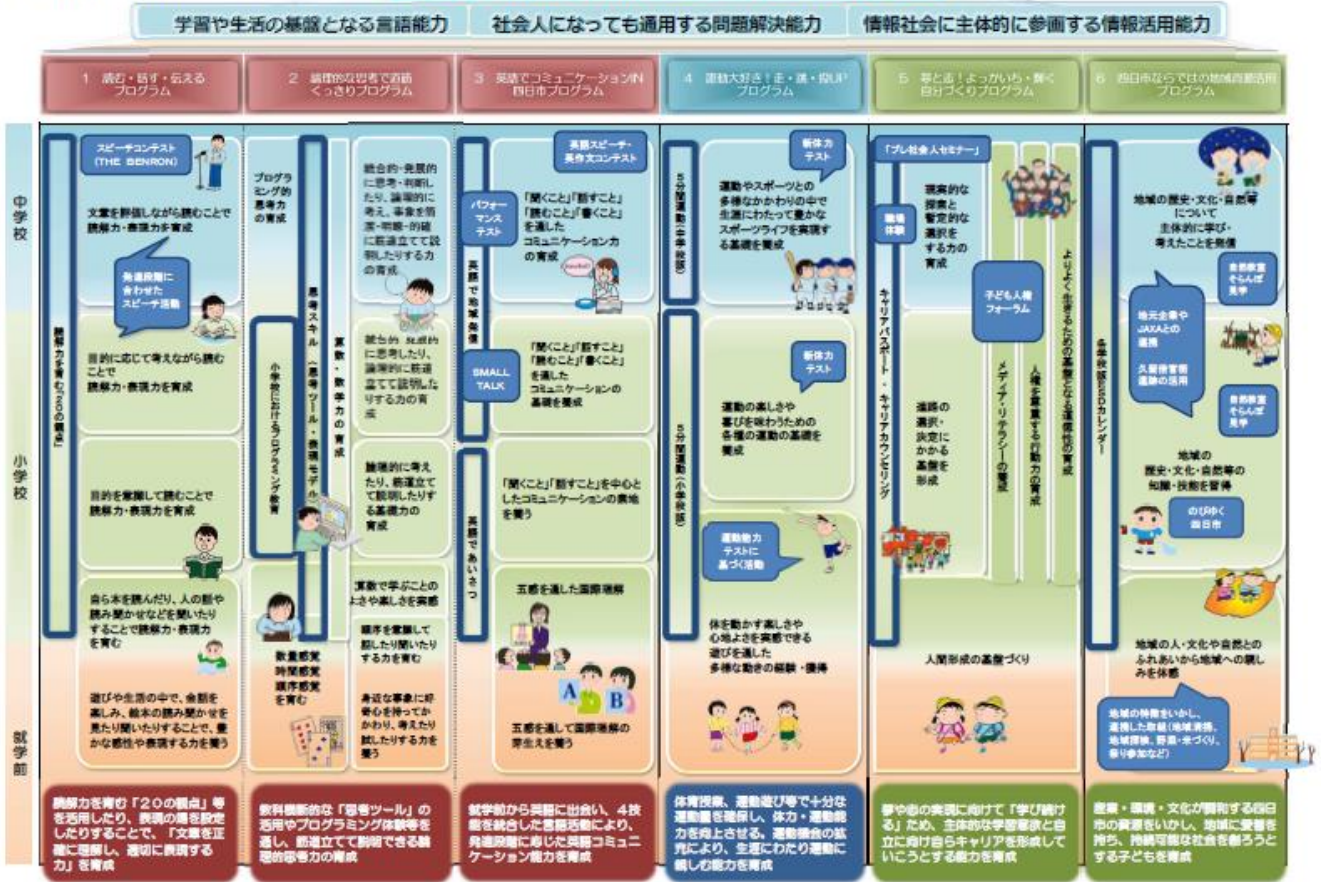
具体的方針と重点

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| I 確かな学力の定着 | III よりよい未来社会を創造する力の育成 |
| 1 主体的・対話的で深い学びの実現 | 1 キャリア教育の充実 |
| 2 ICT活用による情報活用能力の育成 | 2 四日市の資源を生かした教育の推進 |
| 3 言語活動の充実による読解力・表現力の育成 | 3 持続可能な社会を目指す教育の充実 |
| 4 筋道立てて説明できる論理的思考力の育成 | 4 防災・安全教育の推進 |
| 5 英語コミュニケーション能力の育成 | 5 現代的な諸課題に対応する教育 |
| 6 就学前教育の充実 | |
| II こころとからだの健全な育成 | IV 全ての子どもの能力を伸ばす教育の実現 |
| 1 人権教育の充実 | 1 特別支援教育の充実 |
| 2 道徳教育の充実 | 2 日本語指導が必要な子どもへの指導の充実 |
| 3 読書活動の充実 | 3 不登校児童生徒への支援 |
| 4 体力・運動能力の向上 | |
| 5 健康教育の推進 | V 学校教育力の向上 |
| 6 食育の推進 | 1 学校・園経営の充実 |
| | 2 生徒指導の充実 |
| | 3 学びの一体化の推進 |
| | 4 地域と協働した学校づくり |
| | 5 教職員の資質・能力の向上 |

新教育プログラム

就学前～小学校～中学校の期間において、目指すべき子どもたちの姿を、それらのテーマ（柱）別に整理し、6つのプログラムとして系統的に組み立てることによって、教育的効果を高める。

《四日市市新教育プログラム 6つの柱(ver.2)》 夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども



小・中学校自然教室

- 野外活動を通して、自然に触れる楽しさを味わうとともに、集団生活を通して人間的なふれ合いを深め、相互の理解と信頼を高めることを目的としている。また、様々な体験活動を通して、生きる力の基盤となる自己判断力、自律性、協調性が身につく機会としている。

区分	実施期間	対象校	実施場所
小学校	6月20日～11月10日	37校(2,604人)	○四日市市少年自然の家
中学校	4月20日～2月8日	22校(2,504人)	○四日市市少年自然の家 ○鈴鹿青少年センター

児童・生徒の文化活動

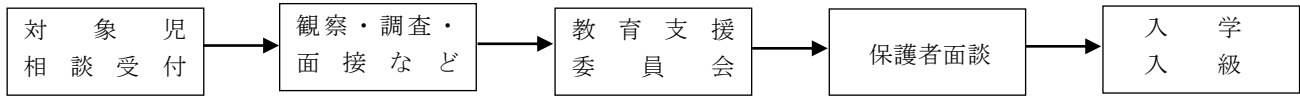
- 各種展覧会
 - ・三泗小中学校科学展 (9月10日～12日)
 - ・三泗小中学校社会科作品展 (9月10日～12日)
 - ・三泗小中学校美術展 (1月19日～26日)
 - ・三泗小中学校書写展 (1月14日～17日)
- 各種発表会
 - ・四日市市中学生スピーチコンテスト“THE BENRON” (8月27日)
 - ・科学研究発表会 (10月22日)
 - ・三泗中学校英語スピーチコンテスト・英作文コンテスト (11月8日)
 - ・三泗小中学校特別支援学級学習発表会 (2月17日)
- 音楽会
 - ・三泗小学校音楽会 (11月17・18日)
 - ・三泗中学校音楽会 (11月10・11日)

文部科学省・県等指定校

区 分	教 科 ・ 領 域	指定地域・学校名	期 間
文 部 科 学 省 指 定 研 究 校	道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業	羽津北小学校、朝明中学校	1年
	就学を支援する外国人児童生徒受入促進事業（J S Lカリキュラム実践推進）	四日市市（西笹川中学校）	1年
三 重 県 指 定 研 究 校	体力向上推進事業	富洲原小学校、泊山小学校、三重西小学校	1年
	地域と学校の連携・協働体制構築事業	西笹川中学校区、三重平中学校区 中部中学校区、大池中学校区、 楠中学校区、三滝中学校区	1年
	I C Tを活用したわかる授業推進事業 （市のI C T推進校を含む）	大矢知興譲小学校、水沢小学校、 河原田小学校、西朝明中学校、橋北中学校	1年
四 日 市 市 指 定	読書活動推進校	中部中学校、富田中学校、笹川中学校、 浜田小学校、塩浜小学校、三重小学校	1年
	教科担任制研究推進校	橋北小学校、楠小学校	2年
	中学校区英語教育推進校	西笹川中学校区 （笹川小学校、西笹川中学校）	1年
	小学校英語実践推進校	中部西小学校、富田小学校、日永小学校、 常磐小学校、内部小学校、河原田小学校、 泊山小学校、常磐西小学校、内部東小学校、 中央小学校、橋北小学校	1年
	読解力向上推進校	中央小学校、港中学校	1年
	論理的思考力向上推進校	高花平小学校、山手中学校	1年
	キャリア・パスポート推進校	橋北小学校、橋北中学校	1年

特別支援教育・相談

特別支援学校及び特別支援学級への入学、入級手順



教育支援委員：対象児の障害や課題の状況及び程度を把握し，教育支援委員会に報告する。

<教育支援委員会>

障害の種別や就学先の判断に加え，就学後の課題や配慮事項など，個別の教育支援計画につなげるための教育的支援の在り方について審議する。

<構成>

- | | |
|---------------------|-----|
| 1 学識経験者 | 1名 |
| 2 専門医 | 2名 |
| 3 児童福祉施設職員 | 2名 |
| 4 特別支援学校担当者 | 2名 |
| 5 市内公立保育園・幼稚園・学校関係者 | 16名 |
| 6 市教委等職員 | 2名 |

★特別支援学校の状況（令和4年5月1日）

県立西日野にじ学園（知的障害）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	109	85
中学部	45	40
高等部	135	112
計	289	237

県立北勢さらら学園（肢体不自由）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	54	26
中学部	21	9
高等部	35	22
計	110	57

★特別支援学級の設置状況（令和4年5月1日現在）

学級の種類	小学校		中学校	
	校数	学級数	校数	学級数
知的障害	31	41	16	18
自閉症・情緒障害	36	43	21	23
肢体不自由	10	10	4	4
弱視	1	1	0	0
難聴	2	2	1	1
病弱虚弱	1	1	0	0
通級指導教室（言語）	3	7	0	0
通級指導教室（情緒等）	5	7	3	3

私立聖母の家学園（知的障害）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	18	9
中学部	26	10
高等部本科	43	23
高等部専攻科	34	14
計	121	56

★特別支援学級在籍児童生徒数（令和4年5月1日）

区分	知的障害	自閉症情緒	肢体不自由	弱視	難聴	病弱虚弱	計
小学校	212	210	13	2	6	1	444
中学校	78	106	4	0	4	0	192
計	290	316	17	2	10	1	636

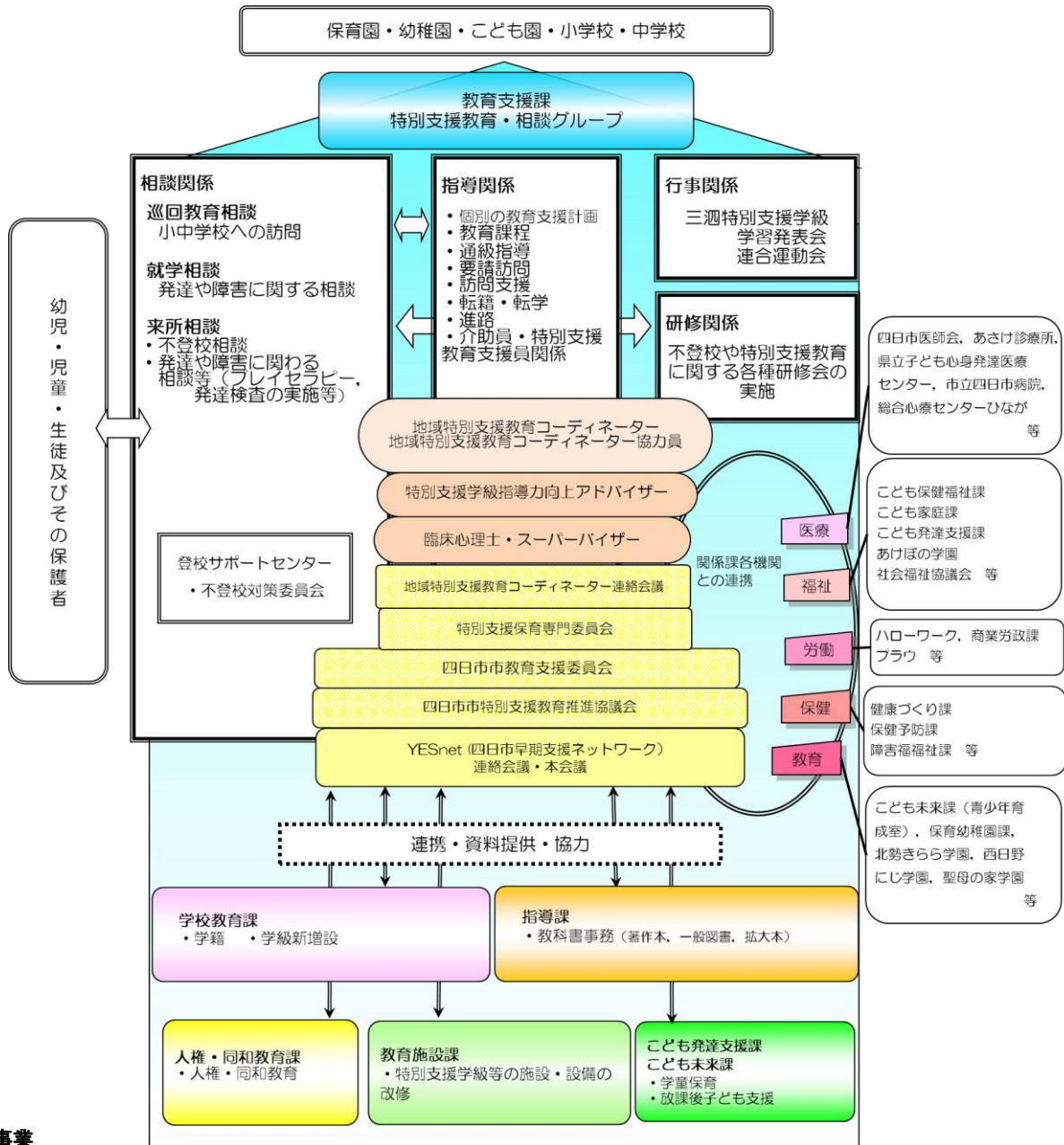
★特別支援学級在籍学年別児童生徒数（令和4年5月1日）

校種	小学校						中学校			計
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
児童・生徒数	50	68	72	78	86	90	64	69	59	636



<令和3年度 三四特別支援学級学習発表会>

○特別支援教育・相談グループの業務に関する構造図



教育相談事業

(1) 教育相談〔来所相談〕

(令和4年3月31日)

年度	相談件数〔新規〕	来所件数	相談回数	相談の内訳〔新規〕			
				発達・障害	行動情緒	家庭環境等	その他
R2	238	793	1986	85	120	18	15
R3	262	786	2050	104	140	11	7

(注) 相談回数は相談員とセラピストが担当した相談実働回数を表す

〔巡回教育相談〕

(令和4年3月31日)

年度	巡回教育相談(回) ・教育支援課職員 ・アドバイザー ・スーパーバイザー	学校・園訪問(回) ・地域特別支援教育 コーディネーター	合計
R2	688	443	1131
R3	632	344	976

(2) 登校サポートセンター

(令和4年3月31日)

(人)

年度	開級日数	通級生				
		小	中1	中2	中3	合計
29	196	12	11	28	35	86
30	196	12	26	32	35	105
R1	168	14	20	40	39	113
R2	180	8	21	29	37	95
R3	183	15	13	37	32	97

幼児教育

基本方針

■ 生きる力・共に生きる力の基礎の育成

具体方針と努力点

○生きる力・共に生きる力の基礎を育成する

- 1 「遊び」を通しての総合的な指導
- 2 環境を通して行う教育
 幼児の主体的な活動が展開できる教材の工夫と、物的・空間的環境構成の工夫
- 3 一人一人の幼児の特性に応じた指導
 - (1) 発達の課題の把握
 - (2) 見通しを持った指導の工夫
- 4 教育活動の充実に向けた体制づくり
 - (1) チームとしてのカリキュラムマネジメント
 - (2) 園と家庭、地域、専門機関との連携・協働による子どもの成長を支えていく体制づくり
- 5 「学びの芽生え」から「自覚的な学び」への円滑な接続



幼稚園保育料（公立） (円)

年 度		月 額
昭和 35～36		400
37～41		700
42～50		900
51～52		2,000
53		2,700
54～55	4 歳児	3,500
	5 歳児	3,200
56～57	4 歳児	4,000
	5 歳児	3,700
58～59		4,200
60～61		4,500
62		4,900
63		5,200
平成元		5,500
2		5,800
3		6,100
4～6		6,400
7～29		6,900
平成 30～ 令和元（～9月）		0～18,200 （応能負担）
令和元（10月～）		0

就園状況

(令和4年5月1日)

年齢別	該当児 (人)	幼稚園				保育園				認定こども園			
		公立		私立		公立		私立		公立		私立	
		園児数 (人)	就園率 (%)	園児数	就園率	園児数	就園率	園児数	就園率	園児数	就園率	園児数	就園率
5 歳児	2,458	122	5.0	991	40.3	463	18.8	600	24.4	164	6.7	21	0.9
4 歳児	2,343	172	7.3	962	41.1	443	18.9	550	23.5	159	6.8	24	1.0
0～3 歳児	8,960	—		945	10.5	933	10.4	1,614	18.0	323	3.6	45	0.5
計	13,761	294	2.1	2,898	21.1	1,839	13.4	2,764	20.1	646	4.7	90	0.7

・就園率は、参考数値

人権教育

人権問題を解決する行動力を育成するための人権教育の充実

人権問題を自らの問題と捉え、身近なことから取り組むとともに、主体的に自己選択・自己決定し、問題を解決する行動力の育成を図ることにより、子どもたちの現在及び将来における自己実現を目指します。また、教職員の人権意識を高め、人権教育における指導力向上を図るとともに、学校・家庭・地域が一体となった人権教育の推進を図ります。

- ①「四日市市人権教育・啓発基本方針」「第4次四日市市学校教育ビジョン」「学校教育指導方針」を踏まえ、各校園の人権教育推進計画の策定・充実に努める。
- ②子どもの実態や発達段階に応じた目指す子どもの姿を示し、個別的な人権問題について、解決に向けた取組が明確に位置づけられた人権教育カリキュラムの作成に努める。
- ③校内研修において教職員の学習機会の充実のため、学校人権教育推進人材バンク登録者（人権教育リーダー育成研修修了者）等を活用し、OJTの促進を図る。
- ④いじめや差別のない学校づくりに向けて、教職員・保護者を対象に一人一人の人権意識を高める研修を継続する。
- ⑤中学校区単位で、子ども人権フォーラム・授業交流・情報交換会等の実践を通じて、校園や地域との連携を一層深める。
- ⑥人権センター・人権プラザと連携し、部落問題や外国人・障害者・女性・子ども・性的少数者等個別の人権問題の解決に向けた四日市市全域を含むネットワークを構築することで、差別をなくし、子ども・保護者が安心できる教育環境づくりを推進する。
- ⑦学校等へ指導主事が訪問し、部落差別の問題や部落史に関する研修を実施し、部落差別解消の推進を図る。
- ⑧メディア・リテラシーと人権に関する出前授業の実施(小3・中2)およびリーフレットの配付、教職員研修会の実施を通して、メディア・リテラシー養成を通じた人権教育の推進を図る。

□幼児・児童・生徒の人権活動

- ・人権啓発ポスターの募集
(対象：保育園・幼稚園・こども園児、小学生、中学生、高校生)
- ・人権作文の募集
(対象：小学生、中学生)
- ・中学校区子ども人権フォーラム
(対象：小学生、中学生／22中学校ブロックで随時開催)
- ・人権のひろば展
(開催予定：12月／展示内容：人権啓発ポスター)

□教職員人権教育研修派遣事業

期間：5月～2月末日
対象：小学校、中学校教職員

□教職員研修

- ・人権教育推進委員研修会
(対象：小・中学校推進委員／4月実施)
- ・人権教育初任者研修会
(対象：新規採用教職員等／5月実施)
- ・人権教育転入者研修会
(対象：市内転入教職員／5月実施)
- ・人権教育実践研修会①
(対象：小・中学校教職員等／7月実施)
- ・人権教育実践研修会② 兼人権教育リーダー育成研①
(対象：小・中学校教員等／7月実施)
- ・人権教育リーダー育成研修会①～③
(対象：小・中学校教員／7月～8月、3回実施)

□市人権教育指定校等

指定・委託事業名	学 校 名 等	期間
人権教育推進校	浜田小学校、富洲原小学校、日永小学校、常磐小学校、八郷小学校、保々小学校、桜台小学校、楠小学校、三滝中学校、西朝明中学校	1年
中学校ブロック人権文化創造事業	22中学校ブロック	1年
子ども人権文化創造事業 〔自己実現支援事業を含む〕	日永地区、常磐地区 保々地区、神前地区 子ども人権文化育成協議会	1年

□県人権教育事業

委託・補助事業名	学 校 名 等	期間
人権教育研究指定校事業	富洲原小学校	2年

□いじめや差別をなくす人権意識向上事業

- ・リーフレット「いっしょに考えよう～いじめ問題～」
(保護者編)の改訂

●人権・同和教育関係施設状況

施設名	所在地	電話番号	概要
人権プラザ赤堀	赤堀三丁目1番21号	351-7609	1階 事務室、料理実習室、談話室、 相談室 2階 ホール
赤堀児童集会所			1階 ホール、幼児室、事務室 2階 図書室、学習室
人権プラザ天白	日永二丁目5番15号	346-2803	1階 事務室、料理実習室、談話室 2階 ホール
天白児童集会所			ホール、学習室、相談室 図書室、幼児室
人権プラザ小牧	市場町1041番地24	339-0909	1階 事務室、相談室、料理実習室 2階 ホール、図書室
小牧西児童集会所		339-1287	学習室、図書室、集会室
人権プラザ神前	寺方町2281番地	326-0840	1階 事務室、料理実習室、 相談室、談話室 2階 ホール、図書室
寺方児童集会所	寺方町2251番地	326-5022	ホール、学習室、図書室 幼児室、職員室
神前柔道教室	曾井町494番地3	326-4236	柔道場、相撲場

学校保健

基本方針

- 児童・生徒・幼児の健康管理と安全教育の徹底を図る
- 学校環境衛生基準に基づく定期的諸検査を実施し、指導の充実に努める

年齢別体位と平均値（令和3年度）

区分	男 子				女 子				
	身長 (cm)		体重 (kg)		身長 (cm)		体重 (kg)		
	三重	四日市	三重	四日市	三重	四日市	三重	四日市	
幼	5	110.9	109.8	19.3	18.8	110.0	109.7	18.8	18.5
	6	116.6	116.4	21.6	21.4	115.7	115.3	21.2	21.0
小	7	122.4	122.5	24.3	24.3	121.6	121.5	23.8	23.8
	8	128.1	127.8	27.6	27.3	127.5	127.2	26.9	26.9
	9	133.6	133.4	31.1	31.1	133.7	133.6	30.4	29.9
	10	139.0	139.0	34.7	35.0	140.7	140.7	34.8	34.8
	11	145.6	145.5	39.3	38.9	146.9	146.8	39.7	39.4
中	12	153.1	152.7	44.4	44.4	151.8	151.6	44.0	43.4
	13	160.2	161.0	49.9	49.7	154.6	155.0	47.5	47.0
	14	165.3	165.4	54.4	54.7	156.0	156.4	49.7	49.7

独立行政法人日本スポーツ振興センター（旧日本体育学校健康センター）適用の事故災害発生件数・医療費給付額の推移（障害・死亡見舞金を含む）

校種	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
小学校	864	7,133,306	845	7,506,774	854	8,117,380	758	9,673,573	701	14,492,676
中学校	1,154	14,654,355	1,047	14,229,602	1,008	13,498,539	844	9,288,046	780	11,895,913
幼稚園	37	430,647	30	585,621	22	141,252	12	107,416	13	65,656
計	2,055	22,218,308	1,922	22,321,997	1,884	21,757,171	1,614	19,069,035	1,494	26,454,245

保健担当者一覧

令和4年度

区分	配置状況	人員
学校医	一校・園1人、児童・生徒数660人以上の学校は2人配置	52人
学校歯科医		70人
学校薬剤師	一校・園1人	34人
保健主事	各小中学校に1人	59人
養護教諭	各小中学校に1人（海蔵小学校2人）（大矢知興讓小学校2人）（常磐西小学校2人） （常磐小学校巡回養護を含み2人）	63人

疾病異常被患率

(%)

区 分 項 目		幼稚園、認定こども園（5歳）				小 学 校				中 学 校				
		男		女		男		女		男		女		
		R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	
栄養状態	痩 せ	0	0	0.76	0.88	1.39	1.55	1.51	1.43	3.12	2.86	4.36	4.33	
	肥 満	1.67	3.00	2.27	2.65	9.80	9.86	7.48	7.84	11.02	10.38	7.45	8.27	
脊 柱 異 常		0.83	0	0	0.88	1.29	1.78	1.21	1.79	2.53	5.00	2.20	4.56	
胸 か く 異 常		0	0	0	0	0.51	0.52	0.66	0.27	2.76	0.41	2.55	0.16	
目	視力(裸眼または矯正で0.9以下)	20.00	31.00	17.83	29.09	31.90	31.67	36.86	37.80	48.73	48.83	54.33	56.43	
	流行性結膜炎	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結 膜 炎	—	—	—	—	0.79	0.36	0.59	0.28	0.44	0.46	0.52	0.05	
	アレルギー性結膜炎	—	—	—	—	6.40	7.99	6.76	7.66	9.07	8.52	8.62	8.82	
	その他（眼疾）	—	—	—	—	4.29	1.10	4.30	1.04	3.82	0.52	3.26	0.53	
耳	難聴の疑い	—	—	—	—	2.63	1.48	2.81	1.67	2.01	1.48	1.58	0.87	
	中 耳 炎	—	—	—	—	0.05	0	0.05	0.07	0	0	0	0.04	
	滲出性中耳炎	—	—	—	—	0.10	0.03	0.04	0.04	0	0.04	0	0	
	耳 垢 栓 塞	—	—	—	—	4.90	5.86	5.95	5.69	5.85	8.71	4.37	5.58	
	その他（耳疾）	—	—	—	—	1.63	0.84	1.79	0.75	0.15	0.31	0.21	0.25	
鼻	鼻 炎	—	—	—	—	5.02	5.36	2.30	2.85	3.57	3.43	2.20	1.22	
	アレルギー性鼻炎	—	—	—	—	6.45	8.85	3.54	3.25	10.60	14.33	8.07	11.57	
	副 鼻 腔 炎	—	—	—	—	0.38	0.24	0.37	0.18	0.27	0.08	0.08	0.04	
	その他（鼻疾患）	—	—	—	—	3.09	4.52	1.38	2.17	2.09	1.08	0.79	0.80	
いん頭	扁桃肥大	—	—	—	—	0.63	0.54	0.67	0.39	0.38	0.35	0.25	0.17	
	アデノイド	—	—	—	—	0	0.03	0.04	0	0	0	0	0	
	扁桃炎	—	—	—	—	0.08	0.03	0.04	0.02	0	0	0	0	
	その他（いん頭疾患）	—	—	—	—	0.18	0.08	0.18	0.06	0	0.04	0	0	
歯	むし歯	処置完了	11.11	8.00	7.75	2.70	19.31	18.54	17.52	17.08	16.17	15.40	17.76	18.02
		未処置	26.50	23.00	26.36	24.32	24.00	22.23	22.04	19.70	15.14	13.78	16.11	14.46
尿 蛋 白		0	0	0	0	0.03	0.03	0.13	0.12	0.71	0.71	0.40	0.53	
伝 染 性 皮 膚 疾 患		0	0	0	0	0.04	0.08	0.06	0.01	0	0	0	0	
アトピー性皮膚炎		0	2.00	0	0.88	0.97	1.36	1.34	1.14	0.41	0.15	0.33	0.21	
心 臓 疾 患		2.50	0	0.76	0.88	0.19	0.28	0.19	0.32	1.42	0.95	2.17	1.88	
ぜ ん 息		0	4.00	0	0.88	0.66	0.38	0.31	0.25	0.08	0.05	0.08	0.05	
そ の 他 の 疾 患		0.83	0	2.27	0	0.45	0.67	0.34	0.50	0.62	0.38	0.46	0.46	

学校給食

基本方針

- 学校給食の教育的意義とその役割を正しく認識するように努める
- 給食指導が健康指導、生活指導につながった活動や指導の場となるよう努める
- 楽しい学校給食の実施と食事内容の充実を図り、給食器具等の整備を図るとともに給食関係職員の健康安全管理と資質の向上に努める

学校給食実施状況

【小学校】

単独校調理方式による完全給食を実施している。

平成13年度より三重北小・八郷西小の2校、平成16年度より小山田小・高花平小の2校でなかよし給食（親子方式）を実施している。また、平成20年1月より調理業務民間委託を実施し、令和3年度末現在、合計15校で実施している。

米飯給食は、昭和52年度から開始して、昭和56年6月から週2回、平成14年度から週2.5回、平成24年10月から週3回実施している。

副食には、旬のもの、出来るだけ地場産物を使用し、日本の伝統料理や郷土料理を取り入れている。また、通常の給食以外に外で食べる弁当メニュー給食や全国学校給食週間メニュー、四日市ふるさと給食の日等、特色ある学校給食を実施している。

平成8年「病原性大腸菌O157」による食中毒事故が全国各地で起こり、大きな被害をもたらされた。それにとまない当市も学校給食の衛生管理を根本から見直すことになり、調理員の意識改革、食材料配送の見直し、機械器具の充実や給食室の改修を進めている。

【中学校】

昭和40年度から楠中以外の21校でミルク給食を実施していた。

中学校給食制度については、そのあり方について検討を重ねてきたが、平成20年11月より、デリバリー方式による給食を中部中・山手中・三重平中・大池中・三滝中の5校で先行的に実施し、その他の16校（楠中を除く）は平成22年1月より、楠中は平成24年4月より、デリバリー方式による給食を実施した。

中学校給食については、「四日市市中学校給食基本構想・基本計画」に基づき、令和5年4月のセンター方式による供用開始に向けて準備を進めている。

衛生管理

食品の衛生管理は、子どもの健康ひいては生命にかかわるものだけに、食中毒・赤痢等の発生防止には平成8年に衛生基準も見直し、未然防止に更に努力している。給食従事者は毎月2回、検便による赤痢菌やO157等の培養検査の実施、関係者の衛生講習会の開催、その他保健所衛生監視員による衛生検査の実施等を行っている。

令和4年度

区分	小学校	中学校
実施校数	37校	22校
対象人員	15,253人	7,563人
年実施予定回数	189回	180回
給食費	高学年	1食300円
	低学年	

令和4年度

調理員数内訳	
正職	29人
再任用職	9人
パート	80人
民間委託	142人

※回数は学校臨時休業により変更する場合があります。 令和4年度

小学校給食費内訳（低・高平均）			
主食	パン	58円60銭	主食平均 60円71銭
	米飯	62円82銭	
牛乳		54円00銭	
副食	パン	148円30銭	副食平均 146円19銭
	米飯	144円08銭	
1食あたり		261円90銭	

学校給食の変遷

小学校給食

年 月	給食費 (月額)		週回数	摘 要
	低学年	高学年		
昭和22年 1月	5円		2回	} 補助給食 (味噌汁給食)
5月	7		2	
7月	10		2	
10月	20		2	
11月	40		2	
23年 4月	40		4	週4回脱脂ミルク (12校実施)
26年 2月	150		5	完全給食開始
27年 4月	200		5	
30年 4月	280		5	調理員市雇用
32年 4月	330		5	
37年 4月	420	480	5	
40年 4月	550	600	5	
42年 6月	650	700	5	
44年10月	800	850	5	10月から牛乳に切替え (180cc)
45年 4月	950	1,000	5	4月から乳量の変更 (200cc)
46年10月	1,060	1,110	5	9月からパンの多様化
48年 7月	1,400	1,460	5	
49年 5月	1,800	1,870	5	
11月	1,920	2,000	5	
51年 5月	2,300	2,400	5	
53年10月	2,500	2,630	5	54年4月から週1回米飯実施
56年 5月	2,850	3,000	5	6月から週2回米飯実施
59年 6月	3,050	3,200	5	
63年 7月	〃	〃	5	四日市市学校給食問題検討会発足
平成 元年 4月	〃	〃	5	消費税の導入
2年10月	〃	〃	5	四日市市学校給食問題検討会専門委員会発足 (~3年11月)
11月	〃	〃	5	弁当メニュー給食実施 (野外給食・花見給食等)
3年10月	3,350	3,500	5	給食費7年3ヶ月ぶりに値上げ (消費税分も含む)
5年 5月	〃	〃	5	焼き物機導入
8年 4月	3,650	3,800	5	万古焼「給食器」をランチルームに導入
9年 4月	〃	〃	5	消費税5%に改定
13年 4月	〃	〃	5	塩浜小・三浜小でなかよし給食 (親子方式) 開始
14年 1月	〃	〃	5	三重北小・八郷西小でなかよし給食 (親子方式) 開始
4月	〃	〃	5	全小学校の給食費を四日市市学校給食協会が一括管理する。
15年 3月	3,650	3,800		米飯給食週2.5回実施 米飯学校給食環境整備支援事業により強化磁器の小皿を全校に配付
16年 9月	〃	〃		
17年 2月	〃	〃	5	小山田小・高花平小でなかよし給食 (親子方式) 開始
18年 4月	〃	〃	5	楠小学校も市町村合併に伴い統一献立実施 楠小学校の給食費も四日市市学校給食協会が一括管理する。

年 月	給食費 (月額)		週回数	摘 要
	低学年	高学年		
20年 1月	3,650	3,800	5	中部西小・大谷台小で調理業務民間委託の開始
20年 9月	〃	〃	5	富田小・八郷小で調理業務民間委託の開始
21年 4月	4,100	4,300	5	給食費17年6ヶ月ぶりに値上げ(消費税分も含む)
22年 1月	〃	〃	5	内部小・羽津北小で調理業務民間委託の開始
23年 1月	〃	〃	5	常磐小・川島小・内部東小で調理業務民間委託の開始
24年 3月	〃	〃	5	海蔵小・日永小・桜小で調理業務民間委託の開始
24年 4月	〃	〃	5	楠学校給食共同調理場の廃止に伴い、楠小・楠中の共同調理場方式の給食廃止
24年 10月	〃	〃	5	楠小で単独調理場方式の給食開始
24年 10月	〃	〃	5	週3回米飯実施
25年 1月	〃	〃	5	常磐西小で調理業務民間委託の開始
26年 3月	〃	〃	5	塩浜小・三浜小のなかよし給食(親子方式)廃止
26年 4月	〃	〃	5	消費税8%に改定
29年 4月	4,400	4,600	5	給食費8年ぶりに値上げ(消費税分も含む)
令和 元年 10月	〃	〃	5	消費税10%に改定
2年 9月	〃	〃	5	大矢知興譲小で調理業務民間委託の開始
3年 1月	〃	〃	5	三重小で調理業務民間委託の開始
4年 4月	(一食)256	268	5	給食費公会計化の開始

中学校給食(ミルク給食)

昭和40年 4月	350 円 (年額 3,850 円)	全中学校ミルク給食開始
56年 5月	358 円 (年額 4,000 円)	
59年 6月	391 円 (年額 4,300 円)	
平成21年 12月		デリバリー方式の給食開始に伴い全中学校ミルク給食廃止

中学校給食(デリバリー方式)

平成20年 11月	1食 300 円	中部中・山手中・三滝中・大池中・三重平中でデリバリー方式の給食開始
平成22年 1月	〃	橋北中、港中、塩浜中、富洲原中、富田中、笹川中、南中、西陵中、朝明中、保々中、常磐中、西笹川中、羽津中、西朝明中、桜中、内部中でデリバリー方式の給食開始
平成24年 4月	〃	楠中学校でデリバリー方式の給食開始

教職員研修・調査研究

めざす子どもの姿 : 夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども

「第4次四日市市学校教育ビジョン」



めざす教師の姿

教育への情熱を持ち、豊かな人間性を備え、自己相互研鑽を積み、
確かな教師力を持った教職員を目指します。

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 基本目標1 確かな学力の定着 | ② ICT活用による情報活用能力の育成 |
| 基本目標4 全ての子ども
の能力を伸ばす教育の実現 | ① 特別支援教育の充実 |
| 基本目標5 学校教育の向上 | ④ 不登校児童生徒への支援 |
| | ⑥ 教職員の資質・能力の向上 |

「第4次四日市市学校教育ビジョン」



教育支援課

四日市市教育委員会 教職員研修講座

基本研修
各担当者研修

専門研修
ライフステージ別研修
教科等研修
領域等研修
重点教育課題研修

特別研修
アカデミック・社会研修
夏季教育セミナー

【教師力向上へ向けた研修の推進】

- ・ライフステージ(若手・ミドルリーダー)や職務に応じた教員研修の充実
- ・ICTを効果的に活用する授業改善研修
- ・OJTを含む校内外研修と、校外研修を関連させた効果的な研修
- ・三重大学や企業・JAXA等との連携による校内外研修の充実

【出前研修の推進】

- ・教員・児童生徒のICTスキル向上支援
- ・初任者研修や若手教員への訪問支援

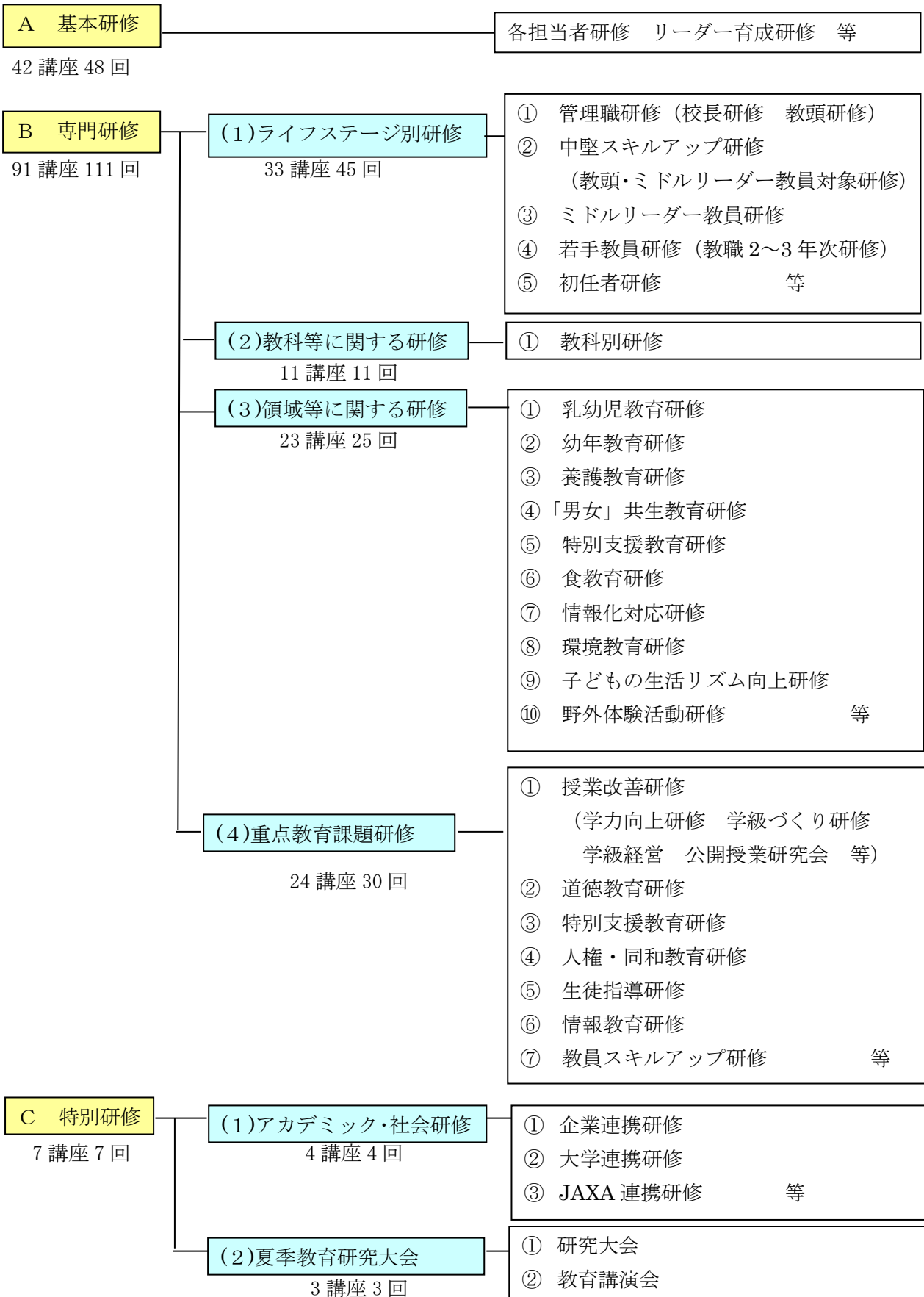
調査研究

研究事業の推進

- ・教育課題に対応した研究の推進(課題研究)
- ・研究成果の全市への普及

	主 題	研 究 内 容 の 概 要
1	小学校国語科における「話すこと」の能力を高める研究 — 音声入力機能を活用したスピーチ活動を通して —	「教材」の歴史と、新しい「教材」が出現したことによって変化してきた学習形態について概観する。その上で、国語科で新しく「教材」として用いられたことで実現してきた学習指導について整理する。 さらに、本研究が対象とする「音声入力」の特長及び教育的機能について整理し、これによって可能となる新しい学習指導について提案する。
2	校内ふれあい教室での支援についての一考察 — 学習を通じた自己効力感に焦点をあてて —	校内ふれあい教室（登校はできるが教室に入りづらい生徒を対象とした専用の教室と専任の教員を配置した別室）での支援において、学習に対する具体的な計画を立案し、実行し、学習を通じて成功体験を積むことで、自己効力感につながるかを調査する。また、その自己効力感に変化があった場合、該当生徒の学習の様子や過ごし方に変化があるかどうかを調査する。市内の校内ふれあい教室設置校に研究協力を依頼し、校内ふれあい教室に通う生徒が、専任の教員とともに、学習に対する具体的な計画を立案し、実行、振り返りを行う。事前及び事後アンケートにより、生徒の自己効力感の変化を調査するとともに、変化がみられた生徒はさらに専任の教員からの聞き取りから、生徒の学習の様子や過ごし方に変化があるかを調査する。

○ 令和4年度教職員研修講座体系 140講座 166回



就学奨励・私学助成

四日市市奨学金（令和4年度から）

四日市市民またはその子で経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金の給付を行う。また、新規入学者には入学支度金の支給を行う。

奨学金支給月額（令和4年度）

区分	額	支給額 (1/2貸与※、1/2給付)
高等学校等		12,000円
大学等		24,000円

※貸与分も条件を満たす場合は返還免除

入学支度金支給額（令和4年度）

区分	額	給付額
高等学校等		40,000円
大学等		50,000円

奨学金新規採用者数（令和4年度奨学生）

高等学校等・・・64人（うち旧制度からの移行者18人）

大学等・・・72人（うち旧制度からの移行者29人）

（参考）奨学資金（令和3年度まで）

奨学資金支給月額（令和3年度実施分）

区分	額	貸与額
高校・専修学校高等課程		12,000円
大学・専修学校専門課程		24,000円

入学支度金支給額（令和3年度実施分）

区分	額	給付額
高校・専修学校高等課程		40,000円
大学・専修学校専門課程		50,000円

奨学資金新規貸与者数（人）

区分	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
高校生		20	15	12	5	10	8	5	13
大学生		14	13	13	10	5	8	4	13
専修学生		5	6	3	1	1	5	2	4

私学助成

私立学校の教育条件の維持向上を図り、私学教育の振興に寄与する。

（令和4年度）

区分	幼稚園	小・中学校	高校ほか
運営費	400,000円(200,000円) $\left\{ \begin{array}{l} +100円 \times \text{園児数} \\ +440円 \times \text{園児数} \\ +670円 \times \text{園児数} \end{array} \right.$	市内在住生徒 一人当たり 3,800円	市内在住生徒 一人当たり 3,800円
研修費	(園長+教員数) $\times 10,000$ 円	—	—
建設費	要綱補助	予算補助	予算補助

令和4年度 使用教科用図書一覧

1 小学校

教科	学 年	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
国語	国 語	1～6年	2 東 書	あたらしい 国語 二上・二下 新しい国語 三上・三下、四上・四下、五、六
	書 写	1～6年	2 東 書	あたらしいしよしゃ一、新しいしよしゃ二、新しい書写三、四、五、六
社会	社 会	3～6年	116 日 文	小学社会3年、4年、5年、6年
	地 図	4～6年	46 帝 国	楽しく学ぶ小学生の地図帳4・5・6年
算 数		1～6年	2 東 書	あたらしいさんすう1①さんすうのとびら、1②さんすうだいすき！ 新しい算数2上、2下、3上、3下 考えるっておもしろい！ 新しい算数4上、4下、5上、5下 考えると見方が広がる！、新しい算数6 数学ヘジャンプ！
理 科		3～6年	61 啓林館	わくわく理科3、4、5、6
生 活		1・2年	116 日 文	わたしとせいかつ上 みんな なかよし、わたしとせいかつ下 ふれあい だいすき
音 楽		1～6年	27 教 芸	小学生のおんがく1、小学生の音楽2、3、4、5、6
図 画 工 作		1～6年	116 日 文	ずがこうさく1・2上下 たのしいな おもしろいな 図画工作3・4上下 ためしたよ 見つけたよ 図画工作5・6上下 見つめて 広げて
家 庭		5・6年	9 開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6
保 健		3～6年	2 東 書	新しいほけん3・4、新しい保健5・6
外 国 語 英 語		5・6年	17 教 出	ONE WORLD Smiles 5、ONE WORLD Smiles 6
道 徳		1～6年	208 光 文	しょうがくどうとく ゆたかなこころ 1年、小学どうとく ゆたかなこころ2年 小学どうとく ゆたかな心3年、4年、小学道徳 ゆたかな心5年、6年

2 中学校

教科	学 年	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
国語	国 語	1～3年	38 光 村	国語1、2、3
	書 写	1～3年	2 東 書	新しい書写 一・二・三年
社会	地理的分野	1・2年	46 帝 国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	歴史的分野	1～3年	2 東 書	新しい社会 歴史
	公民的分野	3年	116 日 文	中学社会 公民的分野
	地 図	1～3年	46 帝 国	中学校社会科地図
数 学		1～3年	61 啓林館	未来へひろがる数学1、2、3
理 科		1～3年	61 啓林館	未来へひろがるサイエンス1、2、3
音 楽	音 楽 一 般	1年	27 教 芸	中学生の音楽 1
		2・3年		中学生の音楽 2・3上下
	器 楽 合 奏	1～3年		中学生の器楽
美 術		1年	116 日 文	美術1 美術との出会い
		2・3年		美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来
保 健 体 育		1～3年	50 大 修 館	最新中学校保健体育
技 術 家 庭	技 術 分 野	1・2年	9 開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
		3年	2 東 書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology
	家 庭 分 野	1・2年	9 開隆堂	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
		3年	2 東 書	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英 語		1～3年	38 光 村	Here We Go! ENGLISH COURSE 1、2、3
道 徳		1～3年	17 教 出	中学道徳 とびだそう未来へ 1、2、3

※特別支援学級児童生徒については、能力や教育内容に応じて、上記教科書の代わりに盲・聾・養護学校用教科書や一般図書を使用している場合もあります。

4 学校・幼稚園施設



※ 写真は令和3年度に特別教室棟の増築を実施した大矢知興譲小学校の校舎内部です。

～安全の確保と学習環境に配慮した学校施設をめざして～

基本方針

- 学校施設は、児童・生徒にとって学習・生活の場であることから、適切な維持管理・整備の実施により良好な学習環境の確保を図るとともに、時代のニーズに対応した機能の追加を図る。
- 総合計画に基づき、児童生徒数の動向も踏まえながら、改築によらなければ学習環境の改善を図ることができない老朽校舎を計画的に改築するとともに、他の校舎については計画的修繕により良好な施設環境の確保と長寿命化を図る。

校舎校地の現状

区 分		小学校	中学校		
校 舎	校 舎 面 積	1 学 校 当 たり	5,648㎡	5,912㎡	
		児 童 ・ 生 徒 1 人 当 たり	13.70㎡	17.19㎡	
	保 有 教 室 数	普 通 教 室	1 学 校 当 たり	16.5室	12.9室
		特 別 教 室	1 学 校 当 たり	6.5室	8.8室
校 地 面 積	1 学 校 当 たり	20,499㎡	25,738㎡		
	児 童 ・ 生 徒 1 人 当 たり	50㎡	75㎡		
校 地	う ち 運 動 場 面 積	1 学 校 当 たり	7,919㎡	12,274㎡	
		児 童 ・ 生 徒 1 人 当 たり	19.21㎡	35.70㎡	

屋内運動場の現状

構 造	小学校	中学校
鉄筋コンクリート造	36校	18校
鉄 骨 造	1校	4校
児童・生徒1人あたりの面積	1.77㎡	2.96㎡

プールの現状

構 造	小学校	中学校
ア ル ミ プ ー ル	34校	15校
コンクリートプール	0校	2校
ステンレスプール	1校	1校
F・R・Pプール	2校	4校

幼稚園の現状

園 数	16園	保育室数	55室
学級数	21学級	遊戯室数	16室

認定こども園の現状

園 数	5園	保育室数	46室
学級数	40学級	遊戯室数	5室

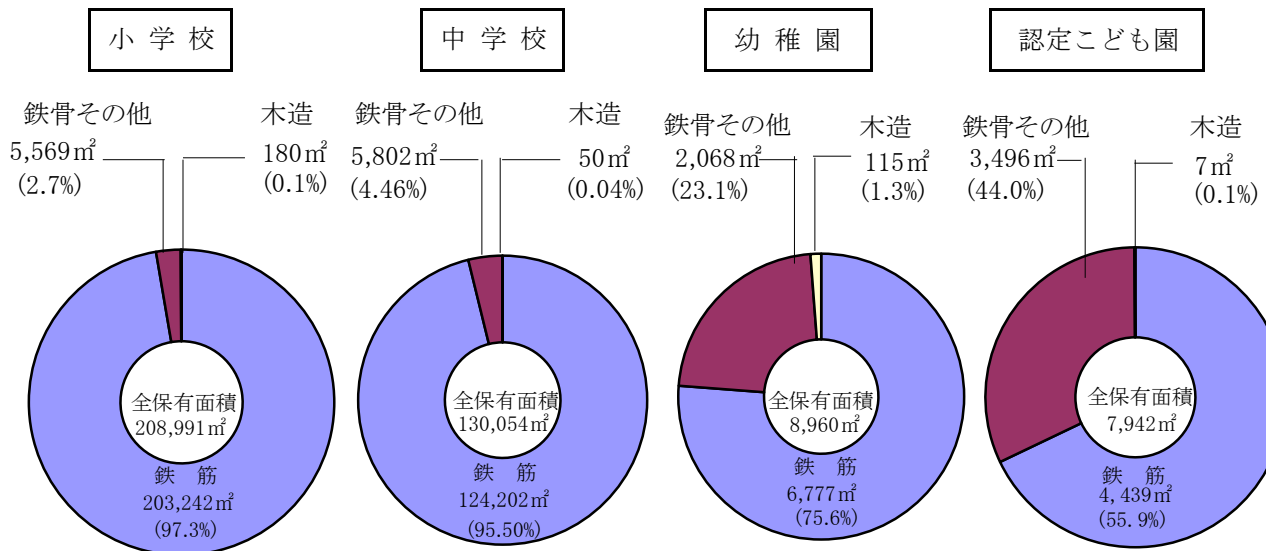
給食室の現状

構 造	小学校
鉄筋コンクリート造	12校
鉄 骨 造	25校

武道場の現状

構 造	中学校
鉄筋コンクリート造	3校
鉄 骨 造	19校

校舎保有面積構成別比率



学校教育施設状況

小 学 校

		学級数		保有教室数								校舎面積 (㎡)
				普通教室 RC・S造	特 別 教 室						計	
					理科	音楽	図工	家庭	パソコン	図書		
1	中 部 西	(5)	12	17	1	1	1	1	1	1	6	5,808
2	浜 田	(2)	16	18	1	2	1	1	1	1	7	6,402
3	橋 北	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	6	3,716
4	海 蔵	(3)	21	24	1	1	1	1	1	1	6	7,688
5	塩 浜	(2)	7	9	1	1	1	1	1	1	6	5,760
6	富 田	(4)	23	27	1	2	1	1	1	1	7	8,000
7	富 洲 原	(2)	13	15	1	2	1	1	1	2	8	5,534
8	羽 津	(3)	17	20	1	1	1	1	1	2	7	5,963
9	常 磐	(4)	22	26	1	2	1	1	1	1	7	6,938
10	日 永	(3)	21	24	1	1	1	1	1	1	6	6,251
11	四 郷	(5)	16	21	1	1	1	1	1	1	6	4,190
12	内 部	(3)	13	16	1	2	1	1	1	1	7	5,610
13	小 山 田	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	6	4,109
14	河 原 田	(2)	12	14	1	1	1	1	1	1	6	4,345
15	川 島	(2)	17	19	1	1	1	1	1	1	6	6,559
16	神 前	(2)	8	10	1	1	1	1	1	1	6	4,658
17	桜	(2)	12	14	1	1	1	1	1	1	6	6,571
18	県	(2)	12	14	1	1	1	1	1	1	6	6,095
19	三 重	(3)	18	21	1	1	1	1	1	1	6	4,252
20	大矢知興譲	(5)	26	31	1	2	1	1	1	1	7	7,083
21	八 郷	(2)	13	15	1	1	1	1	1	1	6	7,185
22	下 野	(2)	16	18	1	1	1	1	1	2	7	5,459
23	保 々	(3)	12	15	1	2	1	1	1	1	7	5,027
24	水 沢	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	6	3,682
25	高 花 平	(3)	9	12	1	1	1	1	1	1	6	3,079
26	泊 山	(4)	12	16	1	1	1	1	1	1	6	5,174
27	笹 川	(5)	15	20	1	1	1	1	1	1	6	4,821
28	常 磐 西	(3)	25	28	1	1	1	1	1	1	6	6,420
29	三 重 西	(3)	12	15	1	2	1	1	1	1	7	6,529
30	大 谷 台	(2)	17	19	1	1	1	1	1	2	7	5,673
31	桜 台	(2)	11	13	1	1	1	1	1	2	7	5,450
32	三 重 北	(1)	6	7	1	1	1	2	1	1	7	4,844
33	八 郷 西	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	6	4,410
34	羽 津 北	(3)	17	20	1	1	1	1	1	1	6	5,088
35	内 部 東	(3)	20	23	1	1	1	1	1	1	6	6,184
36	中 央	(1)	6	7	1	2	1	1	1	2	8	6,848
37	楠	(3)	13	16	1	2	1	1	1	2	8	7,586
計	37校	(98)	514	612	37	47	37	38	37	44	240	208,991

() は特別支援学級数：外数

普通教室には、特別支援学級に使用している教室も含む。

各校においては、記載の保有教室のほか管理諸室や少人数教室等を保有している。

屋内運動場			給食室			プール A:アルミ F:FRP C:コンクリート S:ステンレス		学校用地(m ²)		
構造	面積(m ²)	建築年	構造	面積(m ²)	建築年	構造	建築年	運動場	建物敷地ほか	計
R	737	S55	R	179	S57	A	S55	5,837	6,295	12,132
R	737	S61	R	290	H10	A	S47	4,495	5,543	10,038
R	606	S52	S	171	S57	A	S52	4,902	5,340	10,242
R	748	S63	S	260	R1	A	S52	8,088	10,287	18,375
R	756	H01	R	225	H03	A	S51	11,320	8,808	20,128
R	737	S55	R	368	H18	A	S52	5,958	13,110	19,068
R	749	H03	S	239	S53	A	S58	7,905	12,664	20,569
R	737	S56	S	171	S50	A	S55	9,029	10,649	19,678
R	737	S54	R	192	S59	S	H18	9,354	9,664	19,018
R	902	H01	R	211	S62	A	S60	6,470	8,674	15,144
R	743	S61	S	179	S54	A	S52	7,356	10,043	17,399
R	737	S55	S	201	S55	A	S52	7,021	8,924	15,945
R	737	S56	S	200	S53	A	S55	9,772	14,836	24,608
R	740	S58	S	153	S53	A	S59	6,750	7,661	14,411
R	606	S51	S	163	S49	A	S53	10,430	19,766	30,196
R	737	S55	R	166	S56	F	H05	6,329	10,328	16,657
R	737	S56	S	167	S52	A	S55	8,296	14,612	22,908
R	737	S54	S	172	S51	A	S54	8,313	11,833	20,146
R	712	S54	S	166	S55	A	S51	6,612	10,052	16,664
R	906	S59	S	210	S52	A	S55	7,967	11,205	19,172
R	737	S57	R	236	S58	A	S55	6,120	7,643	13,763
R	737	S55	S	184	S52	A	S53	8,033	9,743	17,776
R	737	S55	S	178	S51	A	S51	7,704	8,516	16,220
R	751	H04	R	180	H05	A	S52	3,951	6,237	10,188
R	606	S49	R	186	S60	A	S53	5,708	9,043	14,751
R	606	S49	S	174	S47	A	S50	7,498	10,145	17,643
R	606	S50	S	145	S48	A	S51	8,370	11,763	20,133
R	712	S53	S	199	S49	A	S50	7,775	18,122	25,897
R	712	S53	S	214	S50	A	S51	8,700	18,096	26,796
R	606	S52	S	181	S50	A	S50	11,128	14,432	25,560
R	712	S53	S	179	S52	A	S52	9,676	19,053	28,729
R	737	S54	S	203	S53	A	S54	9,872	25,226	35,098
R	737	S54	S	168	S53	A	S54	12,000	25,570	37,570
R	737	S58	S	202	S57	A	S57	9,033	13,351	22,384
R	741	S59	R	224	S59	A	S59	10,110	42,487	52,597
R	737	S62	R	193	H08	F	H08	5,874	7,136	13,010
S	928	S46	S	486	H04	A	S55	9,251	8,594	17,845
	26,977			7,615				293,007	465,451	758,458

中 学 校

	学級数	保有教室数											校舎面積 (㎡)	
		普通教室 RC・S造	特 別 教 室											
			理科	音楽	美術	技術	被服	調理	パソコン	図書	計	計		
1 中 部	(2)	10	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	7,898
2 橋 北	(1)	4	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,229
3 塩 浜	(1)	3	4	2	1	1	2	1	1	1	1	1	10	4,349
4 港	(2)	7	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,851
5 山 手	(3)	18	21	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,198
6 富洲原	(2)	7	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	6,066
7 富 田	(2)	10	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,615
8 笹 川	(5)	14	19	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,162
9 南	(3)	16	19	2	2	2	1	1	1	1	1	1	11	8,411
10 西 陵	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	4,265
11 三 滝	(2)	13	15	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,756
12 大 池	(2)	16	18	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,659
13 朝 明	(3)	16	19	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,109
14 保 々	(1)	6	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	4,044
15 常 磐	(2)	19	21	2	2	1	1	1	1	1	1	1	10	5,667
16 西笹川	(2)	7	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	6,594
17 三重平	(1)	7	8	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	5,312
18 羽 津	(3)	15	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,272
19 西朝明	(2)	9	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,164
20 桜	(2)	10	12	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,545
21 内 部	(2)	16	18	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,208
22 楠	(2)	9	11	2	1	1	2	1	1	1	1	1	10	5,680
計 22校	(46)	238	284	34	24	23	24	22	22	22	22	22	193	130,054

() は特別支援学級数：外数

普通教室には、特別支援学級に使用している教室も含む。

各校においては、記載の保有教室のほか管理諸室や少人数教室等を保有している。

幼 稚 園

	学級数 保 有	教 室 数										園 舎			幼 稚 園 用 地 (㎡)		
		保 有 室				遊 戯 室	園 舎				運 動 場	建 物 敷 地 ほ か	計				
		RC造	S造	W造	計		RC造	S造	W造	計							
1 四日市	1		3		3	S		462	15	477	1,014	1,032	2,046				
2 富 田	1	4			4	R	631	17	15	663	1,293	1,001	2,294				
3 海 蔵	2	4			4	R	534	6	15	555	1,766	1,422	3,188				
4 泊 山	2	4			4	R	625	16		641	2,141	1,425	3,566				
5 内 部	2	4			4	R	588	16	10	614	1,640	712	2,352				
6 川 島	1	2			2	R	499	16		515	1,980	1,739	3,719				
7 三 重	1		3		3	S		482		482	586	1,396	1,982				
8 下 野	1	3			3	R	528	43		571	1,044	978	2,022				
9 羽 津	1	4			4	R	590	16		606	1,474	1,735	3,209				
10 富洲原	1	3	1		4	R	528	87	12	627	2,313	1,538	3,851				
11 大矢知	1		2		2	S		322	15	337	594	1,885	2,479				
12 八郷中央	1		2		2	S		350	15	365	1,827	1,034	2,861				
13 桜	1	3	1		4	R	540	110		650	1,203	968	2,171				
14 常磐中央	2	4			4	R	586		15	601	1,080	881	1,961				
15 笹川中央	2	3	1		4	R	538	104	3	645	780	1,286	2,066				
16 三重西	1	4			4	R	590	21		611	2,220	1,380	3,600				
計 16園	21	42	13		55		6,777	2,068	115	8,960	22,955	20,412	43,367				

認 定 こ ど も 園

	学級数 保 有	教 室 数										園 舎				認 定 こ ど も 園 用 地 (㎡)		
		保 有 室				遊 戯 室	園 舎				運 動 場	建 物 敷 地 ほ か	計					
		RC造	S造	W造	計		RC造	S造	W造	計								
1 橋 北	9	8			8	R	2,328			2,328	798	3,562	4,360					
2 塩 浜	5	5			5	R	787		7	794	2,134	797	2,931					
3 保 々	8	10			10	S	456	872		1,328	1,482	5,354	6,836					
4 楠	11	8	6		14	S	868	1,219		2,087	1,332	2,221	3,553					
5 神 前	7		9		9	S		1,405		1,405	2,250	3,015	5,265					
計 5園	40	31	15		46		4,439	3,496	7	7,942	7,996	14,949	22,945					

屋内運動場			武道場			プール A:アクリル F:FRP C:コンクリート S:ステンレス		学校用地(m ²)		
構造	面積(m ²)	建築年	構造	面積(m ²)	建築年	構造	建築年	運動場	建物敷地ほか	計
S	1,212	S40	R	443	H03	A	H04	11,432	9,295	20,727
R	904	S61	S	373	H11	A	S51	9,597	13,109	22,706
S	876	S45	S	275	S44	C	S43	9,212	8,700	17,912
S	1,219	S44	S	368	H07	A	H05	8,849	13,627	22,476
R	904	S60	R	370	H05	A	S62	12,350	13,815	26,165
S	925	S39	R	360	H03	F	H06	13,286	7,104	20,390
R	1,228	H01	S	347	S60	A	H01	11,852	10,644	22,496
R	1,229	H01	S	378	H25	A	S61	9,098	12,137	21,235
R	1,225	H17	S	358	S63	F	H17	10,859	15,167	26,026
R	904	S52	S	369	H04	A	S50	10,850	17,205	28,055
R	1,188	S62	S	734	S58	F	H05	14,371	12,529	26,900
R	1,191	S63	S	729	S43	A	H02	14,691	17,254	31,945
R	904	S53	S	366	H05	C	S41	11,825	14,214	26,039
R	898	S51	S	358	H01	A	H09	19,671	10,120	29,791
R	898	S51	S	367	S61	A	S51	10,966	15,679	26,645
R	904	S52	S	486	H24	A	S51	9,239	16,036	25,275
R	904	S53	S	366	S63	F	S52	13,480	18,008	31,488
R	904	S55	S	368	H02	A	S54	9,586	16,623	26,209
R	939	S55	S	366	S63	A	S54	13,472	14,834	28,306
R	904	S58	S	366	H04	A	S57	17,170	11,582	28,752
R	904	S60	S	363	H03	A	S60	15,358	18,498	33,856
R	1,200	S54	S	396	H25	S	S56	12,814	10,031	22,845
	22,364			8,906				270,028	296,211	566,239

令和3年度学校施設整備主要事業

事業名	学校名	事業概要	備考
校舎増築整備事業	大矢知興譲小学校	教室不足解消のため増築を行う。 ・大矢知興譲小学校：令和2～令和3年度継続事業	鉄筋コンクリート3階建
学校給食室・保健室等空調整備事業	各小・中学校	給食室等への空調設備の整備について、PFI事業にて整備及び維持管理を行う。	
大規模改修事業	内部小学校 笹川小学校 常磐西小学校 朝明中学校	良好な学習環境の確保と施設の長寿命化を図るため大規模改修による整備を行う。 ・内部小学校、笹川小学校、常磐西小学校：令和2～令和3年度継続事業 ・朝明中学校：令和1～令和3年度継続事業	

年度別学校施設整備状況（主要建設事業）

（単位：千円）

事業	年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費
小学校	校舎新增築	-	-	-	-	1	476,029	1	1,449,784	1	231,342	1	340,717	
	吊天井崩落対策事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	空調整備事業	32	96,778	37	16,773	37	13,566	37	1,454,811	37	43,040	37	34,624	
	大規模改修	2	197,997	1	166,039	2	266,955	2	486,797	-	-	9	1,238,242	
	バリアフリー化改修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	用地取得	-	-	1	2,475	-	-	-	-	-	-	-	-	
	校舎等耐震補強	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	給食室改修	1	40,146	2	61,884	1	49,209	1	61,600	-	-	-	-	
中学校	校舎新增築	1	969,098	1	350,704	-	-	-	-	-	-	-	-	
	吊天井崩落対策事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	空調整備事業	14	42,017	22	8,335	22	6,683	22	675,802	22	21,973	22	16,954	
	大規模改修	2	278,619	1	190,915	-	-	2	587,920	2	316,080	2	178,336	
	武道場建設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	バリアフリー化改修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	用地取得	1	3,027	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
校舎等耐震補強	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幼稚園	園舎等整備	3	144,182	2	28,063	1	74,640	1	77,317	0	0	0	0	
こども園	園舎等整備	1	398,969	-	-	1	10,243	1	276,458	3	902,305	3	488,517	
小	PFI事業	1	39,416	1	33,557	1	31,606	1	31,617	1	31,628	1	31,640	
中	PFI事業	3	82,993	3	71,331	3	67,448	3	67,472	3	67,497	3	67,521	

桑名市

朝日町

川越町

菰野町

鈴鹿市

学校配置図

市立小学校	37校	市立中学校	22校
私立小学校	1校	私立中学校	3校
県立高等学校	10校	県立特別支援学校	2校
私立高等学校	4校	私立特別支援学校	1校
私立大学	3校		



幼稚園・保育園・認定こども園配置図

- 市立保育園 19園
- 私立保育園 30園
- 市立幼稚園 16園
- 私立幼稚園 14園
- 市立認定こども園 5園
- 私立認定こども園 1園



社会教育

学校施設開放の状況（令和3年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、40小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

令和3年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
40小中学校	2,612 (1,974)	48,744 (41,248)

()はPTAの利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（令和3年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成17年3月策定、平成26年8月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成27年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等で開館している。令和3年度は新たに5館を開館し、合計で106館となった。

子どもの読書活動推進事業（令和3年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」については、関係各課への照会等を通じて計画の総括及び改定準備を行った。また、四日市市子ども読書ネットワーク協議会主催事業として、「令和3年度子ども読書研修会」を開催した。

社会教育関係団体の指導・育成

PTA連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（令和3年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成17年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。地域における生涯学習活動の中核として、24の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が中止となったが、開催数・参加者数は令和2年度に比べ持ち直している。主な事業は以下のとおりである。

（1）子育て支援事業

子育て中の親子が集える場を提供し、親同士の交流、相談事業や各種イベントなどの活動を通し、子育ての支援を行った。また、夏休みには工作や科学教室などの「夏休みこども教室」を、感染症対策を徹底した上で工夫を凝らして開催した。

（2）趣味・生活技術講座

様々な体験を通じて、日常生活を豊かにする生きがいがづくりや新たなサークル活動への発展を目指し、手芸、陶芸、料理、アート等の講座を開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、栄養指導教室、リンパマッサージ教室、高齢者大学等を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう工夫をした。また、認知症サポーター養成講座や福祉講演会も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、エコ工作や清掃活動のほか、星空や野菜、野鳥等、屋外で行う自然観察会に多くの参加があった。

（5）IT講座

昨今のDX推進の流れに市民が対応できるよう、ウェブ会議の手法や小学教育で取り入れられているプログラミングを学ぶ講座を開催した。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(令和3年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	81	1,420
	女性	1	12
	成人	43	551
	高齢者	10	104
	全住民	112	2,404
内容別	家庭教育・子育て	69	1,408
	環境	57	597
	男女共同参画	6	46
	人権・同和	4	237
	福祉	17	237
	I T情報	36	357
	趣味・生活技術	24	327
	文化活動	13	148
	スポーツ・レクリエーション	8	604
	交通	1	25
	マイスター養成	1	4
	その他	11	501

地区市民センター施設利用状況
(令和3年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	9,869	85,776
社会教育関係団体活動	1,952	24,733
その他団体活動	3,817	45,766
センター事業	241	2,920
公用	1,444	24,819
合計	17,323	184,014

公民館施設状況（令和4年度）

施設名 <TEL>	所在地	設置建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概要	職員数 (人)		
				敷地	建設延		常勤	その他	計
中部地区 市民センター <354-0336>	西浦一丁目 8-3	設置 S26.3.23 建設(竣工) S54.3.31	RC造 4F	971.45	2,386.73	事務室、会議室、和室、図書室、料理室、 茶室、美術室、音楽室	4	3	7
常磐地区 市民センター <351-1751>	城西町 8-11	設置 S27.12.27 建設(竣工) S57.3.31 増築 H4.3.30	RC造 2F	2,637.54	772.32	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	3	6
羽津地区 市民センター <331-4465>	大宮町 13-12	設置 S26.3.23 建設(竣工) S54.3.31	RC造 3F	1,120.89	667.23	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
橋北地区 市民センター <331-3787>	新浜町 14-11	設置 S54.7.16 建設(竣工) S54.6.12	RC造 2F	1,381.59	567.81	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
海蔵地区 市民センター <331-3284>	大字 東阿倉川 622-1	設置 S26.3.23 建設(竣工) S59.6.5	RC造 2F	2,956.75	658.69	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
塩浜地区 市民センター <345-2403>	塩浜本町 一丁目1-2	設置 S33.6.24 建設(竣工) S58.10.14	RC造 2F	1,323.76	688.66	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
富田地区 市民センター <365-1141>	富田一丁目 24-47	設置 S55.4.1 建設(竣工) S57.3.31	RC造 2F	1,070.61	1,111.52	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
富洲原地区 市民センター <365-1136>	富洲原町 31-46	設置 S55.4.1 建設(竣工) S56.10.20	RC造 2F	2,025.32	672.50	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
八郷地区 市民センター <365-0259>	千代田町 267-1	設置 S29.6.29 建設(竣工) S56.3.31	RC造 2F	2,425.00	669.44	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
下野地区 市民センター <337-0001>	朝明町 914-3	設置 S29.6.29 建設(竣工) S52.2.14 増築 H4.3.30	RC造 2F	1,616.86	631.19	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
保々地区 市民センター <339-0001>	市場町 3039-5	設置 S32.3.30 建設(竣工) S53.3.21 増築 H6.7.22	RC造 2F	2,015.65	647.67	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
神前地区 市民センター <326-2751>	高角町2977	設置 S29.6.29 建設(竣工) S56.3.31	RC造 2F	2,776.62	587.01	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4

施設名 <TEL>	所在地	設置建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概要	職員数 (人)		
				敷地	建設延		常勤	その他	計
川島地区 市民センター <321-3020>	川島新町 1	設置 S29.6.29 建設(竣工) S61.9.3	RC造 2F	2,439.61	653.00	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
三重地区 市民センター <331-3276>	東坂部町 71-2	設置 S29.6.29 建設(竣工) S49.3.30 増築 H1.3.23	RC造 2F	3,087.90	834.55	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	3	6
桜地区 市民センター <326-2051>	桜町 1399	設置 S29.6.29 建設(竣工) S60.9.11	RC造 2F	4,451.36	702.40	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	3	6
県地区 市民センター <326-0001>	赤水町 957	設置 S29.6.29 建設(竣工) S59.9.3	RC造 2F	1,569.20	588.12	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
日永地区 市民センター <345-3197>	日永西 三丁目 2-18	設置 S30.3.30 建設(竣工) S55.3.31	RC造 2F	2,383.65	656.84	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
内部地区 市民センター <345-3951>	采女町 857-1	設置 S26.3.23 建設(竣工) S47.11.6 増築 S58.3.31	RC造 2F	2,014.19	738.94	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
河原田地区 市民センター <345-5020>	河原田町 159	設置 S29.6.29 建設(竣工) S51.3.31 増築 H2.3.31	RC造 2F	1,519.39	478.50	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
四郷地区 市民センター <321-2021>	室山町 645-1	設置 S26.3.23 建設(竣工) S54.3.31	RC造 2F	3,034.92	798.39	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	4	4	8
小山田地区 市民センター <328-1001>	山田町 1373-3	設置 S29.3.31 建設(竣工) S55.3.31	RC造 2F	7,486.34	537.19	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	1	4
水沢地区 市民センター <329-2001>	水沢町 2109-2	設置 S32.3.30 建設(竣工) S58.11.4	RC造 2F	1,634.20	569.69	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
大矢知地区 市民センター <364-8704>	下さざらい町 1-3	設置 S29.6.29 建設(竣工) S63.2.12	RC造 2F	2,475.83	685.44	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	2	5
楠地区 市民センター <398-3111>	楠町北五味塚 2060-72	設置 H17.2.7 建設(竣工) S57.10.15	RC造 4F	3,734.04	2,960.71	事務室、会議室、図書室	3	2	5

文化財保護・活用（令和3年度）

市指定文化財「旧四郷村役場」保存整備活用事業

市指定文化財「旧四日市市役所四郷出張所（四郷村役場）」は、令和3年に築100年を迎え、指定文化財として保存継承し、周辺地域の街並みを生かした活用の拠点とするために、令和3・4年度の2ヶ年の耐震補強・復原修理工事を進めている。

また、工事の中で歴史的建造物の内部構造が明らかになり、3月20日には工事現場見学会を実施し、工事で発見された部材や上下窓の構造などを実物や写真パネルなども活用しながら説明を行った。

四日市市文化財保存活用地域計画策定

市内にある文化財の保存・活用を市民や団体、行政など地域総がかりで取組んでいくため、令和2～4年度の3ヶ年で計画を策定している。令和3年度は、市内24地区市民センター管内で文化財に関するヒアリングを行い、その成果を盛り込み、計画策定作業を行った。また、策定協議会を令和3年12月21日に開催した。

普及・公開活動

市内の指定文化財・登録文化財をホームページで公開している。久留倍官衙遺跡独自のホームページを更新して、遺跡やイベント及び久留倍官衙遺跡公園のPRを行っている。鳥出神社の鯨船行事は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事が中止となり、当日予定していたイベントや継承マニュアルの作成が実施できなかったため、鯨船山車蔵巡りを3月12日に開催し周知を行った。参加者21名。また、久留倍官衙遺跡や指定文化財、発掘調査の成果等を幅広く活用し、市民に公開するために、以下の事業を行った。

(1) くるべ古代歴史館

- ・年間入場者数 5,515名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月27日～9月30日まで臨時休館
- ・体験者数（木簡・古代衣装・双六・手織り） 0名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休止
- ・企画展

期間	展示名	来館者
R3. 7. 14～ 8. 26	万葉植物で久留倍をまなぼう！ ※緊急事態宣言のため会期縮小	856名
R3. 10. 27～ 12. 5	久留倍から古代の生活をのぞいてみよう！	751名

・研修室ミニ展示

期間	展示名
R3. 7. 22～8. 26	学校連携展示 大矢知興議小学校 久留倍官衙遺跡公園ポスター展
R3. 10. 27～12. 5	ボランティア展 藍染を体験しよう
R4. 1. 5～2. 27	木簡年賀状展

・出張展示・あさけプラザ連携

期間	会場・イベント名	観覧者
R3. 4. 25	「久留倍官衙遺跡と周辺史跡」ウォーキング	14名
R3. 9. 9	あさけプラザワークショップ 大人の藍染め ～ストール編～	新型コロナのため中止
R4. 1. 29 ～ 2. 27	「国指定史跡 久留倍官衙遺跡」 市立博物館（三重県四日市市）	2,783名 (常設展示室入場者数)
R4. 3. 18 ～4. 7	「久留倍官衙遺跡を紹介します。」 さいくう平安の杜(明和町)	967名

・イベント

年月日	イベント名		参加者
R3. 4. 29	ゴールデンウ	第1弾 くるべで勾玉をつくろう！	11名
R3. 5. 5	イークイベント	第2弾 端午の節句に菖蒲の葉っぱで髪かざりをつくろう！	9名
R3. 6. 20	親子で万葉植物をじっくり見てみよう(万葉植物観察会) 桐生定巳氏		30名
R3. 8. 5・ 8. 12	ハンカチを青く染めよう！		のべ 42名
R3. 11. 7	久留倍官衙遺跡まつり(公園開園一周年記念)	第一部 ウォーキング	46名
		第二部 コンサート	330名
R3. 12. 18	木簡で年賀状をつくろう！ 榮田清峰氏		16名
R4. 1. 22	くるべで火をおこそう！		新型コロナのため中止
R4. 1. 24	古代の門を知ろう！つくろう！		新型コロナのため中止

・講演会

年月日	講演名・講師名	参加者
R3. 11. 27	「四日市と吉野一壬申の乱でみる・語る・語られるー」 中東洋行氏	38名
R4. 2. 19	「“文化遺産のみえるまちづくり”をしよう」 望月友恵氏	新型コロナのため中止

・久留倍官衙遺跡公園ボランティア研修

10月11日(月)、11月29日(月)、3月14日(月) 全3回
39名

・ボランティアとの協働

久留倍官衙遺跡公園ボランティア

登録者数 39名 延べ活動者数 782名

対応内容	参加人数
館内対応	のべ552名
公園管理(植栽管理等)	のべ101名
イベント対応	のべ73名
団体対応(学校)	のべ37名
団体対応(一般)	のべ19名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月21日～3月6日で活動休止

(2) ユネスコ無形文化遺産・国指定無形民俗文化財

「鳥出神社の鯨船行事」

- ・山車実測図作成(中島組)

(3) 遺物展示

・第24回発掘展 子どものための考古学

期間	R3. 7. 28～8. 22	場所	図書館
内容	子ども向けに市内から出土した遺物を展示		
来館者	547名		

・久留倍官衙遺跡出土品展

期間	R3. 10. 1～12. 24	場所	あさけプラザ
内容	古代の朝明郡・三重郡の遺跡から出土した遺物を展示		
来館者	248名		

(4) 施設利用・遺跡見学等

施設利用・遺跡見学等名	利用団体数
久留倍官衙遺跡公園 くるべ古代歴史館・くるべ古代歴史公園	17

(5) 出前講座・学習会等

出前講座等名	利用団体数
郷土の遺跡	3

国指定史跡「久留倍官衙遺跡」について	8
御池沼沢植物群落について	1
菅野遺跡の発掘調査	1

(6) 国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」観察会等

年月日	内容	参加者
R3. 8. 7	自然観察会(計1回)	計21名
R3. 8. 9	御池沼沢ザリガニ釣り会	台風のため中止

(7) 市指定有形文化財「旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)」

※耐震補強・復原修理工事及びそれに係る準備のため、4月～6月の毎週土曜日開館 計363名

年月日	内容	参加者
R3. 4. 3	歴史的建造物現地見学会	9名
R3. 5. 30	旧四郷村役場 築100年記念式典 【中止のためオンライン上で開催】	新型コロナのため中止
R3. 9. 23	四郷ふるさとの道ウォーキング	新型コロナのため中止
R4. 3. 20	耐震補強・修理工事 現場見学会	100名

(8) 出土遺物貸出

富洲原小

<長期貸出>

朝日町歴史博物館、うつべ町かど博物館、四日市市立博物館、東海道四日市宿資料館

文化財の維持管理等

環境整備(予定・草刈・清掃)	国指定天然記念物	御池沼沢植物群落、東阿倉川イヌナシ自生地、西阿倉川アイナシ自生地
	県指定史跡	広古墳A群、天武天皇迹太川御遥拝所跡
	県指定天然記念物	川島町のシデコブシ群落
	市指定天然記念物	桜町シデコブシ群落
	市指定史跡	大膳寺跡、茂福城跡、冠山茶の木原
	市指定有形文化財(建造物)	旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)敷地
		保々の中世旧跡、永井遺跡公園、貝野遺跡公園、日永名残の一本松
説明板		
新設	市指定有形文化財	木造阿彌陀如来坐像(遠生寺)
	市指定天然記念物	桜町シデコブシ群落
修補	市指定天然記念物	大樟(神明社境内)

埋蔵文化財の発掘調査等

開発行為計画地内に所在する埋蔵文化財で、事前協議の結果、試掘調査、工事立会を行い、前年度までに発掘調査をした箇所について報告書作成を実施した。

[発掘調査]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	貝野遺跡	東坂部町	個人住宅建設
2	小方縄遺跡	大治田三丁目	サービス付き高齢者向け住宅建設
3	小方縄遺跡	大治田三丁目	サービス付き高齢者向け住宅建設

[試掘調査]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	下之宮遺跡	下之宮町	サービス付高齢者向け住宅
2	羽津城跡	城山町	共同住宅
3	小牧大谷遺跡	小牧町	個人住宅
4	貝野遺跡	東坂部町	建売分譲3区画
5	中村遺跡	平津町	土地の造成・住宅新築
6	鐘撞遺跡	大鐘町	一戸建て住宅
7	平戸山遺跡	青葉町	鉄骨造平屋建事務所
8	茂福城跡 里之内遺跡	茂福町	鉄骨造倉庫・木造小屋
9	宮ノ下遺跡	小古曾二丁目	長屋住宅
10	赤坂北山遺跡	下海老町	個人住宅
11	浄裕遺跡	中川原2丁目	駐車場及び外構
12	中野平古遺跡	中野町	個人住宅
13	西辻遺跡	西大鐘町	個人住宅
14	北山A遺跡	北山町	個人住宅
15	延福寺跡	智積町	宅地分譲

[立会調査]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	宮ノ前遺跡	四日市市芝田一丁目	ガス管理設
2	宮ノ下遺跡	小古曾二丁目	個人住宅
3	尾平宮前遺跡	尾平町	電話柱建替2本 電話支線取替1条
4	大池遺跡	西坂部町	太陽光発電施設
5	西ヶ谷遺跡	東坂部町	個人住宅
6	宮ノ前遺跡	芝田一丁目	宅地分譲用地造成

7	開進遺跡	大治田二丁目	コンクリート撤去・個人住宅
8	上ヶ谷遺跡	寺方町	太陽光発電設備
9	大膳寺跡 井詰遺跡	別名3丁目	個人住宅
10	市場城跡	市場町	携帯電話基地局建設
11	辻垣内遺跡	尾平町	配水支管布設替工事
12	宮ノ前遺跡	芝田一丁目	個人住宅
13	尾平宮前遺跡	尾平町	個人住宅
14	内谷遺跡	大字泊村	物置新築
15	芝田遺跡	芝田一丁目	個人住宅
16	山之瀬古遺跡	寺方町	一戸建て住宅
17	貝野遺跡	坂部が丘三丁目	管渠移設工事
18	貝野遺跡	東坂部町	分譲住宅
19	大塚遺跡 山川遺跡	貝家町	電柱・支線取付工事
20	源治山城跡	山城町	軌道敷地法面防護工事
21	中村遺跡	平津町	電柱・支線新設
22	上ヶ谷遺跡	寺方町	電柱・支線新設
23	小方縄遺跡	大治田3丁目	駐車場
24	井詰遺跡	別名三丁目	ガス管理設
25	鐘撞遺跡	大鐘町	電柱・支線新設
26	浄裕遺跡	中川原2丁目	解体
27	久留倍遺跡 大矢知山吹石遺跡	大矢知町	污水管渠布設工事
28	市場城跡	市場町	太陽光発電施設
29	市場城跡	市場町	電柱・支線建替
30	砂遺跡	水沢町	杉伐根と整地・砕石敷設
31	貝野遺跡	東坂部町	污水管渠布設工事
32	宮ノ下遺跡	小古曾一丁目	污水管渠布設工事
33	宮ノ下遺跡	小古曾二丁目	事務所、倉庫
34	西辻遺跡	西大鐘町	太陽光発電
35	市場城跡	市場町	側溝土留め
36	大膳寺跡	大字羽津	污水管渠布設工事
37	大膳寺跡	南いかるが町	個人住宅
38	高塚遺跡	小古曾5丁目	ガス管理設
39	辻垣内遺跡	尾平町	個人住宅
40	延福寺跡	智積町	個人住宅
41	北中寺遺跡	石塚町	個人住宅
42	貝野遺跡	東坂部町	携帯電話基地局
43	貝野遺跡	西坂部町	個人住宅
44	上里遺跡	久保田二丁目	共同住宅

45	貝野遺跡	坂部が丘4丁目、東坂部町	ガス管理設
46	間ノ田遺跡	広永町字間ノ田	個人住宅
47	坪ノ内遺跡	高角町字天下森	個人住宅
48	北山A遺跡	北山町	支線新設・撤去
49	大矢知山吹遺跡	大矢知町	個人住宅
50	大矢知山吹遺跡	大矢知町	L型塼壁工

[報告書刊行]

No.	遺跡名	調査原因
1	川向山添遺跡・江田川遺跡	北勢バイパス建設
2	江田川遺跡・川向山添遺跡・横谷遺跡	送電鉄塔建設

[資料の寄贈]

糠塚古墳群2号墳(土器3点)、芝田一丁目(陶器1点)

指定文化財の保存整備

国・三重県・四日市市の指定文化財で、保存を図るために必要な事業を行った。

国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」の乾燥化・陸地化を制御し、多様な植物群落の回復を目指すため、天然記念物再生事業(環境改善)を行った。その一環として、ボランティアを公募して、年間21回の環境保全活動を行い、タケノコの掘り取り、竹の伐採など、竹林の増殖をとどめる活動や、湿地に生育する樹木の伐採などの植生回復作業を行った。また、不足する湧水を補うため設置している井戸が老朽化したため、東部指定地の井戸の掘り直しを行った。

国指定天然記念物「西阿倉川アイナシ自生地」では、枝が伸長し隣地に侵入している観察木の剪定を行った。

また、国指定無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」の中島組幕復元新調、県指定有形文化財「木造阿弥如来坐像・仏頭」(顕正寺)防犯カメラ設置、市指定有形文化財「大日如来坐像」(大日寺)防犯カメラ設置、市指定無形民俗文化財「富田の石取祭」北村祭車復元修理、市指定無形民俗文化財「立阪神社獅子舞」用具修理・衣装新調、市指定天然記念物「中山寺のモッコク」樹勢回復にそれぞれ補助金を支出した。

第67回文化財防火デー

1月26日の文化財防火デーを中心に査察29カ所、消防訓練3カ所を1月26日～1月28日に実施した。

[査察・※消防訓練]

No.	査察対象	指定・登録文化財等
1	鯨船山車収蔵庫	鯨船山車
2	大入道収蔵庫	大入道山車

3	旧伊藤伝七別邸玄関棟・旧伊藤伝七別邸さつき棟	旧伊藤伝七別邸玄関棟・さつき棟
4	四日市市文化会館	陶製灯笼
5	四日市市立博物館 ※消防訓練実施	仏涅槃図・真源大沢禅師像ほか 広山和尚画像 釈迦三尊十六善神図・蓮華図 六名町古文書 仏涅槃図 銅鐸 四日市宿清水家本陣文書 井島文庫 古文書(天春家)
6	鶴森神社	十六間四方白星兜鉢
7	誓元寺	元寺光雲殿(旧常磐尋常高等小学校奉安殿)ほか
8	すわ公園交流館	旧四日市市立図書館
9	神明神社	算額
10	服部家住宅	服部家住宅主屋ほか
11	千福寺	毘沙門天立像
12	三重郷土資料館	三重郷土資料館
13	大日寺 ※消防訓練実施	大日如来坐像
14	文化財整理作業所	茶臼山古墳群出土品(須恵器群・埴輪群)・御池古墳群出土品(装飾須恵器・特殊須恵器)・装飾須恵器台付三連壺(北中寺遺跡出土)
15	正法寺	地藏菩薩坐像
16	森家住宅	森家住宅主屋ほか
17	伊藤鏡子 宅蔵	蝠堂民俗玩具
18	旧平田家住宅 ※消防訓練実施	旧平田家住宅主屋ほか
19	イオンモール四日市北赤レンガ棟	旧東洋紡績株式会社 富田工場原綿倉庫(国登H12.4.28)
20	北島組神社丸収蔵庫	鳥出神社の鯨船行事 (国H9.12.15)(ユネスコH28.12.1)
21	中島組神徳丸収蔵庫	
22	南島組感應丸収蔵庫	
23	古川町権現丸収蔵庫	
24	志氏神社	志野焼狛犬ほか
25	垂坂観音寺	慈恵大師坐像ほか
26	アミカン本社	アミカン本社事務所ほか
27	龍泉寺	阿弥如来立像
28	龍王山宝性寺	本堂
29	くるべ古代歴史館	来館者用施設(久留信官衙遺跡ガイドダンス施設)

令和3年度の文化財指定・登録・解除・転出

	種別	名称	員数	所在地	所有者	日付	登録証・指定書
指定	市指定有形文化財(工芸品)	槍銘備州長船 法光長享二年八月日(伝矢田監物所用)	1	山田町	宗教法人 安性寺	令和3年 10月27日	有形第36号

文化財関連会議

(1)四日市市文化財保護審議会

教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査・審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会に建議する。

開催日	場所	内容
第1回文化財保護審議会 令和3年8月16日	四日市市役所	・文化財保護事業について(令和2年度報告及び令和3年度予定) ・四日市市文化財保存活用地域計画について ・文化財の諮問について
第1回天然記念物部会 令和3年8月16日	市内天然記念物所在地	・市内天然記念物の現況視察
第2回文化財保護審議会 令和4年3月8日	四日市市役所	・文化財保護事業について(令和3年度事業報告及び令和4年度予定) ・四日市市文化財保存活用地域計画について ・旧四郷村役場工事現場視察
第2回天然記念物部会 令和4年3月28日	御池沼沢・文化財 整理作業所	・御池沼沢植物群落の現況視察 ・御池沼沢植物群落の保存活用計画策定について

(2)久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会

久留倍官衙遺跡公園の管理・活用事業及び史跡の保護を検討し、また事業の評価を行う。

開催日	場所	内容
第1回委員会 令和3年10月1日	大矢知地区市民センター	・令和3年度事業報告 ・『史跡久留倍官衙遺跡保存活用計画』について ・令和4年度事業協議
第2回委員会 令和4年3月22日	大矢知地区市民センター	・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業協議 ・令和3年度事業評価

(3)文化財パトロール調査員打合せ

埋蔵文化財や記念物などの管理及び環境保全の現状について調査を行う文化財パトロール調査員の打合せ

開催日	場所	内容
—	書面開催	・令和3年度パトロール調査員の委嘱 ・令和2年度パトロール実施報告、令和3年度パトロール実施計画

国・県・市指定文化財、選択保存、登録文化財種別・指定別一覧表

(令和4年3月31日現在)

種別 指定別	有形文化財								無形文化財		民俗文化財		選択 保存	記念物			計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	古文書	考古 資料	歴史 資料	芸能	工芸 技術	有形	無形		史跡	名勝	天然 記念物	
国指定	2	—	3	1	0	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	3	12
県指定	—	5	11	5	1	—	1	—	—	—	3	1	1	6	—	1	35
市指定	5	4	9	2	5	3	4	1	—	2	4	14	—	10	—	3	66
計	7	9	23	8	6	3	5	1	0	2	7	16	2	17	0	7	113

地域を定めて指定されている国指定特別天然記念物カモンカ・天然記念物コクガンを除く。(旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律で認定を受けている文化財を除く。

種別・登録別	建造物	計
国登録	44	44

国・県・市指定文化財、選択保存、登録文化財種別・指定別一覧表

◆文化財保護法で指定されている文化財(国指定文化財)、選択されている文化財(国選択保存)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	建造物	1 四日市旧港港湾施設	中部地区・稲葉町、高砂町 四日市市(四日市港管理組合)	明治26・27年に築造の近代化遺産(港湾)。旧港北・西防波堤、波止場改築記念碑、稲葉三右衛門君彰功碑。平成8年12月10日指定。
		2 末広橋梁(旧四日市港駅鉄道橋)	中部地区・千歳町～末広町間 日本貨物鉄道株式会社	現役で稼働する国内最古の鉄道可動橋であり、「鉄の橋百選」にも選ばれている。平成10年12月25日指定。
	彫刻	3 木造慈恵大師坐像	大矢知地区・垂坂町 観音寺	南北朝時代。木造桧材寄木造で、像高80.3cm。胎内に「観応2年(1351)大仏師大口法橋乘賢」の墨書。大正2年8月20日指定。
		4 木造不動明王立像	日永地区・日永二丁目 大聖院	平安時代後期。木造桧材一木造で、像高95cm。小さく穏やかな目鼻立ちにより刻みだされた忿怒の相で端正な気品を表す。大正4年8月10日指定。
		5 木造阿弥陀如来立像 像内納入文書	富田地区・南富田町 善教寺	鎌倉時代前期。木造桧材寄木造で、玉眼・漆箔を施す。像高79cm。胎内に願文、作善日誌、摺仏を納入する。昭和34年12月18日指定。
	工芸品	6 十六間四方白星兜鉢	中部地区・鶴の森一丁目 鶴森神社	平安時代末期。径23cm。16枚の黒漆塗りの鉄板を組み合わせた兜鉢。その四方と眉庇(まびさし)に鍍金が施される。俵藤太(藤原秀郷)伝承を持ち、江戸時代に由来のある同社へ寄贈。昭和30年2月2日指定。
民俗文化財	無形	7 鳥出神社の鯨船行事	富田地区・東富田町ほか 富田鯨船保存会連合会	鳥出神社の例大祭への奉納行事で、神社丸・神徳丸・感應丸・権現丸の4艘があり、同様の行事の中の典型例として、平成9年12月15日指定。全国33の「山・鉦・屋台行事」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に平成28年12月1日登録。
	選択保存	8 北勢・熊野の鯨船行事	富田・中部・塩浜・楠地区 各鯨船山車保存会	尾鷲市のハラソ祭とともに、北勢地域に偏在する陸上の模擬捕鯨行事について、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として、平成元年2月27日選択。そのうち、「鳥出神社の鯨船行事」が平成9年に国指定無形民俗文化財に、平成28年ユネスコ無形文化遺産に登録。
記念物	史跡	9 久留倍官衙遺跡	大矢知地区・大矢知町 四日市市・国土交通省ほか(四日市市)	飛鳥～平安時代中期。主な遺構は古代の官衙施設で、他の官衙にはみられない東を向く政庁・正倉院・その他施設を伴い、官衙の全体像や変遷を知ることができる全国的にも貴重な遺跡。壬申の乱や聖武天皇の東国行幸との関連も指摘される。平成18年7月28日指定。
	天然記念物	10 東阿倉川イヌナシ自生地	海蔵地区・大字東阿倉川 四日市市・個人(四日市市)	明治35年4月に発見され、世界の植物学界に紹介された。日本の野生ナシの中で最も原始的な種である。大正11年10月12日指定。
		11 西阿倉川アイナシ自生地	海蔵地区・大字西阿倉川 四日市市	明治36年6月に発見された非常に珍しいナシ。イヌナシと栽培されているナシの中間の種。大正11年10月12日指定。
12 御池沼沢植物群落	三重地区・西坂部町 四日市市	東部沼沢地に暖地性ミクリガヤの草木群落、西部沼沢地に寒地性ヤチヤナギの灌木群落がある。昭和27年10月11日指定。昭和51年3月31日、昭和54年6月25日追加指定。		

◆三重県文化財保護条例で指定を受けている文化財(県指定文化財)、選択を受けている文化財(県選択保存)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	絵画	13 絹本着色仏涅槃図	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	南北朝時代。縦169.5cm。横122.5cm。画面に「詫磨法眼栄賀筆」の款記があり、南北朝時代の託磨派の遺品として貴重である。昭和27年3月13日指定。
		14 絹本着色真源大沢禪師像	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	室町時代。縦97.5cm。横49.5cm。右手に払子を持ち、法被をかけた曲ろくに坐した斜右向きの像。昭和27年3月13日指定。
		15 絹本着色禅源大済禪師像	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	室町時代。縦96.3cm。横49.3cm。画像の法被は折蘆描。袈裟は鉄線描で、顔と手の部分は写実的な柔らかい細線描。昭和27年3月13日指定。
		16 絹本着色仏涅槃図	大矢知地区・垂坂町 観音寺	室町時代。縦159cm。横122cm。軸木の墨書の銘文によって、南都絵所、芝座の法眼尊仲が永禄4年(1561)3月5日に完成したものと判る。昭和32年3月29日指定。
		17 絹本着色釈迦三尊十六善神像	日永地区・日永二丁目 大聖院	鎌倉時代。縦111.7cm横55.7cm。四日市市に現存する絵画としては最古の作品であり、鎌倉時代の仏教画の作風を伝えるものとして貴重。平成17年3月17日指定。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
有形文化財	彫刻	18	木造地藏菩薩坐像	羽津地区・羽津山町 正法寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、彩色・玉眼を施している。総高29cm。胎内に2点の納入物があるが、江戸初期の修理時のもの。昭和29年4月1日指定。
		19	木造誕生釈迦仏立像	大矢知地区・垂坂町 観音寺	平安時代。木造桧材一木造で、総高35.5cm。礼拝仏として作られたものと考えられる、誕生仏としては珍しい木彫像。昭和30年4月7日指定。
		20	木造地藏菩薩坐像	大矢知地区・垂坂町 観音寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼を施し、右手に錫杖を持つ半跏趺座の坐像。像高80cm。膝前材裏面の墨書銘により法橋慶円作(1531年)と知られる。昭和31年5月2日指定。
		21	木造阿弥陀如来坐像	四郷地区・西日野町 顕正寺	平安時代後期。木造桧材一木割削造で、金泥、着衣部を漆箔仕上げとし、像内内割面に金銀の漆箔を押し。彫眼で、肉髻、螺髪を表す。像高53.5cm。昭和32年3月29日指定。
		22	木造仏頭	四郷地区・西日野町 顕正寺	平安時代後期。木造桧材。三道下端より上部を残す菩薩頭部。錆漆地の漆箔像で口唇に朱彩を施す。総長23.6cm。昭和32年3月29日指定。
		23	木造毘沙門天立像	三重地区・生桑町 千福寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼・彩色を施している。総高111.5cm。彫枝、彩色ともに優れた造像で、慶派仏師の本格的作例とみられる。昭和38年1月11日指定。
		24	木造薬師如来立像	大矢知地区・垂坂町 観音寺	平安時代後期。木造桧材寄木造で、彫眼・布貼り錆下地を施し、漆箔仕上げとしている。総高151cm。昭和39年10月16日指定。
		25	木造如意輪観音坐像	日永地区・大字六呂見 観音寺	平安時代後期。木造榿材寄木造で、彩色・漆箔を施さない素地仕上げ檀像様の作例。胎内墨書により久安元年(1149年)作と知られる。像高29.8cm。平成11年3月17日指定。
		26	木造阿弥陀如来立像 附 像内納入文書1巻19枚	富洲原地区・富田一色町 龍泉寺	鎌倉時代。木造桧材割削造で、漆箔・玉眼を施す宋風の彫像で本来は歯吹きのア彌陀であったが、修理により塞がれた。像高36.9cm。胎内に経巻1巻、摺仏19枚が納められていた。平成16年10月18日指定。
		27	木造神像	大矢知地区・下之宮町 耳常神社	平安時代と室町時代。耳常神社に伝来した神像5軀。男神女神坐像2軀は一具の像とみられ、平安時代(10世紀末～11世紀前半)に、女神坐像2軀は室町時代に、神像は2軀は平安時代に制作されたと考えられます。令和3年3月24日指定。
		28	塑造仏頭	四郷地区・西日野町 顕正寺	奈良時代(8世紀後半)。顕正寺に伝来した如来頭部。全長13.9cm、後頭部と頸部以下を欠損し、背面は平らである。三重県内では白鳳・奈良時代の仏像が少ない上、なかでも貴重な塑像である。令和3年3月24日指定。
		工芸品	29	太刀(銘 一永仁四年七月日 助光作)	中部地区 個人(徳川美術館)
30	陶製灯籠		中部地区・安島二丁目 四日市市(四日市市文化会館)	江戸時代。高さ174cm、上笠の径50cm。沼波弄山の萬古焼が途絶えた後、竹川竹斎が再興した射和萬古で、薄緑色の釉薬が流れ、風雅な姿を保つ。竿の正面に「竹川彦三郎政悌」、裏面に「奉納 万延年庚申年十月 射和萬古製」の彫銘。昭和57年4月27日指定。昭和10年12月18日国認定重要美術品。	
31	林コレクション 萬古焼		中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代中期～明治時代前期の萬古焼作品のコレクション。古萬古30点を中心に、古安東5点、有節萬古13点、射和萬古2点、再興安東1点、四日市萬古2点から構成され、萬古焼の系譜を大観できる資料内容。平成18年3月17日指定。	
32	短刀 銘 藤正		中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	室町時代。長さ26.3cm。茎は、「藤正」の銘をもち、「村正一派」特有の張り出した形をしている。刃文は、波を打ったようによく乱れている。平成18年3月17日指定。	
33	槍 銘 雲林院住包治		中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	室町時代。長さ40.4cm。身幅5.5cm。身幅広く姿の整った堂々たる槍である。赤羽刀の一つであるが作風は大和の手掻派より相州伝に近いものがある。平成19年3月27日指定。	
書跡	34	紙本墨書大般若経	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	平安～鎌倉時代。286.263.265.430の4巻に「永禄十二年己巳菊月日日照首座修補之」の銘記がある。現状では数種の経巻が混在し、143帖と残欠3帖及び版本10帖からなる。昭和27年3月13日指定。	
	35	銅鐸	八郷地区・伊坂町 菟上耳利神社 (四日市市立博物館)	弥生時代。総高40.3cm。文久2年(1862)3月21日に朝明郡伊坂村・菟上耳利神社西方の重地山で発見された、偏平鈕式六区袈裟襷文銅鐸。身の内側に舌によって擦れた痕跡がある。昭和27年3月13日指定。	
民俗文化財	有形	36	蝠堂民俗玩具	富田地区・富田一丁目 個人	収集・保有されている民俗玩具は、種類も多種多様で、日本をはじめ中国・韓国などのものもある。昭和31年5月2日指定。
		37	鯨船山車	中部地区・南納屋町 南納屋町鯨船保存会	鯨船の起源については明らかではないが、安永年間(1772～1780)頃の記録に「鯨つき」という名で出ている。昭和31年12月5日指定。
		38	大入道山車	中部地区・中納屋町 中納屋町大入道保存会	文化2年(1805)に名古屋の人形師竹田寿三郎・藤吉父子によって製作されたといわれる精巧なカラクリ人形。当初は首の伸び縮みだけであったが、明治2年(1869)に浅野信助によって改良が加えられ、現在の様にS字に曲がり、表情を出せるようになった。大入道の由来については諸説あるが、「伊勢四日市諏訪明神御祭礼黎物」に「百物語」と記されており、「轆轤首」伝承が最も古いとみられる。昭和51年3月31日指定。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
民俗文化財	無形 選択保存	39 東日野・西日野の大念仏	四郷地区・東日野町、西日野町 東日野町大念仏保存会・ 西日野町大念仏保存会	西日野町の西明寺に起こった魔障を禁圧するために祈念したという 故事にならって行われる仏教的な行事。口誦念仏にかえて大太鼓・ 大鉦、笛、ほら貝で表現する。平成25年3月25日指定。
		40 立阪神社獅子舞	大矢知地区・垂坂町 立阪神社獅子保存会	箕田流獅子舞の流れを汲み、激しい動きの獅子舞である。花の舞で 手鞠を指定するのは他に見られない演技もある。平成25年12月27 日選択。
記念物	史跡	41 富田の一里塚跡	富田地区・富田三丁目 富田文化財保存会	三ツ谷・日永・采女とともに、東海道の四日市における一里塚跡の 一つ。富田は桑名宿と四日市宿の間で立場(たてば)がおかれてい た。昭和12年11月10日指定。
		42 日永の追分	日永地区・追分三丁目 四日市市日永地区連合自治会	東海道と伊勢街道の分岐点。桑名七里の渡しの「一の鳥居」に対し て、伊勢参宮の「二の鳥居」と称す。昭和13年4月12日指定。
		43 日永一里塚跡	日永地区・日永五丁目 個人(四日市市)	日永は四日市宿と石薬師宿の中間に位置し、「間の宿(あいのしゅ く)」と言われていた。昭和23年4月12日指定。昭和27年7月9日所在 変更。
		44 天武天皇迹太川御遥拝所跡	大矢知地区・大矢知町 個人(四日市市大矢知町齊 宮自治会)	大海人皇子(のちの天武天皇)が壬申の乱の際、ここから伊勢神宮 を遥拝されたと言い伝える。昭和16年5月21日指定。
		45 伊勢安国寺跡	四郷地区・西日野町 日野神社 (四日市市西日野町自治会)	南北朝時代。夢窓疎石の勧めにより、足利尊氏・直義兄弟が元弘の 乱(1331)以降の戦死者と後醍醐天皇の冥福を祈るため、全国に寺 と利生塔を設けたもの。伊勢の安国寺は平安時代からの旧名五位 鳥山西明寺を利用して建てられた。元弘2年(1332)に改称。昭和 16年9月26日指定。
		46 広古墳A群	下野地区・大鐘町 四日市市	古墳時代。古墳は2群に分かれ、A群は小型の方墳2基、円墳2基、 B群は中型の方墳2基と小型の円墳1基。このうちA群の1・2号墳が 昭和44年3月28日指定。
	天然記念物	47 川島町のシデコブシ群落	川島地区・川島町 個人	丘陵斜面の湧水池付近に樹高4mの成木が約30株、比較的密な群 生をなしている。平成3年3月26日指定。

◆四日市市文化財保護条例で指定している文化財(市指定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	建造物	48 観音寺山門	大矢知地区・垂坂町 観音寺	江戸時代。本柱を中心とする構築式の構造で、切妻造、本瓦葺の 四脚門である。昭和52年3月23日指定。
		49 龍王山宝性寺	大矢知地区・蒔田二丁目 四日市市蒔田町第一自治会	江戸時代。木造二重屋根御堂造瓦葺で、本堂は上棟木札による と、享保4年(1719)己亥6月に建立。昭和52年10月6日指定。
		50 旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)	四郷地区・西日野町 四日市市	明治時代の建築様式の面影を伝える擬洋風の木造2階建一部3階 建塔屋付建物。大正10年に伊藤伝七(十世)の寄付をもとに、四郷 村役場として建設された。昭和57年2月16日指定。
		51 顕正寺山門	四郷地区・西日野町 顕正寺	江戸時代。旧神戸城大手門を明治9年に解体・移築。高麗門形式 で、近世城門の典型をなしている。平成2年3月30日指定。
		52 旧庄屋岡田邸	楠地区・楠町本郷 四日市市	江戸時代～大正時代。主屋・立会所は木造平屋建、蔵は木造2階 建。北勢地方でも現存する数少ない庄屋建物である。立会所は明 治3年(1870)に建設され、大正初期に主屋の改築にあわせて改築 されている。平成14年6月28日指定(追加指定:平成14年12月25 日)
		53 広山和尚画像	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	江戸時代。縦109cm、横51.5cm。画像の上に広山和尚自筆の賛が あり、生前に制作された寿像であることが知られる。昭和34年3月25 日指定。
	絵画	54 仏涅槃図	中部地区・北町 建福寺(四日市市立博物館)	室町時代。縦215.2cm、横166.3cm。函の蓋に「涅槃像大幅兆殿司 筆東溟山建福寺什物天文五年春王穀旦」の墨書があり、天文15年 (1536)に東福寺の兆殿司(名は吉山、字 明兆、号を破草鞋)と伝 承する。昭和35年3月28日指定。
		55 釈迦三尊十六善神図	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	室町時代。釈迦如来を中心に二菩薩と十六神図が描かれた仏画。 平成24年8月23日指定。
		56 蓮華図	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	室町時代。大輪を咲かせたハスの花が写実的に描かれた2幅1対の 掛け軸。平成24年8月23日指定。
		57 薬師如来坐像	日永地区・日永四丁目 薬師堂	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼、漆箔を施す。像高87.5cm。胎 内背面に修理の際の墨書がある。昭和31年2月18日指定。
	彫刻	58 大日如来坐像	神前地区・寺方町 大日寺	平安時代後期。木造桧材寄木造で、彫眼、漆箔を施し、総高314cm の丈六の坐像。昭和31年2月18日指定。
		59 地藏菩薩坐像	塩浜地区・馳出町一丁目 馳出・宮東・宝町自治会	平安時代後期。木造桧材一木造で、玉眼(現状)、漆箔を施し、像 高43.9cm。左手に宝珠、右手に錫杖を持ち蓮華台に座す。昭和33 年2月6日指定。
		60 釈迦如来坐像	小山田地区・六名町 光輪寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、通有の如来形像。像高76.5cm。平 成3年6月24日指定。
		61 釈迦如来坐像	内部地区・貝家町 上品寺	平安時代前期。本像は市内最古の作例で、木造樟材一木造、彫 眼、漆箔を施す。像高98.9cm。江戸時代後補の膝前材裏面に、修 理の際の墨書がある。平成14年1月31日指定。
62 釈迦如来坐像		小山田地区・山田町(晓覚寺) 山田町釈迦如来坐像・十一面観 音菩薩立像保存会	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、金泥が残るが、元は漆箔を施してい たと考えられる。像高89.0cmで玉眼を施す。本像は近在の万松寺よ り移されたと言えらる。平成16年8月19日指定。	

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	彫刻	63	十一面観音菩薩立像 小山田地区・山田町(安性寺) 山田町釈迦如来坐像・十一面観音菩薩立像保存会	平安時代後期。木造桧材寄木造で、金泥が残るが、元は漆箔を施していたと考えられる。本像も万松寺より移座したものと伝える。像高104.3cm。平成16年8月19日指定。
		64	木造阿弥陀如来坐像 小山田地区・堂ヶ山町(遠生寺) 宗教法人遠生寺	平安時代後期。遠生寺本尊で木造寄木造、彫眼。布貼錆漆地に後補の金泥、漆箔が施されている。像高88.2cm。本像は亀山市の陰涼寺が移建された本尊と伝える。平成29年3月22日指定。
		65	木造薬師如来坐像 小山田地区・堂ヶ山町(遠生寺) 宗教法人遠生寺	鎌倉時代初期。遠生寺薬師堂の本尊、一木割削造で、玉眼。近年に彩色が施される。像高51.5cm。本像は亀山市の陰涼寺が移建されたと伝える。平成29年3月22日指定。
	工芸品	66	志野焼狛犬 羽津地区・大宮町 志氏神社	志氏神社の社宝。約300年前の製作と推定されている。昭和31年2月18日指定。
		67	槍 銘 備州長船法光 長享二年八月日 (伝矢田監物所用) 小山田地区 宗教法人安性寺	室町時代中期。長さ22.9cm。長享二年(1488)紀のある長船法光作。矢田監物所用との伝承がある。令和3年10月27日指定。
	書跡	68	羽津・阿倉川土地紛争の判決文書 海蔵地区 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代。縦190.8cm、横215.5cm。寛延3年(1750)に羽津・阿倉川村で起こった地境紛争の際の判決文書。昭和31年2月18日指定。
		69	水沢・堂ヶ山野境紛争の判決文書 小山田地区・堂ヶ山町 四日市市堂ヶ山町自治会 (四日市市立博物館)	江戸時代。縦250cm、横340cm。宝暦年中(1751~1764)に水沢・堂ヶ山村で起こった野境紛争の際の判決文書。昭和34年3月25日指定。
		70	六名町古文書 小山田地区・六名町 四日市市六名町自治会 (四日市市立博物館)	江戸時代。当時の六名村の古文書。土地台帳、検見・貢租・宗門・普請関係などの史料がある。昭和34年3月25日指定。
		71	井島文庫 中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代。井島家所蔵の検地・貢租・廻船・絵図・地図など。昭和35年3月28日指定。昭和60年1月19日追加指定。
		72	古文書 保々地区 個人(四日市市立博物館)	江戸時代。天春家所蔵の古文書。土地・貢租・宗門・証文・新田開発など300点の史料がある。昭和39年5月28日指定。
		73	四日市宿本陣清水家文書 中部地区 個人(四日市市立博物館)	江戸時代～昭和初期。四日市宿の一番本陣を務めた清水太兵衛家に関わる文書群843点。平成19年8月16日指定。
		74	滝川一益寄進状(天正三年十二月) 日永地区・日永二丁目 興正寺	安土桃山時代。天正3年(1575)。興正寺の土地を全て専修寺に寄進し、年貢などの税を免除するという内容。令和3年3月24日指定。
	75	羽柴秀吉禁制(天正十一年二月) 日永地区・日永二丁目 興正寺	安土桃山時代。天正11年(1583)。秀吉の軍勢が日永を通った際に地域の安全を保障する目的で出され、地域内での軍兵による乱暴な行いや放火などを禁じた。令和3年3月24日指定。	
	考古資料	76	志氏神社古墳出土品 羽津地区・大宮町 志氏神社	古墳時代。嘉永5年(1852)3月に発見。出土品には車輪石・勾玉・管玉・小玉・内行花文鏡(断片)がある。昭和31年2月18日指定。
		77	茶臼山古墳群出土品(須恵器群・埴輪群) 日永地区・大字泊村 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成5年に行った4号墳の発掘調査と平成9年の1号墳の発掘調査で検出した須恵器群・埴輪群32点。平成18年2月23日指定。
		78	御池古墳群出土品(装飾須恵器・特殊須恵器) 三重地区・西坂部町 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成3年に行った発掘調査で検出した装飾須恵器と特殊須恵器5点。須恵器有蓋三足壺・須恵器装飾付壺などがある。平成18年2月23日指定。
		79	装飾須恵器 台付三連壺(北中寺遺跡出土) 常磐地区・石塚町 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成4年に行った発掘調査で検出した台付三連壺。器高38.8cm。6世紀前半頃のものと考えられる。平成18年2月23日指定。
	歴史資料	80	石造旧日永の追分道標 日永地区・日永四丁目 日永神社	江戸時代初期。現存のものとしては東海道最古であり、信仰と関係が深い道標から一般的な道標に移行していく時期に、僧侶によって建立されている点でも注目される。平成31年3月26日指定。
	無形文化財	工芸技術	81	四日市萬古焼(手ろくろ成形) 富田地区・茂福町〔保持者〕 伊藤 敏(号 美月)
82			日永うちわの製作技術 日永地区・日永四丁目 〔保持者〕稲垣 和美	日永うちわの製作技術において貴重な伝統製作技法を習得し、かつ後継者育成に力を入れている。平成30年3月22日指定・認定。
民俗文化財	有形	83	椿岸神社獅子頭 桜地区・智積町 椿岸神社	「2人立ち」獅子舞の獅子頭として通有の形態をしている。舌裏に永正6年(1509)の墨書銘がある。平成5年5月10日指定。
		84	算額 川島地区・川島町 神明神社	江戸時代。絵馬の一種で、和算学者が数学の新しい問題や解法を得た際に額に表して奉納したもので、寛政2年(1790)県内最古)、天保15年(1844)、文久3年(1864)の3面がある。平成11年9月28日指定。
		85	四日市蕉風連中奉納歌仙額 大矢知地区・垂坂町 観音寺	江戸時代。巻末に「元文三年(1738)正月」の墨書銘があり、一二吟歌仙一卷に収める。平成13年7月19日指定。
		86	奉納御座船模型 富田地区・富田二丁目 鳥出神社	江戸時代に将軍、大名などが乗った御座船の10分の1の模型。奉納例は全国的にも珍しい。平成15年8月21日指定。
	無形	87	日永つんつく踊り 日永地区・日永三丁目 日永つんつくおどり保存会	古くから日永地区に伝わる郷土色豊かな踊り。毎年8月の第2土曜・日曜日の2日間行われる。昭和31年2月18日指定。
		88	お諏訪おどり 水沢地区・水沢町 お諏訪踊り保存会	毎年7月31日に足見田神社で奉納される水祭り。起源は足見田神社由緒によると、享保5年(1720)。昭和48年1月17日指定。
89		北野町獅子舞 県地区・北野町 北野町獅子舞保存会	御館獅子舞と同じ椿山本流の直伝で、演舞についても、素朴な中にも高度の芸術性を保持している。昭和49年4月17日指定。	

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
民俗文化財	無形	90	御館獅子舞 三重地区・西坂部町 御館獅子舞保存会	椿山本流の直伝で、古式をよく伝えている。昭和49年4月17日指定。
		91	市場町獅子舞 保々地区・市場町 市場町獅子舞保存会	豊年の祈願として市場町に伝わる箕田流の獅子舞で、毎年10月9日の殖栗神社祭礼で演舞される。昭和49年4月17日指定。
		92	大名行列 中部地区・元町 奴会	戦前は久六町の上りと比丘尼町の下りがあったが、現在では比丘尼町(現・元町)のみが残っている。平成4年6月30日指定。
		93	椿岸神社獅子舞 桜地区・智積町 椿岸神社獅子舞保存会	一時途絶えていたのが、戦後復活された「鳥差し舞」という他所に見られない舞が伝承されている。平成4年6月30日指定。
		94	磯津の鯨船行事 塩浜地区・大字塩浜 磯津鯨船保存会	鯨船本体などを旧東袋町から購入し、大正9年(1920)から塩崎神社の祭礼として演じられている。平成7年6月30日指定。
		95	立阪神社獅子舞 大矢知地区・垂坂町 立阪神社獅子舞保存会	箕田流獅子舞の流れを汲み、激しい動きの獅子舞である。花の舞で手鞠を指定するのは他に見られない演技もある。平成10年7月27日指定。
		96	生桑長松神社の大鏡餅神事 三重地区・生桑町 四日市市生桑町自治会	特殊な形状の大鏡餅を奉納して新年の祝いと一年の無事を祈る神事。平成14年8月29日指定。
		97	南楠鯨船行事 楠地区・楠町南五味塚 南楠鯨船保存会	鯨船が出されるようになったのは、明治頃といわれる。祭礼の中心となるのは南御見束神社で、鯨船は「龍神丸」と呼ばれる。平成8年8月29日指定。
		98	浜田大山車の舞獅子 中部地区・中浜田町、南浜田町 四日市祭浜田大山車の舞獅子保存連合会	箕田流獅子舞の流れを汲み、戦前の諏訪神社の祭礼である四日市祭に出ていた大山車の伝統を伝えている。平成20年7月24日指定。
		99	富士の巻狩り 中部地区・南浜田町 南浜田町自治会	地域の故事に関わり無く古典に採題したもの。諏訪神社の祭礼に奉納される練り物の一つで、近世都市祭礼における「風流」を示す。平成22年3月4日指定。
100	富田の石取祭(北村石取祭・茂福石取祭・富田西町石取祭) 富田地区・南富田町、大字茂福、茂福町、東茂福町、富田三丁目、富田四丁目 若宮八幡神社北村石取り祭車保存会・茂福祭車保存会・富田西町連合自治会	富田地区では、北村・茂福・富田西町で石取祭が行われている。これらは地域の伝統的な祭礼行事を踏まえて石取祭車を採用し、それを祭りの中心として独特な民俗を今に伝えており、桑名では見られない特色ある伝統が存在している。富田3町の石取祭は、桑名から波及した石取祭が、周辺地域でどのように民俗的な展開をみせたかを知る一例としても貴重な存在である。平成23年1月13日指定。		
記念物	史跡	101	志氏神社古墳 羽津地区・大宮町 志氏神社	古墳時代。北勢地方屈指の前方後円墳。前方部は破壊され、現在後円部のみが保存されている。昭和30年3月30日指定。
		102	大膳寺跡 羽津地区・南いかるが町 四日市市	平安時代。比叡山延暦寺中興の慈恵大師の直弟子である覚鎮が、いかるが山の麓に建立した平地の寺院。昭和30年3月30日指定。
		103	浜田城跡 四日市市	室町時代。文明2年(1470)に田原美作守忠秀が築城。指定地外の城跡の一部は鶴の森公園として活用。昭和30年3月30日指定。
		104	経塚公園 下野地区・北山町 安乗寺(北山町自治会)	公園内には、経塚と樹齢数百年を数える桜の大樹と安政6年(1859)に安置された石地藏などがある。昭和31年2月18日指定。
		105	万葉史跡と聖武天皇社 富洲原地区・松原町 聖武天皇社	安貞元年(1227)にここを朝明頓宮跡として神社が創建されたものと伝えられている。昭和31年2月18日指定。
		106	羽津城跡 羽津地区・羽津山町 四日市市	室町時代。応永年間(1394～1428)に田原美作守盛宗が築城。城跡は現在公園として活用。昭和31年2月18日指定。
		107	泗水の井戸 中部地区・北町 建福寺	四日市陣屋を中心にあつた水質・水流ともに豊かな4つの井戸のうちの一つ。井戸は石のくりぬき。昭和35年3月28日指定。
		108	茂福城跡 富田地区・茂福町 四日市市	室町時代。平維茂の子孫平貞冬が越前国朝倉より来て築城。近鉄名古屋線の東側の一部が保存されている。昭和49年10月23日指定。
		109	富田一本松 富田地区・東富田町 富田文化財保存会	樹齢700年。昔伊勢湾を航行する船がこの松を目印にした。伊勢湾台風以降衰弱枯死した。現在は2代目が育っている。昭和49年10月23日指定。
		110	冠山茶の木原 水沢地区・水沢町 四日市市 (冠山茶の木原保存会)	水沢地区の製茶の発祥地であり、延喜年間(901～922)に地元の僧が唐伝来の茶の木を植えて栽培したのが始まり。昭和56年3月26日指定。
		111	大樟 小山田地区・堂ヶ山町 神明社氏子総代	樹齢800年。根まわり約21m、樹高約24m、樹冠は東西約37m、南北約25m。四日市最大の樟の木。昭和34年3月25日指定。
		112	桜町シデコブシ群落 桜地区・桜町 個人	モクレン科の一種で、非常に分布範囲の限られた植物。幼木と、樹高4mの成木が20数株群生。昭和57年2月16日指定。
		113	中山寺のモッコク 内部地区・南小松町 中山寺	暖地に分布する常緑の樹木で、根元周囲6.9m、胸高周囲3.8m、樹高13.2m。樹齢は300年を超える古木、大径木。平成26年8月5日指定。

◆文化財保護法で登録されている文化財(国登録文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
登録有形文化財 建造物	114	旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫	富洲原地区・富州原町 三菱UFJ信託銀行株式会社	大正6年に建築された東洋紡績富田工場原綿倉庫。国土の歴史的景観に寄与している近代建築。平成12年4月28日登録。
	115	旧四日市市立図書館	中部地区・諏訪栄町 四日市市	昭和4年、昭和天皇御大典記念事業として四日市の事業家、熊沢一衛氏が寄付した。平成15年1月31日登録。
	116	宮崎本店事務所	楠地区・楠町南五味塚 株式会社宮崎本店	宮崎本店は古くから続く酒造業の老舗。木造2階建の事務所は、2階外壁の一部をタイル張りとする洋風建築で、正面妻壁上部のモチーフに特徴がある。平成8年12月20日登録。
	117	宮崎本店貯蔵庫A棟		切妻造の重厚な構えになる大型の倉庫。他の倉庫群と異なり、腰下羽目板張り、上部は下見板張りとなっている。平成8年12月20日登録。
	118	宮崎本店第4倉庫		3連の大型倉庫で元は酒蔵として造られたといわれる。整然とした外観は、酒造倉庫群の景観を引き立てている。平成8年12月20日登録。
	119	宮崎本店第8倉庫		外壁は土壁であるが、現在は亜鉛引き鉄板で覆われている。平成8年12月20日登録。
	120	宮崎本店貯蔵庫		並列する2棟の倉庫をH型に連結した形式になり、各面に庇が取り付け。茶色の煉瓦造の煙突が付属している。平成8年12月20日登録。
	121	旧伊藤伝七別邸玄関棟	中部地区・高砂町 株式会社日本伝統ビューロー	東洋紡績を創業した伊藤伝七の別邸として明治前期建築。玄関棟は、木造2階建、入母屋造及び寄棟造などとし、棧瓦を葺く。大型の車寄を構える。明治期の四日市港の繁栄を伝える建築。平成22年9月10日登録。
	122	旧伊藤伝七別邸さつき棟		木造平屋建。切妻造棧瓦葺で琵琶棚付のトコヤトコ脇、付書院を設け、長押し半割丸太を用いるなど、瀟洒な意匠を持つ。開放的なつくりの離れ座敷である。平成22年9月10日登録。
	123	アミカン本社事務所	富田地区・富田浜元町	寛政6年(1794)創業で、明治31年に我が国初の手動式製網機を開発した。正門・煉瓦塀と共に昭和初めに建造された事務所は、木骨コンクリート造2階建塔屋付で、外壁はスクラッチタイル貼とモルタル洗出しとし、縦長窓を連続的に配置する。大小の矩形を取り混ぜた変化のある立面意匠をもつ。平成22年9月10日登録。
	124	アミカン本社正門	アミカン株式会社	敷地西辺の中央南寄りに、やや後退して建ち、南北に煉瓦塀を延ばす。門柱はコンクリート造、洗出し仕上げで頂部をドーム状につくる。平成22年9月10日登録。
	125	アミカン本社煉瓦塀		敷地西面に建ち、本館正面に構えた正門の両側に折れ曲がりに延びる。煉瓦葺で柱型の各間を長手積煉瓦で充たし、頂部は柱と同幅の臥梁形に積んだ煉瓦で繋ぐ。重厚な外観で、近代産業による発展の面影を伝える。平成22年9月10日登録。
	126	誓元寺光雲殿 (旧常磐尋常高等小学校奉安殿)	常磐地区・赤堀二丁目	切石積基壇上に建つ鉄筋コンクリート造平屋建。四隅に柱型を造り出し、正面に切妻破風を飾る持送り庇を突出する。外壁はモルタル洗い出し。簡明な意匠でまとめられたRC造奉安殿として、造形の規範となっている。平成23年7月25日登録。
	127	誓元寺鐘楼	誓元寺	高い玉石の亀甲積基壇上に建つ。方一間吹放ちとする。入母屋造棧瓦葺。高度な石積技術や堅実な木工技能がみられ、造形の規範となっている。平成23年7月25日登録。
	128	誓元寺山門		四脚門で、両脇に袖塀を付け、潜りを設ける。切妻造本瓦葺。本格的な仕様で、風格ある伽藍正面をつくる。平成23年7月25日登録。
	129	森家住宅主屋	羽津地区・羽津町	明治前期。入母屋造妻入、棧瓦葺で、間口16m。正面に大戸口を設けて通土間を通し、北側に二列居室を設け、さらに入母屋造の角屋を出して小座敷を造る妻入大型民家である。平成24年8月13日登録。
	130	森家住宅土蔵	個人	明治前期。桁行6m、梁間4.1m、切妻造棧瓦葺で、南面中央に出入口を設けた明治期の町家の面影を残した蔵である。平成24年8月13日登録。
	131	石川酒造主屋	桜地区・桜町	明治24年建築、木造平屋一部二階建、入母屋造棧瓦葺。造酒屋の表構えを構成する重厚な主屋。平成25年3月29日登録。
	132	石川酒造西の座敷	石川酒造株式会社	明治31年建築、木造平屋建、東面切妻造西面入母屋造棧瓦葺。透影欄間を入れた接客用の良質な和風建築である。平成25年3月29日登録。
	133	石川酒造南文庫蔵	桜地区・桜町	明治後期。土蔵造二階建、桁行7.2m梁間5.8m、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設け、出入口を2ヶ所開ける。平成25年3月29日登録。
134	石川酒造北文庫蔵	個人	昭和前期。土蔵造二階建、桁行6.6m梁間4.7m、切妻造棧瓦葺。東面に出入口を開け、下屋を設ける。平成25年3月29日登録。	
135	石川酒造旧精米場	桜地区・桜町 石川酒造株式会社	明治中期。桁行14.6m梁間5.5m、切妻造棧瓦葺。西面に下屋を設け、戸口を人造石研出しと黒漆喰で縁取る。平成25年3月29日登録。	
136	石川酒造旧米庫	桜地区・桜町	明治中期。土蔵造平屋建、桁行7.3m梁間5.5m、切妻造棧瓦葺。西面を吹放しとし、戸口を人造石研出しと黒漆喰で縁取る。平成25年3月29日登録。	
137	石川酒造納屋	個人	明治中期。木造二階建、桁行13.7m梁間4.6m、切妻造棧瓦葺。西面北寄りを吹放し、北面に小部屋を付設する。平成25年3月29日登録。	
138	石川酒造大蔵	桜地区・桜町	大正5年建築、土蔵造二階建、桁行32.8m梁間14.6m、切妻造棧瓦葺で南面を蔵前とする。雄大な規模を持つ土蔵である。平成25年3月29日登録。	
139	石川酒造釜場	石川酒造株式会社	明治後期。木造平屋一部二階建、桁行18.2m梁間9.1m、切妻造棧瓦葺。大棟北寄りに換気用の越屋根を設ける。洗米や蒸し米などの酒造行程を担う大型の醸造施設である。平成25年3月29日登録。	

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
登録有形文化財	建造物	140	石川酒造槽場	桜地区・桜町 石川酒造株式会社	明治後期。土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺。東面の下屋で釜場と接続する。外壁は軒下まで彫子下見板張で覆い、小屋は登り梁形式とする。平成25年3月29日登録。
		141	石川酒造壘詰場		明治後期。土蔵造二階建、桁行21.8m梁間10.9m、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設け、釜場などつなぐ。外壁は上下階に庇付きの小窓を等間隔に穿つ。平成25年3月29日登録。
		142	石川酒造貯蔵庫及び事務所		明治後期。土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設ける。事務所はもと検査場で、北側を貯蔵庫とし、各々に入出口を開ける。平成25年3月29日登録。
		143	石川酒造井戸屋形		明治後期。木造、切妻造棧瓦葺。四本柱を1辺2.6mで内転びに立て、上部を貫と桁梁で固め、内部は吹放しとする。平成25年3月29日登録。
		144	石川酒造自噴井戸		大正5年建築、中央に切石組の井戸枠を据える。煉瓦造の貯水槽の北側に、角柱状のコンクリート造の高い貯水槽を建て、それをコの字形に囲うように低位の貯水槽を設ける。平成25年3月29日登録。
		145	石川酒造西土塀		明治後期。木造、高さ3.1m延長19m、切妻造棧瓦葺。外側の壁は漆喰塗で腰高に彫子下見板を張り、内側は杉皮張りとし、各柱の腕木で桁を支持する。平成25年3月29日登録。
		146	旧平田家住宅主屋		八郷地区・千代田町 個人
	147	旧平田家住宅書院	明治17年頃。屋根は入母屋造棧瓦葺で周囲に下屋を廻す。平面は15畳書院と10畳次の間を並べ縁を廻らす。随所に屋久杉や春日杉などの良材を用いる。平成27年11月17日登録。		
	148	旧平田家住宅米蔵	明治20年頃。土蔵造で鉢巻を廻らし、屋根は切妻造棧瓦葺で西面と南面に下屋を付す。内部は南北に二分し、小屋は登梁形式をトラス組で補強する。平成27年11月17日登録。		
	149	旧平田家住宅東蔵	大正期。桁行二間半、梁間二間、土蔵造二階建で東西棟の屋根を切妻造棧瓦葺としね南面の出入口に庇を付す。平成27年11月17日登録。		
	150	旧平田家住宅西蔵	大正期。土蔵造二階建で、桁行八間半梁間三間半の長大な土蔵で、屋根は切妻造棧瓦葺である。花崗岩亀甲積の基礎の上に建ち、主屋側の腰壁を海鼠壁とする。平成27年11月17日登録。		
	151	旧平田家住宅門柱	大正12年頃。花崗岩製の門柱。間口3.2m、左右脇門付で本柱2本と脇柱2本からなり、本柱は高さ4.0m、脇柱は高さ2.8mで、いずれも基礎と柱身、柱頭よりなる。平成27年11月17日登録。		
	152	旧平田家住宅中門及び塀	明治18年頃。主屋の式台脇から女中部屋に伸び、中門は中央に位置する医薬門で、屋根は切妻造棧瓦葺。塀は総延長13mで、屋根は切妻造棧瓦葺で、壁は真壁漆喰塗である。平成27年11月17日登録。		
	153	三重郷土資料館(旧三重村役場書庫)	三重地区・東坂部町 三重地区連合自治会	大正5年に建築された旧三重郡三重村役場書庫。木造土蔵造り2階建、日本瓦葺、鬼瓦には「三重」の文字を入れ、役場の歴史を今日に伝える。昭和51年現在地に移築。平成28年11月29日登録。	
	154	服部家住宅主屋	三重地区・小杉町 個人	昭和9年。主屋は入母屋造浅瓦葺、総2階建の東西に平屋を付し、外壁を杉皮張とする。1階に数寄屋風、2階に書院造風の座敷を配し、応接間や食堂は洋室とする。良材を多用した上質な近代和風住宅。平成31年3月29日登録。	
	155	服部家住宅納屋		桁行三間梁間二間、入母屋造浅瓦葺の平屋建てで、外壁は腰高の杉皮張とし、東面の出入口に銅板葺庇を付し、西面窓を出窓とするなど、主屋と調和する丁寧な造作をもつ。平成31年3月29日登録。	
	156	服部家住宅土蔵		土蔵造二階建、切妻造浅瓦葺で、金庫様の扉口を備える。伝統形式を踏襲しつつ、外壁のモルタル洗出し仕上や小屋組の火打付のトラスなど、要所に近代的技法を取り入れる。平成31年3月29日登録。	
157	服部家住宅表門	やや建ちの高い切妻造浅瓦葺の四脚門。壁は大津壁風の卵黄色仕上で、腰に幅広の杉一枚板を張る。門口の垂壁上部見切に梁状の曲り材、欄間に埋もれ木を用いるなど細部に凝った造作をもつ。平成31年3月29日登録。			

◆(旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律で認定されている文化財(国認定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び認定年月日
工芸品	1	陶製灯籠	中部地区・安島二丁目 四日市市(四日市市文化会館)	江戸時代。高さ174cm、上笠の径50cm。沼波弄山の萬古焼が途絶えた後、竹川竹斎が再興した射和萬古で、薄緑色の釉薬が流れ、風雅な姿を保つ。竿の正面に「竹川彦三郎政佛」、裏面に「奉納 万延年庚申年十月 射和萬古製」の彫銘。昭和10年12月18日認定。昭和57年4月27日三重県有形文化財(工芸品)指定。
書跡	2	金銀泥絵料紙墨書御陽成天皇宸翰	中部地区・中納屋町	縦93.2cm、横32.6cm。「光陰空莫豆」の文字が書かれている。昭和17年12月16日認定。
絵画	3	絹本着色山水図 岡田半江筆 天保辛丑秋月	中部地区 個人(四日市市立博物館)	昭和9年7月31日認定。

- 注1. 指定文化財の所有者(管理者)は、指定書にしたがったが、一部変更されているものもある。
2. 文化財保護法で指定を受けている文化財(国指定文化財)のうち、地域を定めず指定されている特別天然記念物カモシカ・天然記念物コクガンは表中には入れていない。
3. (旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律(昭和8年4月1日 法律第43号)は、文化財保護法(昭和25年5月30日 法律第214号)の制定に伴い、同法附則第114条で廃止されている。ただ、同法附則第116条の規定により、同法施行の際現に(旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律第2条第1項の規定により認定されている物件については「同法は当分の間、なお効力を存する。」とされている。
4. 指定文化財・登録文化財は、いずれも令和4年3月31日現在のものである。

博物館

1. 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2. 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・設立年月日 平成5年4月1日
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2階、地上6階

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²
空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²



管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²

倉庫、展示備品室など 3,531.901 m²

・プラネタリウム仕様

ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20度）

座席 144 席（遮音室 8 席）

光学式投映機 ケイロン 401

デジタル式投映システム パーチャリウムⅡ

全天周映画 可能

3. そらんぼ四日市

博物館と併設の四日市公害と環境未来館は、「そらんぼ四日市」の総称のもと、市民に親しまれ、本市のイメージを発信する一体感のある事業展開を図っている。

常設展示は、原始・古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場としている。

プラネタリウムは、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場としての特色を持ち、市内外から多くの観覧者が訪れている。

博物館・プラネタリウムと四日市公害と環境未来館は、過去から現在そして未来へという時間軸と、四日市から日本、世界・地球そして宇宙へという空間軸を自在に交差させ、立ち位置や見方、考え方を変えることで、未来のまちづくりを市民一人一人が考えることができる場となることを目指している。

4. 展示等事業

(1) 常設展

・時空街道

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公害と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるよう、展示テーマを「四日市のまちの発展と人々の暮らしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、二十数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現している。

開館日数 260日 観覧者数 29,357人
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月27日(金)から9月30日(木)まで臨時休館

(2) 特別展・企画展

① 日本の写真史を飾る101人 フジフィルム・フォトコレクション		
会 期	4月17日(土)から 6月6日(日)までの44日間	
観 覧 料	一般1,000円 高・大生500円	
観 覧 者 数	1,354人	
関 連 行 事	4月24日(土)	記念講演会「日本写真史で何が起こったか？」 飯沢耕太郎(写真評論家)
	4月17日(土) 5月1日(土) 5月22日(土)	ギャラリートーク 千田佑香(当館学芸員) ※5月1日と22日については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

② ミュシヤ ～アール・ヌーヴォーの華～		
会 期	7月3日(土)から 8月26日(日)までの48日間 (当初57日間)	
観 覧 料	一般1,100円 高・大生500円	
入 館 者 数	5,456人	
関 連 行 事	7月3日(土)	記念講演会「コレクター尾形寿行氏によるスペシャルトーク」 尾形寿行(作品所蔵者)
	7月25日(日)	ワークショップ「キッチンリトグラフ」 齋田明里(当館職員)

③ 昭和の暮らし 昭和のおもちゃ		
会 期	令和4年1月4日(火)から 2月27日(日)まで48日間	
観 覧 料	一般400円 高・大生300円	
観 覧 者 数	5,402人	
関 連 行 事	1月16日(日)	「むかしの道具」 野口裕(当館職員)
	2月6日(日)	「昭和のあそび」 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

④ 共催展「第63回北勢地区高等学校美術展」		
会 期	令和4年3月8日(火)から 3月13日(日)までの6日間	
観 覧 料	無 料	
観 覧 者 数	501人	
関 連 行 事	3月13日(土)	「講演会とワークショップ」 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示 観覧者数 12,285人(3年度分のみ)

名称	会期	場所
①大昔の四日市 —弥生時代と 古墳時代—	3月16日(火)～ 5月5日(水・祝)	白里亭
②四日市空襲と 戦時下の暮らし	6月15日(火)～ 9月5日(日) ※8月27日(金) ～9月5日(日) 臨時休館	白里亭、 3Fロビー、 2F常設展一部
③ようこそ！ 時空街道展	令和4年3月15 日(火)～5月5日 (木・祝)	白里亭

特別陳列 観覧者数 14,321人

名称	会期	場所
①館蔵品展Ⅰ 新収蔵品展	5月15日(土)～ 6月6日(日)	白里亭
②館蔵品展Ⅱ 珍名・奇名植物 ずかん	9月14日(火)～ 11月14日(日) ※9月14日(火)～ 30日(木)臨時休館	白里亭
③館蔵品展Ⅲ お正月～寅年～	11月27日(土)～ 令和4年1月23日(日)	白里亭
④くるべ古代歴史 館出張展 「国指 定史跡 久留倍官 衙遺跡」	1月29日(土)～ 2月27日(日)	白里亭

5. 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ(全6回、うち2回中止)

参加者数 85人 [場所: 講座室ほか]

5月23日(日)	バックヤードツアー	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
6月20日(日) ※コロナのため8月15日(日)に振替	四日市空襲を語り継ごう	野口裕(当館職員)
6月27日(日)	七夕かざり	
8月1日(日)	紋切りうちわ	
12月4日(日)	お正月かざり	
令和4年2月23日(水・祝)	ひな祭り	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

②親と子のプチわーくしょっぷ(全3回、うち1回中止)

参加者数 68人 [場所: 講座室]

7月18日(日)・23日(金・祝)	わくわく水族館をつくるう!	野口裕(当館職員)
8月22日(日)	えのぐで遊ぼう!	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
11月23日(火・祝)	動くおもちゃにチャレンジ!	野口裕(当館職員)

(2) 一般向け講座

①時空街道ツアーex(全5回、うち1回中止)

参加者数 56人 [場所: 時空街道]

4月4日(日)	私たちの暮らしと環境との関係を四日市から出発し、日本、世界、地球、宇宙に広げて考える。4がつく日曜・祝日に体感型常設展「時空街道」(四日市公害と環境未来館含む)及びプラネタリウム番組をボランティアが案内する「そらんぼ四日市」のコンセプトツアー。	博物館ボランティア、野口裕(当館職員)
5月4日(火・祝)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
7月4日(日)		博物館ボランティア、野口裕(当館職員)
10月24日(日)		
11月14日(日)		

②ベビーカーDAY(全12回、うち8回中止)

参加者数 17人 [場所: 特別展示室]

4月18日(日)	毎月第3日曜日の「家庭の日」にあわせ、幼児や赤ちゃんと展示会をゆっくり見られる日時を設定。授乳室なども用意。各日 9:30～12:00	
5月16日(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
6月20日(日)		
7月18日(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
8月15日(日)		
9月19日(日)		
10月17日(日)		
11月21日(日)		
12月19日(日)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
令和4年1月16日(日)		
2月20日(日)		
3月20日(日)		

③ミュージアムセミナー

「新しいメディア芸術とミュージアム」(全4回)

参加者数54人〔場所：講座室〕

5月15日(土) ※コロナのため10月30日(土)に振替	写真の力 ～奈良の古写真と入江泰吉作品から探る～	説田晃大(入江泰吉記念奈良市写真美術館 奈良市美術館 兼務 学芸員)
7月17日(土)	マンガとミュージアム ～マンガと社会の関係から考える～	伊藤遊(京都精華大学国際マンガ研究センター 特任准教授)
8月21日(土) ※コロナのため10月16日(土)に振替	これは<資料>か<作品>か? ～ミュージアムのデザインコレクションを考えてみる～	植木啓子(大阪中之島美術館 学芸課長)
令和4年1月29日(土) ※コロナのため3月26日(土)に振替	映像という厄介なもの	越後谷卓司(愛知県美術館 主任学芸員)

④館長講座「日本画家研究Ⅱ」・「日本の宗教美術」(全8回、うち5回中止)

参加者数54人〔場所：講座室〕

4月10日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 横山 大観	吉田俊英(当館館長)
6月5日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 菱田 春草	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
9月4日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 川合 玉堂	
10月9日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 竹内 栖鳳	
11月13日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 土田 麦僊	※講師都合のため中止
12月18日(土)	「日本画家研究Ⅱ」 小倉 遊亀	吉田俊英(当館館長)
令和4年1月15日(土)	「日本の宗教美術～仏教美術を中心に～」	
3月26日(土)	「川合玉堂～日本の風景画論～」	※ミュージアムセミナー延期のため中止

⑤大人の社会科(全5回、うち3回中止)

参加者数19人〔場所：講座室ほか〕

4月25日(日)	【ワークショップ】大人の勾玉	野口裕(当館職員)
5月29日(土)	【ワークショップ】バックヤードツアー	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
9月18日(土)	【講演会】古文書に見る伝説の生き物	
11月7日(日)	【ワークショップ】学芸員体験 ものを見る力を育てよう	廣瀬毅(当館副館長・学芸員)
令和4年2月26日(土)	【講演会】日記から読む四日市・2	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑥丹羽文雄記念室行事(全2回)

参加者数26人〔場所：講座室〕

4月18日(日)	原作映画上映会「飢える魂」	齋田明里(当館職員)、大塚圭剛(当館学芸員)
11月21日(土)	原作映画上映会「続・飢える魂」	齋田明里(当館職員)、大塚圭剛(当館学芸員)

⑦出前講座

(市内各所)

演題	回数	人数	講師
東海道と四日市宿	1	10	廣瀬毅(当館副館長・学芸員)
伊勢参宮と四日市	1	20	
心を包む風呂敷	3	49	野口裕(当館職員)
日本文化における「真・行・草」	1	17	吉田俊英(当館館長)
世間はアートで満ちている	1	30	
その他	2	118	
合計	9	244	
申込み受託後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	3		

(3)実習・研修の受入

①博物館実習

8月31日(火)～9月10日(金)の内、土、日、休館日、を除いた8日間

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

②学校教員研修

月	内容	人数	担当
7月～ 令和4年2月	社会体験研修	16人	野口裕 (当館職員)
7月	体験的博物館講座 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0人	
	計13日	16人	

③中学生の職場体験

月	校数	人数	担当
延0日	0校	0人	※希望校なし

④博物館ボランティア養成研修

9月25日(土)、10月10日(日)、11月6日(土)、11月27日(土)、12月19日(日)、令和4年1月10日(月・祝)、2月13日(月)、3月8日(火)～31日(月)の内1日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9月25日(土)、2月13日(月)は中止 全8回(内2回中止) 参加18人
--

(4)ボランティアとの協働

博物館ボランティア

登録者数37人(うち3年度登録者18人)

延べ活動者数370人

丹羽文雄記念室語り部

登録者数7人

延べ活動者数5人

古文書ボランティア

登録者数8人

延べ活動者数64人

6. 資料収集保存事業

(単位:件)(令和4年3月末現在)

1	区分	実物・標本	模型・複写
人文学資料	(1)考古	1,448	25
	(2)美術工芸	4,534	25
	(3)民俗	5,643	17
	(4)歴史	11,175	60
	(5)文学	4,918	8
	計	27,718	135
2	区分	実物・標本	模型・複写
自然科学資料	(1)動物資料	0	0
	(2)植物資料	4,044	0
	(3)地学資料	130	3
	(4)理工学資料	0	0
	(5)天文資料	7	0
	(6)その他の資料	1	0
	計	4,181	3

7. プラネタリウム投映事業

(1)季節番組

季節ごとに2種類(一般番組、ファミリー番組)の番組を投映した。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月27日から9月30日は臨時休館となった。1月15日から3月31日までファミリー番組を一般番組に変更して投映した。座席は70席に限定して投映した。

<春番組>

①ファミリー番組「秘密結社 鷹の爪 THE PLANETARIUM ～ブラブラ!ブラックホールのナゾ～」	
②一般番組「重力 ～宇宙を支配する謎のチカラ」	
投映期間	3月9日(火)～6月6日(日)
観覧者数	①3,069人 ②1,546人

<夏番組>

①ファミリー番組「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント☆NEXT 月ウサギがクレーターをかけるの段」	
②一般番組「月世界 月に降り立ったらどんな感じだろう？」	
投映期間	6月15日(火)～9月5日(日)
観覧者数	①5,158人 ②3,073人

※8月27日(金)から9月5日(日)まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館のため投映中止。

<秋番組>

①ファミリー番組「イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行?! ーブラックホールとの遭遇ー」	
②一般番組「星の降る夜に ～流星群の正体に迫る～」	
投映期間	9月14日(火)～12月5日(日)
観覧者数	①2,870人 ②1,485人

※9月14日(火)から9月30日(木)まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館のため投映中止。

<冬番組>

①ファミリー番組「ポケットモンスター オーロラからのメッセージ」	
②一般番組「にゃんこ博士が説く 宇宙からやってくるメッセンジャーの謎」	
投映期間	12月14日(火)～令和4年2月27日(日)
観覧者数	①2,575人 ②2,758人

※1月15日(土)から2月27日(日)まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためファミリー番組を一般番組に替えて放映した。

<春番組>

①ファミリー番組「ハローキティ トゥインクル☆ムーンライト」	
②一般番組「宇宙交響曲 138億年をめぐる旅」	
放映期間	令和4年3月8日(火)～6月5日(日)
観覧者数	① 0人 ② 1,439人 なお、観覧者数は、3月31日までの合計

※季節番組に各1回字幕付き放映を実施(夏ファミリー番組及び冬ファミリー番組を除く)。3月8日(火)から3月31日(木)までファミリー番組を一般番組に変更して放映した。

(2) 特別番組

①夜間特別番組(毎週土曜日 18:20～19:15)

億の星みち 季節★ トコロ変ワレバ… 季節がハンタイだ! 【南半球への旅】	3月13日(土)～6月5日(土) 観覧者数 188人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月15日から6月5日まで放映中止。
億の星みち 季節★ トコロ変ワレバ… 日本にない?ミッドサマー【北欧への旅】	6月19日(土)～9月4日(土) 観覧者数 123人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6月19日、8月7日から9月4日まで放映中止。
億の星みち 季節★ トコロ変ワレバ… 季節がない? 【赤道直下への旅】	9月18日(土)～12月4日(土) 観覧者数 206人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9月18日から10月9日まで放映中止。
億の星みち 季節★ トコロ変ワレバ… 夜が明けない? 【北極・南極への旅】	12月18日(土)～ 令和4年2月26日(土) 観覧者数 71人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1月15日から2月26日まで放映中止。
L I F E いのち『うまれる』ことを再体験	令和4年3月12日(土)～ 6月4日(日) 観覧者数 0人 ※観覧者数は、3月31日までの合計 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月12日から3月31日まで放映中止

※夜間特別番組に各1回字幕付き放映を実施(新型コロナ

ウイルス感染症拡大防止のため放映中止となった番組を除く)

②幼児番組

はじめての プラネタリウム 「なないろどうわ プラネタリウム」	4月9日・16日・23日(金)・29日(木・祝)～5月5日(水・休)・4月18日・5月16日・6月20日・7月18日・8月15日・9月19日・10月17日・11月21日・12月19日・令和4年1月16日・2月20日
	観覧者数 345人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月29日(木・祝)～5月5日(水・休)・5月16日・6月20日・8月15日・9月19日・10月17日・令和4年1月16日・2月20日は中止。中止の回はファミリー番組を放映した。

③環境番組

時空街道ツアーex 宇宙から見た地球	4月4日(日)・5月4日(火・祝)・7月4日(日)・10月24日(日)・11月14日(日) 観覧者数 145人
-----------------------	--

※5月4日(火・祝)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 学習放映(団体利用放映)

- ・ 保育園、幼稚園、認定こども園、小・中学校、高校等の団体対象(事前申込みが必要)
- ・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による体験型の学習用プラネタリウム
- ・ 四日市公害と環境未来館と連携して、小学校5年生を対象に環境学習プログラムを放映
- ・ 企画展(学習支援展示)に関する学習プログラムを放映

天体学習プログラム	124回	6,052人
環境学習プログラム	24回	1,124人
学習支援展示学習プログラム	11回	576人
合計	159回	7,752人

<季節番組・学習放映の放映時刻>

平日	学習 9:50	学習 11:00	学習 13:15	一般 14:20	ファミリー 15:35	
土日祝 学校長期 休暇期間	ファミリー 10:05	ファミリー 11:20	一般 13:05	一般 14:20	ファミリー 15:35	土曜 夜間 18:20

※学習放映は環境学習は約30分間、天体学習は約45分
その他は入場も含めて約55分間

(4) プラネタリウムイベント

①宇宙塾

「失われゆく夜について考える」	7月10日(土) 18:20~20:00
	黒田 淳哉 (四日市大学 助教)
	観覧者数 69人
「宇宙大航海時代へ～漆黒の大宇宙への冒険～」	7月31日(土) 18:20~20:00
	國中 均 (JAXA 宇宙科学研究所 所長)
	観覧者数 70人
「宇宙からの素粒子で探る古代遺跡の謎」	令和4年1月29日(土) 18:20~20:00
	森島 邦博 (名古屋大学大学院理学研究科 准教授)
	コロナのため中止

②特別企画

プラネタリウムコンサート 「たなばた・JAZZライブ コンサート」	8月14日(土) 18:20~20:00
	森谷ワカ 早川ふみ
	コロナのため中止
プラネタリウムコンサート 「クリスマスコンサート」	12月25日(土) 18:20~20:00
	New Tones
	観覧者数 70人
プラネタリウムコンサート 「はじめてのコンサート」	令和4年3月20日(日) 10:05~10:50
	落合義視
	コロナのため中止

(5) その他投映

① 研修・視察等に関する投映 0回 0人

(6) その他視察 1回 1人 (1団体)

※観覧者数としてカウントしない。

8. 天文教育普及事業

移動天文車「きらら号」を使った観望会やコズミックスクールでの科学工作など各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1) 移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による

星空観望会を天文ボランティアの方々と協働で実施した。

①派遣事業

要請により市内各地へ出動し、観望会を行った。

「きらら号」稼働状況 (派遣事業のみ)	
稼働予定回数 11回 (実施: 8回、中止時の天文教室: 0回、コロナのため中止: 3回)	参加者数 518人 ボランティア数 延べ35人

②主催事業

「きらら号」稼働状況 (主催事業のみ)	
稼働予定回数 15回 (実施: 6回、コロナのため中止: 10回)	参加者数 474人 ボランティア数 延べ47人

<主催観望会>

会場: 市民公園 (博物館前)

月を見よう	4月24日(土) 19:30~21:00	55人
月を見よう	5月22日(土) 19:30~21:00	コロナのため中止
春と夏の大三角を見よう	6月26日(土) 20:00~21:30	
夏の大三角を見よう	7月24日(土) 20:00~21:30	114人
月と夏の星座を見よう	8月15日(日) 19:30~21:00	
巨大惑星を見よう	8月28日(土) 19:30~21:00	
あと一步の名月を見よう	9月20日(月・祝) 19:30~21:00	コロナのため中止
巨大惑星を見よう	9月25日(土) 19:30~21:00	
巨大惑星を見よう	10月23日(土) 18:30~20:00	137人
太陽と金星を見よう	10月30日(土) 14:00~16:00	88人
巨大惑星を見よう	11月27日(土) 18:30~20:00	80人
星雲・星団を見よう	令和4年 1月22日(土) 18:30~20:00	
星雲・星団を見よう	2月26日(土) 18:30~20:00	コロナのため中止
太陽と金星を見よう	3月20日(日) 10:00~12:00	
星雲・星団を見よう	3月26日(土) 19:30~21:00	

(2) 公開観望会（移動天文車「きらら号」出勤なし）

春の星空と 皆既月食を見よう	5月26日(水) 20:00～21:30 場所:伊坂ダム	コロナの ため中止
ペルセウス座流星群と 夏の星空観望会	8月12日(木) 19:30～21:30 場所:伊坂ダム	
部分月食を見よう	11月19日(金) 18:00～20:00 場所:伊坂ダム	85人

(3) コズミックスクール

①プラネタリウムボール をつくろう	5月1日(土) 14:00～15:00、15:30～16:30 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
②ミニ双眼鏡をつくろう	5月22日(土) 14:00～15:00 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
③三球儀をつくろう	7月24日(土) 14:00～15:00 参加者数 35人

(4) 楠歴史民俗資料館「夏の夜間特別開館」での工作

プラネタリウムボール をつくろう	5月29日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
---------------------	------------------------------------

(5) 夏季教職員研修講座（天文教育研修）

移動天文車きらら号の 活用と資料作成のため の月撮影や画像処理 (小・中学校教員対象)	7月30日(金)8:30～11:30
	浅田 英夫(天文研究者) 参加者数 4人
星座早見盤の使い方と 3、4年生の学習投映 (小・中学校教員対象)	8月23日(月)9:30～12:00
	天文係職員 ※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止

(6) 学校連携

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プラネタリウムの座席数を70席に制限していることから、例年行っている市内中学校の1年生から3年生までを対象にした、夏休みのプラネタリウム番組を学習として活用できる学習参加券（無料観覧券）の配付を見送った。

(7) 四日市子ども科学セミナー

コズミックカレッジ 「宇宙飛行士に挑戦」 in 四日市	7月31日(土) 13:00～14:30(小学1～3年) 15:00～16:30(小学4～6年)
	柳川 孝二 (元 JAXA 有人宇宙技術部長)
	参加者数 83人

(8) ガリレオ教室（天文ボランティアとの協働）

4月11日(日)	火星探査の実際
7月11日(日)	夏の星座を知ろう
11月14日(日)	部分月食の楽しみ方
令和4年1月9日(日)	今年注目の天文現象
1日2回 実施 参加者数合計 98人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月9日・8月6日・10月10日・2月13日・3月13日は中止 ※休館日のため、6月13日・9月12日・12月12日は中止	

(9) 天文ボランティア支援事業

天文ボランティアが主体的に実施する事業を支援する。

- ①天文ボランティア学習会（全7回実施）
- ②天文ボランティア主催観望会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ③天文ボランティア工房(全5回実施 参加者174人)

9. 開館時間等

開館時間 午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

※毎週土曜日は夜間特別開館として1階・5階のみ、午後7時30分まで開館。

休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)及び年末年始

(12/27～1/3)ただし、8月16日は開館

整備休館 6月 7日(月)～14日(月)

9月 6日(月)～13日(月)

12月 6日(月)～13日(月)

令和4年 2月28日(月)～3月7日(月)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8月27日(金)～9月30日(木)までは臨時休館。

※プラネタリウムは70席で投映した。

※日本博物館協会策定のガイドラインを基に、展示室混雑時の入場制限、プラネタリウムの座席制限、1階エントランスの通行制限、館内のアルコール消毒、来館者の検温・手指消毒・連絡先の記入、COCOA及び安心みえるLINEの推奨を行った。

観覧料金

区分	博物館 特別展示	プラネタリ ウム	プラネタリウ ム特別番組
一般	その都度 定める額	550 円	その都度 定める額
高・大生		390 円	
小・中生	無 料	210 円	

※有料 20 名以上の団体は 2 割引

※博物館常設展示は無料

施設利用

	9 時 30 分 ～12 時	13～17 時	9 時 30 分 ～17 時
特別展示室 595m ²	—	—	33,000円
講座室 142m ²	8,800円	13,200円	22,000円

10. 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム			月 計
	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	回数	観覧者数	
4月	26日	1,317	12日	369	26日	90回	1,685	3,371
5月	26日	2,175	26日	694	26日	99回	2,015	4,884
6月	20日	2,375	6日	291	20日	85回	2,998	5,664
7月	27日	3,638	25日	2,983	27日	127回	4,673	11,294
8月	23日	3,475	23日	2,473	23日	114回	3,719	9,667
9月	0日	0	0日	0	0日	0回	0	0
10月	27日	3,363	0日	0	27日	117回	3,848	7,211
11月	25日	3,293	0日	0	25日	100回	2,958	6,251
12月	17日	1,819	0日	0	17日	64回	2,337	4,156
4年1月	24日	3,201	24日	2,908	24日	97回	3,209	9,318
2月	24日	2,634	24日	2,494	24日	84回	1,940	7,068
3月	21日	2,067	0日	0	21日	83回	1,962	4,029
合計	260日	29,357	144日	12,212	260日	1,060回	31,344	72,913

※新型コロナウイルス感染症拡大のため、臨時休館8月27日～9月30日

[参考] 過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	
2	255日	18,528人	144日	13,044人	231日	19,457人	51,029人
元	285日	44,816人	161日	17,019人	266日	54,079人	115,914人
30	287日	50,689人	153日	13,027人	287日	63,389人	127,105人

※令和元年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のためプラネタリウム投映休止令和2年3月10日～31日

※令和2年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のためプラネタリウム投映休止4月1日～5月31日。4月15日～5月18日は臨時休館。

四日市市楠歴史民俗資料館

この資料館の主要施設である旧庄屋岡田邸は、代々庄屋の要職にあった岡田家の屋敷である。岡田家に残る文政12年(1829年)の古文書に庄屋の記載がみられ、この頃に庄屋職を桑名藩より拝命したと推定されている。また、建物については、敷地内に祭っていた弁財天の社の垂旗に、宝暦10年(1760年)の銘があることから建築年代は18世紀半ば、少なくとも江戸時代中期に、現在の主屋と土蔵が建築され、約250年あまり経過していると考えられている。北勢地域においても、歴史的価値が高い建造物であることから、四日市市有形文化財(建造物)に指定されている。平成17年4月に開館し、平成21年度から指定管理者制度を導入し、財団法人四日市市まちづくり振興事業団(現在は公益財団法人四日市市文化まちづくり財団)が指定管理者となって管理運営を行っていたが、平成24年度から四日市市立博物館が直接管理運営を行っている。

●施設概要

所在地	四日市市楠町本郷1068番地		
開館年月日	平成17年4月29日		
敷地面積	1,358.15㎡		
建築面積	338.09㎡		
延床面積	448.24㎡		
構造	主屋・立会所	木造瓦葺平屋	209.75㎡ (四日市市指定有形文化財)
	蔵	木造瓦葺平屋	39.08㎡ (四日市市指定有形文化財)
	水屋	木造瓦葺平屋	2.76㎡
	展示棟兼収蔵庫	木造瓦葺2階建	196.65㎡
見学時間	午前9時から午後5時		
入館料	無料		
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日又は振替休日にあたる ときは、その翌平日) 年末年始(12/29～1/3)・臨時休館日		



●施設

旧庄屋岡田邸
主屋・立会所・蔵・水屋
展示棟兼収蔵庫
常設展示室・映像コーナー・企画展示コーナー
事務室・収蔵庫

●来館者数

令和3年度	2,231人
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月27日から9月30日まで臨時休館	
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、来館者の検温・手指消毒・連絡先の記入を実施	
令和2年度	2,509人
令和元年度	6,325人
平成30年度	6,731人
平成29年度	7,536人
平成28年度	8,102人

●事業概要

第3回、第4回新収蔵品ミニ展覧会
写生大会、歴史学習会、竹灯り教室
企画展示コーナー作品展(市内外の文化サークル)
つるし雛とちりめん遊び展、しめ縄作り
語り部事業
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夏と秋の夜間特別開館、ひなまつりコンサートは中止

施設公開利用料金

利用時間	午前 (8時30分～12時)	午後 (13時～17時)
立会所		
ざしき西	660円	660円
ざしき東	660円	660円
小ざしき及び水屋	660円	660円
全室利用	1,980円	1,980円

図書館

名称 四日市市立図書館
所在地 四日市市久保田一丁目2番42号
創立年月日 明治41年10月1日
開館年月日 昭和48年7月10日（現図書館）
建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
(地下1階)

建物延面積 4,147.42㎡

敷地面積 4,738.01㎡

■1階 一般成人室、児童室、点字・録音資料室

■2階 地域資料室、一般閲覧コーナー
郷土作家コーナー、展示コーナー、インター
ネットコーナー

■3階 学習室、個人学習コーナー、スナックコーナー



■開館時間 火・水・木・金曜日
午前9時30分～午後7時
一般成人室、地域資料室、
一般閲覧コーナー以外は
午前9時30分～午後5時

土・日曜日、祝日

午前9時30分～午後5時

■休館日 毎週月曜日、毎月第2・第4火曜日

年末年始、特別整理期間(6月中の約10日間)

■館外貸出 四日市市または三重郡3町に在住・在勤・在
学者及び桑名市・いなべ市・東員町の住民を
対象として、1人10冊まで貸出。

期限は貸し出し日から起算して15日以内(点
字・録音資料は1カ月以内、自動車文庫は次
回巡回日まで)。

■資料複写 図書館資料に限り、著作権法の範囲内で、白
黒1枚10円、カラー1枚50円で複写が可能
(複写不可の資料もあり)。

■調査相談 照会は電話、文書、メール、FAX、来館の
いずれでも可。

■自動車文庫 図書館から1km以遠の市内91カ所を対象に、
月に一度巡回(8月を除く)。

【事業方針】

「市民みんなの図書館」として、市民、地域に役立つ図書館を目指し、幅広く豊富な蔵書を揃え、安心して利用できる環境をつくり、市民に愛される図書館を目指します。

- 1 『感染症対策を徹底し安心して利用できる環境づくり』・・・利用者が安心して利用でき、職員も安心して働けるよう感染症対策を徹底します。
- 2 『生涯学習に役立つ幅広く豊富な蔵書』・・・子どもから高齢者、また多様な興味や関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書を揃え、時節にあった図書展示や関係機関と連携した取組等を通じて生涯学習の機会を提供します。また、四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料の収集に努め、魅力ある地域資料に関する情報発信に努めます。
- 3 『図書館サービスの質的向上』・・・市民の読書相談や調査に対するレファレンスサービスを充実させ、人と本を結びつけます。図書館ボランティアとの協働による図書館事業について、円滑かつ効果的に実施できるように図書館ボランティアの育成・支援に取り組み、図書館利用者の拡大を図ります。
- 4 『生きる力につながる子どもの読書活動』・・・子どもたちが読書を楽しむ基礎を育み、想像力や思考力を身に付けて、たくましく生きる力につながるような取組や、子どもたちが地域に愛着を持つような講座等の開催とともに学校図書館との連携を図っていきます。
- 5 『活字での読書が困難な方への図書館サービスの充実』・・・視覚障害及びその他の障害により読書が困難な利用者のために、点字資料・録音資料等の整備を行うほか、障害者サービスの充実を図ります。
- 6 『新図書館の整備に向けた検討』・・・新図書館の整備に向けて、施設の機能・運営等について具体的な検討に取り組みます。

令和3年度 資料増減冊数及び年度末蔵書数

		受入冊数	払出冊数	増減冊数	年度末蔵書数	
本館	成人	総記	413	280	133	11,044
		哲学	396	433	-37	11,276
		歴史	833	716	117	26,470
		社会科学	1,379	1,223	156	35,380
		自然科学	819	668	151	13,884
		技術	1,016	1,365	-349	18,192
		産業	376	790	-414	6,625
		芸術	837	2,053	-1,216	24,152
		言語	185	313	-128	3,863
		文学	3,144	2,171	973	97,593
		地域資料	445	38	407	26,325
		参考	165	229	-64	10,691
		製本雑誌	36	0	36	4,550
		人権啓発図書	114	134	-20	7,939
		児童	児童図書	3,486	2,072	1,414
	紙芝居		22	144	-122	1,284
	製本雑誌		0	0	0	90
	人権啓発図書		19	2	17	898
	なのはな文庫		2	289	-287	7,939
	外国語図書・絵本		229	244	-15	3,725
	雑誌		2,389	1,964	425	25,233
	点字	タイトル数	28	0	28	1,702
	録音	タイトル数	30	722	-692	2,154
自動車文庫	成人	成人図書	2,107	569	1,538	16,936
		人権啓発図書(成人)	1	0	1	211
	児童	児童図書	685	659	26	11,447
		紙芝居	0	101	-101	77
		人権啓発図書(児童)	7	0	7	173
	雑誌		106	101	5	435
総計		19,269	17,280	1,989	457,835	

		受入数	払出数	増減数	年度末資料数
その他資料	人権関係施設用図書	162	5	157	7,675
	地図	2	0	2	1,551

図書資料予算

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
図書	26,625	26,625	29,325
その他資料(新聞・雑誌等)	3,430	3,430	3,730

図書館利用状況

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館日数		270	252	247
入館者数	年間総数	258,256	189,371	194,074
	一日平均	957	751	786
登録者数 ※過去5年間に貸出がない利用者を除く	一般 (16歳以上)	29,479	28,087	25,615
	児童 (15歳以下)	8,220	7,594	6,984
	点字・録音	156	165	164
	団体	312	331	316
年間貸出冊数	本館	838,569	737,751	781,620
	自動車文庫	61,590	52,265	57,048
	点字資料	52	40	20
	録音資料	574	561	546
予約・リクエスト	本館窓口	15,404	13,339	13,824
	本館ネット	41,745	48,719	54,556
	自動車文庫	6,801	6,366	7,168
レファレンス(資料調査・相談)件数		7,791	6,526	7,235
複写件数		1,572	599	1,084

主要事業の実施状況

事業名及び開催日	講師等	参加者人数等
読み聞かせ・おはなし会(定例行事)		
絵本ライブラリー(読み聞かせ) 毎月第2土曜日	絵本ライブラリー	45人
おはなし ぎんのかい 毎月第2日曜日	おはなし「銀の権」	28人
おはなしと読みきかせ 毎月第3水曜日	四日市おはなしの会 赤とんぼ	28人
絵本の読みきかせ 毎月第3土曜日	中部読み聞かせサークル	27人
おはなしびっくりBOX 毎月第4水曜日	C a n	38人
おはなし会 毎月第4土曜日	語りの会 どっこいしょ	11人
赤ちゃん絵本のよみきかせ 毎月第2・3・4木曜日 11月より毎週木曜日 (学校の長期休暇期間を除く)	図書館職員 他	親子187組
4/3 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	3人
4/17 子ども読書の日企画 絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	11人
4/18 子ども読書の日企画 ザ・男の読みきかせ mini	市民	11人
4/24 子ども読書の日企画 おはなし会	語りの会 どっこいしょ	3人
4/29 子ども読書の日企画 新刊絵本の読みきかせ	職員	23人
7/3 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	4人
7/17 夏の絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	15人
7/24 夏のおはなし会	語りの会 どっこいしょ	5人
7/28 夏のおはなしびっくりBOX	C a n	8人
7/30 小学生版 夏のおはなしぎんのかい	おはなし「銀の権」	8人
8/18 夏休み おはなしと読みきかせ	四日市おはなしの会 赤とんぼ	中止
11/20 秋の絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	13人
11/27 秋のおはなし会	語りの会 どっこいしょ	4人
12/4 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	3人
12/19 絵本『クリスマス・キャロル』を読む	市民	15人
12/22 冬のおはなしびっくりBOX	C a n	11人

12/24	小学生版 冬のおはなしぎんのかい	おはなし「銀の櫛」	11人
3/12	春の絵本ライブラリー	絵本ライブラリー	中止
3/25	春のおはなしと読みきかせ	四日市おはなしの会 赤とんぼ	中止
講座など			
4/20	出前講座（よってこ家）	職員	14人
5/19	出前講座（zoom対応）（保育幼稚園課）	職員	24園
6/3	おしゃべりえほんの会「怖い絵本」	職員	中止
6/25	講師派遣（朝明高校）	職員	11人
6/26	講師派遣「よっかいち人権大学 あすてっぷ 2021」	職員	約80人
7/1	出張見学（日永小学校）	職員	124人
7/2	講師派遣（向陽台高等学校）	職員	50人
7/22	リサイクル工作 in 図書館	クラフトおじさんズ	10人
7/29・8/5	手作り絵本講座 （7/30は中止）	職員	10人
8/6	子ども点字教室	点訳グループくすの木	低学年10人/高学年10人
10/1	自動車文庫派遣（中央小学校）	職員	中止
10/1	自動車文庫派遣（富洲原小学校）	職員	64人
10/6	出前講座（塩浜子育て支援センター）	職員	親子8組/指導員6人
10/8	出張見学（常磐小学校）	職員	130人
10/22・	講師派遣（四日市農芸高等学校）	職員	2年生19人/3年生18人
11/5・24			
10/29	自動車文庫派遣（下野小学校）	職員	180人
11/6・13・20	点訳基礎講座	点訳グループくすの木	8人
11/6・13・20	音訳基礎講座	四日市録音奉仕の会	8人
11/12	自動車文庫派遣（浜田小学校）	職員	85人
11/19	自動車文庫派遣（桜台小学校）	職員	180人
11/23	子ども読書ネットワーク協議会研修会	メルヘンハウス 三輪丈太郎さん	29人
11/26	講師派遣（向陽台高等学校）	職員	50人
12/1	司書派遣 図書館教育研究協議会（富洲原小学校）	職員	30人
12/3	おしゃべりえほんの会「新刊絵本を読む」	職員	12人
12/5	よみきかせ入門講座 はじめのいっぽ	職員	6人
12/17	出前講座（中部地区市民センター）	職員	親子3組/児童委員4人
12/19	読書に関するエッセイ入賞者表彰式		102点（応募数）
12/22	音訳専門研修会	講師 吉村 陽子さん （三重県声のポスト友の会）	28人
12/24	点訳専門研修会	講師 山田 智直さん （視覚障害者生活情報センターぎふ館長）	20人
1/22	読書バリアフリー体験講座①	職員	8人
2/19	読書バリアフリー体験講座②	職員	中止



「子ども読書ネットワーク協議会研修会」



「自動車文庫派遣（下野小学校）」

企画展示（2階展示コーナー テーマに沿った資料を展示、関連図書の紹介）

- 第1回（3/24～6/6） 写真 観る/撮る/学ぶ
- 第2回（6/18～7/25） 食の安全・安心
- 第3回（7/28～8/22） 第24回発掘展～子どものための考古学～
- 第4回（8/25～11/21） 認知症の人や家族が希望を持って暮らせるまち四日市
- 第5回（11/24～12/26） がんを知ろう、相談しよう
- 第6回（1/5～3/20） 科学道 100冊

[同時開催]

- (5/26～6/6) 「見て！知って！四日市の水道」
- (2/23～3/20) 気づいていますか？こころのサイン



企画展示「食の安全・安心」



企画展示「科学道 100冊」

2階地域資料室プチ展示（地域資料について広く知ってもらうことを目的とし、テーマに沿った資料を展示）

- 第1回（4/6～5/2） すごいぞ萬古焼
- 第2回（5/4～6/6） 2020年度 地域資料室に入った新しい本
- 第3回（10/1～11/30） 四日市と凄い人列伝 プチ展示版 渋沢栄一
- 第4回（12/1～1/30） 四日市と凄い人列伝 プチ展示版 歌人・国文学者 佐佐木 信綱
- 第5回（2/1～3/27） こどもも大人もみんな地域資料

1階ミニ展示

- 第1回（4/1～4/29） 「別冊太陽」特集
- 第2回（4/30～5/16） ナポレオン没後 200年
- 第3回（5/18～5/30） 5月26日は皆既月食
- 第4回（6/1～6/20） 水害に備える
- 第5回（6/23～6/30） 6月23日～29日は「男女共同参画週間」です
- 第6回（7/1～7/15） おいしく！？いただきます
- 第7回（7/16～7/31） オリンピック
- 第8回（8/2～8/26） 非核・平和を考える
- 第9回（10/13～10/31） コロナ禍に思う
- 第10回（11/2～11/16） もっと知りたいアート・ビギナーズ・コレクション
- 第11回（11/17～11/30） 本屋探訪
- 第12回（12/1～12/26） 人種差別について考えよう
- 第13回（1/5～1/30） 図書館スタッフおすすめ本
- 第14回（2/1～2/13） ウィンタースポーツ
- 第15回（2/15～2/27） こんな本あります
- 第16回（3/1～3/27） 生川文庫

[同時開催]

- (1/5～1/30) 読書に関するエッセイ

2階一般閲覧コーナー常設展示

- (2/23～) がん情報コーナー



ミニ展示「コロナ禍に思う」



常設展示「がん情報コーナー」

その他の事業

上記以外に、市や県の施設で行われる催しにあわせて関連図書を紹介したり、時節にあわせて図書を紹介したりするなど、市民が読書に親しめるような工夫をこらした。

自動車文庫

2台の自動車文庫により、市内91カ所の駐車場を巡回し、本館への来館が不便な市民に図書貸出サービスを実施している。

- ◆ 開設 昭和39年11月1日
- ◆ 「みなと」号
 - ・平成20年2月28日更新
 - ・最大積載3,200冊
- ◆ 「かもめ」号
 - ・平成17年2月22日更新
 - ・最大積載3,200冊

◆利用状況

年度	巡回回数	駐車場数	貸出冊数
元	264	91	61,363
2	230	91	52,265
3	240	91	57,048



◆自動車文庫停車場分布図





生活リズムと情報モラル利用啓発リーフレット

早ね 早おき 朝ごはん



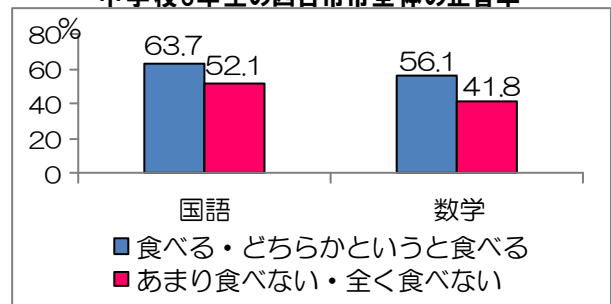
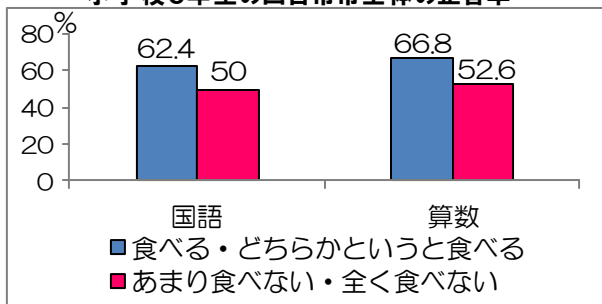
メディアの使い方チェックデー

「早ね 早おき 朝ごはん」で成績UP!

令和3年度全国学力・学習状況調査からも明らか!

小学校6年生の四日市市全体の正答率

中学校3年生の四日市市全体の正答率



上のグラフは令和3年度に実施された「全国学力・学習状況調査」の朝ごはんを食べている子どもと食べていない子どもの各教科の正答率を表しています。また「毎日、同じ時間に寝ている」子どもはそうでない子どもよりも約5~10ポイントも平均点が上回っています。この結果を見ると、「早ね 早おき 朝ごはん」の生活リズムを整えること、または整えることができる家庭環境が学力アップにつながるといえそうです。

ところが近年パソコンやスマートフォンを使いすぎて、生活リズムを崩している子どもが多く見られます。市内の小中学校では一人一台タブレットが導入され、ICTを活用した授業や家庭学習がより活発に行われています。そのような時だからこそ、パソコンやスマートフォンなどの身近なメディアとの上手な付き合い方を自分たちでしっかりと考える必要があります。

<インターネットやスマートフォンの使用に関する問題と保護者へのお願い>

① ネット依存(ゲーム依存)とネット被害

ゲームやインターネット上のコンテンツの閲覧、SNS等でのやり取りに、やめられなくなるほど依存してしまい、日常生活に支障をきたしてしまうことがあります。また、悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報取得され迷惑メールが届いたり、不正請求されたりすることがあります。

⇒ 運動や体験活動、親子のコミュニケーションを大切に、「早ね 早おき 朝ごはん」を意識した生活を心がけさせましょう。個人情報の入力が必要なウェブサイトやアプリは、信用できるかよく確かめて保護者の管理下でさせましょう。

② SNS等のトラブルや見知らぬ人との出会い

言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係の悪化やいじめにつながる場合があります。また、インターネット上には性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。

⇒ 友達など相手の気持ちや思いを考えて、人と人とのコミュニケーションがとれるよう気を付けさせましょう。インターネット上で知り合った人に名前、写真、住所などの個人情報を提供したり、直接会ったりすることのないようにさせましょう。日頃から子どもが気軽に相談でき、トラブルを未然に防げる関係づくりに努めましょう。

基本目標

1. 心豊かでたくましい自立した青少年の育成

- (1) 子どもたちの学力・体力・気力の向上、望ましい基本的生活習慣の育成などをめざして、子どもの生活リズムの向上に取り組む。
- (2) 青少年がパソコンや携帯電話等を介した犯罪に巻き込まれないために、青少年自身が「自ら考え行動する」力をつけられるよう啓発を行う。また、インターネット等のトラブルから自他の安全を守れるよう、保護者等への啓発を行う。
- (3) 社会的に自立した個人として成長していくよう、家庭教育への支援や地域の大人への意識啓発に取り組む。
- (4) 他者とのかわりの中で、心豊かにたくましく成長する力を身につけられるように、地域、学校等において、自然体験・生活体験等の場や機会を提供し、支援する。
- (5) 地域活動の中で青少年が中心となって活躍できるようなリーダーの育成を図る。

2. 青少年が心豊かに暮らせる環境づくり

- (1) 市民全体に対して、大人が良い手本を示すよう理解と協力を求めるとともに、補導活動時の青少年への声かけなどを通して、青少年による非行の防止活動を推進する。
- (2) 警察や関係機関の協力を得ながら、出版物・DVD・インターネットなどにみられる有害環境の浄化等に努める。
- (3) 青少年の非行問題の多様化にともない、課題のある青少年及びその保護者の悩みに対応するため、相談活動を実施する。
- (4) 放課後の過ごし方等について、青少年が、他者とのかわりをもちながら安全で安心して豊かに成長していくことができる地域の環境づくりを推進する。

3. 地域ぐるみで取り組む青少年の社会的自立の促進

- (1) 企業やNPO団体などと連携、協働した育成活動の促進を図り、「早ね 早おき 朝ごはん+（プラス）メディアの使い方チェックデー」啓発リーフレットの配付など、地域の教育力向上に向けた取り組みを進める。
- (2) 市民が互いに協働して、地域の子どもは地域で育てていこうという気運を高め、行動に移していけるような支援施策を展開する。

主要施策

1. 心豊かでたくましい自立した青少年の育成

(1) 親と子どもの豊かな育ち事業の推進

①生活リズムの向上（基本的生活習慣の改善）

- 「インターネットにつながるパソコンやゲーム、スマートフォンなどのメディアの使い方を考える」をテーマに、子どもの生活リズム向上事業を推進
 - ・子どもの生活習慣全般の改善について、6校園の生活リズム推進委員会に事業委託を行い、幼稚園、

保育園、こども園、小学校、中学校と家庭、地域が連携した取り組みを推進する。

- ・市内の3歳児から5歳児に対して、生活状況調査を年2回行い、調査結果をもとに各園に分析情報を提供し、各園の実情に応じた取り組みを行う。
- ・生涯学習いきいき出前講座における子どもの生活リズムやネットトラブルなど家庭の教育力の向上に関する講座を実施する。

【令和3年度実施数1回】

②規範意識の向上（非行等防止対策）

○非行防止教室の開催

- ・万引きによる補導件数等が低年齢化の傾向にあることから、希望する幼稚園、保育園、こども園、小中学校を対象に万引き防止を中心にした非行防止教室を開催し、規範意識の向上を図る。

【令和3年度実施数：3回】

③安全安心（子どもの安全安心対策）

○有害情報等から子どもを守る啓発活動

- ・四日市市PTA連絡協議会と連携し、携帯電話やインターネットの適切な利用を図るため、関係機関の協力により啓発活動及び研修会・講座を実施する。

- 青少年ネット被害防止研修会（教職員・保護者対象）
令和2年度はコロナウイルス感染症拡大防止の為に中止

■実施希望の学校園での出前講座

- ・「e-ネット講座」「キャリア教育講座」（小中学生・保護者・園児対象）

【令和3年度実施数：82回】

- 3歳半健診時ミニ啓発講座（保護者対象）での啓発リーフレットの配付

【令和3年度配付数：2,300枚】

(2) 家庭教育講座委託事業

家庭教育に関する主体的な学習活動を支援するため事業の実施をPTAに委託する。

(3) 青少年団体活動の育成

各種青少年団体の自主的な活動に補助金を交付するとともに、指導者の資質の向上を図る。

(令和4年3月末現在)

団体名	団体数	会員数
子ども会	234	11,281
海洋少年団	1	41
ボーイスカウト 四日市第15団	1	15

(4) ジュニアリーダー・サブリーダーの養成

子ども会活動にかかわるリーダーの活動に必要な資質と能力の向上を図るため、各地区のジュニアリーダー、サブリーダーを対象に養成講習会等を開催する。

2. 青少年が心豊かに暮らせる環境づくり

(1) 街頭補導活動

青少年の非行や問題行動防止活動を推進するため、関

係機関や団体等の代表により組織された中央補導員により、補導活動を実施する【令和3年度実績：補導回数260回、補導少年人数40人】

(2) 補導員研修会

補導員の資質の向上と相互の連携・協調を図るため、専門講師による研修会を開催する。

(3) 地域及び広域補導活動

地域及び広域における非行等問題行動防止活動を推進するため、地区補導員組織や近隣1市3町からなる広域補導組織による補導活動を実施する。

(4) 社会環境の調査と浄化活動

青少年の健全育成・非行等問題行動防止のため、地域における有害環境の調査と浄化活動を実施する。

(5) 相談活動

非行等問題行動をかかえる青少年及びその保護者の悩みに対応するため、面接及び電話による相談活動を実施する。【令和3年度実績：電話相談34、面接相談0回】

(6) 青少年相談員活動

非行等問題行動防止活動を推進するため、学校・関係行政機関及び地域青少年育成団体と密接な連携を図り、継続して指導を行う必要がある青少年及びその家族の相談・指導・助言活動を実施する。

(7) 子どもと若者の居場所づくり

- ・人と人とがふれあえる居場所を求める青少年に対して、気楽につどい、大人とも語り合える場を提供し青少年の自主的な活動を支援する。
- ・四日市市登校サポートセンターふれあい、四日市市総合会館で軽運動や音楽活動、学習、憩い、語らいの場として活用している。

(8) 放課後児童健全育成事業

放課後等に留守家庭となる児童を対象に、学童保育所の設置・運営を行う運営委員会に対して、補助金交付等の支援を行う。

<四日市市学童保育所一覧> (令和4年5月1日現在)

小学校区名	名称	連絡先
海蔵	海蔵第1学童保育所	333-5531
	海蔵第2学童保育所	
笹川	笹川学童保育会	340-6228
日永	日永第1学童保育園	346-7616
	日永第2学童保育園	
桜	桜地区学童保育所	326-9988
	桜地区第2学童保育所	
常磐西	常磐西第1学童保育所	322-8320
	常磐西第2学童保育所	
内部	内部第1学童保育所	347-4412
	内部第2学童保育所	
常磐	ときわ学童保育所	354-3665
	ときわ第2学童保育所	
	ときわ第3学童保育所	
高花平	高花平学童保育所	080-3687-7107
下野	下野学童保育所	338-8811
	下野第2学童保育所	
県	県学童保育所	327-1390
	県第2学童保育所	

四郷	四郷学童保育所	322-5171
	四郷第2学童保育所	
内部東	内部東第1学童保育所	348-1556
	内部東第2学童保育所	
川島	川島第1学童保育所	322-5412
	川島第2学童保育所	
富洲原	富洲原学童保育所	366-3321
	富洲原第2学童保育所	
浜田	浜田学童保育所	355-5383
大矢知	大矢知第1学童保育所	364-7232
	大矢知第2学童保育所	
	大矢知第3学童保育所	344-1902
泊山	泊山第1学童保育園	345-0171
	泊山第2学童保育園	347-1556
富田	富田地区第1学童保育所	364-3525
	富田地区第2学童保育所	
	富田地区第3学童保育所	363-6006
三重	三重学童保育所	332-0560
河原田	河原田第1学童保育所	345-8588
	河原田第2学童保育所	390-3546
三重西	三重西学童保育所	333-6648
	三重西第2学童保育所	
	三重西第3学童保育所	
楠	楠町第1学童保育所	324-7361
	楠町第2学童保育所	390-0252
中部西	中部西第1学童保育所	080-5100-6670
	中部西第2学童保育所	080-5828-6671
	中部西第3学童保育所	090-3444-6416
塩浜	塩浜学童保育所	090-3967-1428
八郷西	八郷西学童保育所	080-1585-3793
保々	保々地区学童保育所	090-8074-4428
羽津	羽津学童保育所	332-0789
	羽津第2学童保育所	
羽津北	羽津北学童保育所	080-4211-6083
	羽津北第2学童保育所	
八郷	八郷学童保育所	080-3283-6587
水沢	水沢学童保育所	090-4405-6354
神前	神前学童保育所	326-6221
大谷台	大谷台第1学童保育所	333-2260
	大谷台第2学童保育所	
中央	中央第1学童保育所	329-6450
	中央第2学童保育所	
	中央第3学童保育所	
	中央第4学童保育所	
桜台	桜台第1学童保育所	327-0601
	桜台第2学童保育所	327-0200
三重北	三重北学童保育所	080-2666-2010
	三重北第2学童保育所	
小山田	小山田学童保育所	090-4213-6157
橋北	橋北学童保育所	080-3640-7978

(9) 子ども広場整備事業

遊びを通して心豊かでたくましい子どもの育成を図るため、自治会等、地域で管理する子ども広場の整備に対する補助を行い、その普及を図る。

子ども広場地区別設置状況 (令和4年4月1日現在)

	総数		総数
中部	1	桜	7
富洲原	1	三重	15
富田	8	県	12
羽津	8	八郷	12
常磐	6	下野	8
日永	7	大矢知	6
四郷	18	河原田	7
内部	8	水沢	9
塩浜	8	保々	11
小山田	9	海蔵	4
川島	1	橋北	1
神前	13	楠	2
		計	182

(10) 登下校時等の子どもの見守り活動

子どもの登下校時や放課後に痴漢・連れ去り・つきまといなどの、子どもの被害を未然に防ぐため、「こどもをまもるいえ」の増設を図る。「こどもをまもるいえ」のステッカーが貼ってある家や事業所には、緊急時に子どもを一時的に保護し、警察へ通報していただくなどの対応をお願いしている。この取組は、各地域のPTA等の設置推進団体を中心となっており、設置推進団体連絡会議を開催し、学校・地域・行政との連携を密にし、組織の育成と充実を図る。【33団体 1,343人】



(11) 「こども110番みまもりたい」活動

子どもが犯罪や事故に巻き込まれているのを発見したり、子どもから助けを求められたりしたとき、救助や保護、そして緊急110番通報などを行ってもらえるよう市内の事業所に協力をお願いしている。この活動に

賛同する事業所の車両に「こども110番みまもりたい」のステッカーを貼付し、市内各所を走行することで子どもに対する犯罪の抑止と市民啓発を図る。

「こども110番みまもりたい」活動状況(令和4年4月末現在)

協力事業所・団体	車両台数
郵便事業株式会社四日市支店ほか	199
(株)四日市市生活環境公社	56
四日市タクシー協会	244
四日市市	144
民間事業所(17社)	189
合計台数	832



3. 地域ぐるみで取り組む青少年の社会的自立の促進

(1) 青少年行政の推進

四日市市青少年問題協議会の開催

青少年の指導、育成に関する総合的施策について必要な重要事項を審議し、その施策の適切な実施を期するために、必要な関係行政機関等相互の連絡調整を図る。

(2) 四日市市青少年育成市民会議

青少年の健全育成のため、啓発事業を行うとともに地域活動への支援・助成を行う。

(3) 各種運動との連携

○ 社会を明るくする運動

青少年の健全育成・非行等問題行動防止活動を推進するため、保護司会や更生保護女性の会等、各種関係機関と協力して啓発活動を実施する。

○ 青少年の非行・被害防止全国強調月間事業

青少年の非行等問題行動や被害を防止するため、強調月間中に社会を明るくする運動実施委員会と共催して、啓発運動を展開する。

○ 子ども・若者育成支援強調月間

青少年の健全育成について市民意識の高揚を図るため、各種機関や関係団体と連携して啓発活動を行う。

4. その他

○ 成人の日行事

3,045人を対象に、記念事業を令和5年1月9日に四日市ドームにおいて、新成人代表者による企画、運営のもと実施する。

市長式辞／議長祝辞／オープニング(テーマ披露)／新成人企画委員による企画

少年自然の家

1. 環 境

四日市市少年自然の家は、鈴鹿国定公園に指定されている鈴鹿山脈の雲母峰（標高 888m）のふもとに位置しており、四日市市の中心部より西方に約 20km 離れている。眼下には、伊勢湾全域と伊勢平野、濃尾平野が一望でき、遠くは神島や知多半島等を望むことができる。

敷地面積約 40ha の大半は山林で、そのうちの約 26ha は「ふれあいの森」と呼ぶ保健休養林に指定され、水沢村有林であったころからの里山の景観を今に伝えている。

2. 目 的

当施設は、この豊かな自然の中で集団宿泊活動、野外活動、自然・環境学習活動、芸術活動などの様々な体験を通して、問題解決能力、豊かな人間性、たくましさ身に付けた青少年を育成することを目的として、昭和 62 年に設置された社会教育施設である。

3. 教育目標

「自然の中で、自分を磨き、友達の輪を広げよう」

【自然の中で】

感動する心、共生する心を育てる。

感動する心

- ・自然の美しさ・雄大さを感じる。
- ・自然の厳しさを感じる。
- ・自然のこころよさを感じる。

共生する心

- ・自然の恵みを感じる。
- ・自然と調和していく大切さを感じる。

【自分を磨く】

自己判断力、自主性、自律性を育てる。

自己判断力

- ・自分で判断して行動する。
- ・安全に気を付けて行動する。

自主性

- ・自分から進んで行動する。
- ・新しいことに取り組む。
- ・最後まで頑張る。

自律性

- ・自分の役割分担を果たす。
- ・自分の行動に責任を持つ。

【友達の輪を広げる】

協調性、思いやりの心を育てる。

協調性

- ・友達と協力して取り組む。
- ・友達と仲良くする。
- ・新しい友達をつくる。

思いやりの心

- ・友達の気持ちを大切にする。
- ・友達のことを考えて行動する。
- ・集団生活のルール・マナーを守る。

4. 運営方針及び事業

(1) 青少年の主体的な体験活動の推進・支援

青少年に自己判断力、自律・協調性を身に付けさせるため、様々な体験活動を推進するとともに各種団体への支援に努める。

- ①主催事業
- ②自然教室受入れ事業
- ③各種団体の受入れ事業
- ④職員研修事業
- ⑤各種刊行物の発行

(2) 社会教育と学校教育の連携の推進

学校教育との連携を図るため、施設の特性を生かしたプログラムの開発や事業を実施するとともに教職員の専門性を高める事業の推進に努める。

- ①自然教室支援
- ②里山保全事業
- ③体験活動実技講習会
- ④関係機関との連携・協力
- ⑤職業体験支援

(3) 家庭教育支援の充実と促進

家庭の教育力を高めるため、家族向けのプログラムの開発や事業を充実させるとともに、支援の促進に努める。

(4) ボランティアの活用・養成

ボランティアの有効活用を図るため、組織の積極的な活用と、その養成に努める。

- ①主催事業
- ②自然教室支援
- ③受け入れ事業支援
- ④施設ヘルパー推進事業
- ⑤リーダー研修受入れ事業

(5) 施設・設備の充実

利用者が主体的に学び、だれもが安心して利用できるよう、施設内の整備に努める。

- ①ふれあいの森整備
- ②植物・里山保全活動
- ③写真資料・書籍の充実
- ④施設設備の改修
- ⑤館内装飾・掲示の工夫



5. 施設の概要

- (1) **所在地** 四日市市水沢町大谷 1423-2
 (2) **主な施設** 本館・分館・水沢市民広場(星の広場)
 (3) **その他の施設** キャンプ場(収容人数 160 人)、キャンプファイヤー場、ふれあいの森、野外炊事場

	本館 そよかぜ・こもれび	分館 せせらぎ	水沢市民広場(星の広場)
宿泊定員	177人	101人	
各施設	1階-事務室、医務室、会議室 浴室、総合研修館兼体育館等 2階-宿泊室、食堂、リーダー室等 3階-宿泊室、研修室、リーダー室等	1階-研修室、大広間、創作室 乾燥室、リーダー室等 2階-宿泊室、講義室 リーダー室等	芝生広場
建築面積	3,066 m ²	1,339 m ²	10,000 m ²
構造	鉄筋コンクリート3階建て	鉄筋コンクリート2階建て	芝生広場
建設年度	昭和62年	昭和48年	平成4年
建設費	9億7,010万円	1億7,650万円	2億940万円

6. 利用について

(1) 利用の約束

- ①自分のことは自分でします。 ②友達に迷惑をかけません。 ③次に使う友達のことを考えます。

(2) 利用できる人

- ①主催事業への参加者
 ②引率者及び活動計画を有する8名以上の団体
 ア 小・中学校 イ 高校・大学 ウ 青少年団体 エ その他の団体
 ③特に、教育委員会が認めた団体

(3) 休業日

年末年始(12月28日～1月4日)

(4) 使用申請

- ①使用日の10日前までに申請書により申請する。
 ②予約の受付は、使用日に属する月の6カ月前の1日からとする。
 ③7、8月利用分は、それぞれ1、2月に利用抽選会を行う。

(5) 自然教室協力者会議

自然教室への技術指導を行うボランティア組織で、次の技術内容を提供する。

- ア 自然観察 イ 登山・ハイキング ウ 野外活動 エ 里山保全活動

(6) 利用状況

施設 年度	本館・分館		キャンプ場・日帰り		市民広場		利用者内訳	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	市内	市外
27	265	37,700	249	21,800	149	40,980	39,323	20,177
28	240	34,885	185	20,813	161	20,640	36,491	19,207
29	238	34,886	166	18,134	174	25,089	37,106	15,914
30	243	31,889	140	20,959	121	21,158	37,672	15,176
元	232	31,598	142	20,442	147	19,179	37,001	15,039
2	94	10,407	146	4,921	71	5,165	12,466	2,862
3	100	12,177	158	7,307	77	5,498	13,998	5,486

7 スポーツ・レクリエーション



四日市テニスセンター

1. スポーツ振興方針

■ 第4次四日市市スポーツ推進計画を基に各種施策を推進する。

1. 誰もがスポーツに親しみを持てる機会の提供

① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

市民がスポーツを始めるきっかけづくりや、障害の程度や年齢に関わらずスポーツに親しむことができるよう、レクリエーションスポーツや障害者スポーツ等の普及に努めます。

② 子どもの体力向上とスポーツ活動の充実

子どもの頃からスポーツに親しみを持てる機会の充実と、子どもの体力・競技水準の向上に努めます。

2. スポーツを支える環境の充実

③ 競技力向上・スポーツを支える人材の育成

スポーツの取り組みに対する支援を行うとともに、スポーツ指導者やボランティアなどのスポーツを支える人材の育成などの支援に努めます。

④ 安全で快適なスポーツ施設の管理運営

スポーツ施設の適切な維持管理を行うとともに、利用促進に努めるなど、スポーツを支える環境の充実に努めます。

3. スポーツによる地域活性化の推進

⑤ スポーツを通じた交流の促進

大規模スポーツ大会の誘致やホームタウンチームと連携・協働した取り組みを進めます。

⑥ 情報提供・発信の充実

本市のさまざまなスポーツ活動の積極的な情報提供及び発信によって市民のスポーツ活動の促進とシティプロモーションに努めます。

2. 総合型地域スポーツクラブの設立状況

地域住民が、自らのスポーツ活動のための環境を地域で主体的に創出し、自主・自立で運営する地域住民のためのスポーツクラブを育成及び支援する。
(令和3年度)

クラブ名	会員数(人)	教室数	イベント数	サークル数	設立年月日
四日市ウェルネスクラブ	361	43	0	0	平成15年6月10日
楠スポーツクラブ	996	34	9	37	平成16年4月22日
保々ふれあいスポーツクラブ	359	4	1	13	平成17年3月27日
スポーツクラブさんさん	853	1	10	28	平成18年7月2日
ビバ・橋北	415	4	6	35	平成19年3月25日
うつべ☆スター	501	12	19	20	平成22年6月25日
すぽよん	60	7	0	3	令和3年4月1日

3. 指導者の育成 スポーツの企画立案、スポーツ組織の育成等地域住民のスポーツ振興を職務としたスポーツ推進委員76名を委嘱し、市民スポーツの振興を図っている。

各種講習会・研修会実施状況

(令和3年度)

種 目	場 所	対 象 者	参 加 人 数
市民盆踊り講習会	中央第2体育館	一般市民	中止
バドミントン実技講習会	中央第2体育館	一般市民	49
家庭婦人バレーボール講習会	中央第2体育館	成人女性	89

4. スポーツ活動の状況

(1) スポーツ大会実施状況

(令和3年度)

大会名	対象者	参加人数	
スポーツ能力測定会	一般市民	213	
ハーフマラソン		中止	
四日市ロゲイニング大会		中止	
A C P 講習会		中止	
スポーツ推進委員関係			
市民スポーツフェスタ	一般市民	中止	
ファミリー健康体力測定会		中止	
市民ソフトバレーボール大会		中止	
市民タスポニー大会		32	
市民テニボン大会		中止	
市民ファミリーバドミントン大会		57	
市民ウオーキング大会		中止	
レクリエーション協会関係			
レクリエーションバドミントン大会	一般市民	中止	
市民レクリエーション大会		中止	
市民ハイキング		69	
新春フォークダンス民踊大会		中止	
家庭婦人バレーボール大会	成人女性	122	
レディーステニス大会		中止	
ママさん卓球春季大会		中止	
スポーツ少年団関係			
学童野球大会	学 童	530	
少年柔道大会		中止	
学童水泳記録会		中止	
少年サッカー大会		533	
三泗ミニバスケットボール大会		326	
小学生バレーボール大会		129	
スポーツ少年団大会		中止	
少年剣道大会		185	
スポーツ協会関係			
市民バドミントン大会	一般市民	中止	
市民水泳大会		中止	
市民卓球大会		662	
市民剣道大会		316	
市民スキー大会		中止	
市民ソフトテニス大会		52	
総合駅伝大会		中止	
市民テニス大会		168	
市民空手道大会		中止	
市民レスリング大会		中止	
3×3バスケットボール大会		中止	
グラウンド・ゴルフ大会		107	
水球大会		小学生以上	26
小学生クロスカントリー大会		小学生	211

(2) スポーツ教室実施状況

(令和3年度)

教室名	参加人数	
国体開催種目支援事業		
カヌー教室	中止	
サッカー教室	420	
テニス教室	中止	
ゴルフ教室	中止	
少年野球教室	30	
トラランポリン	72	
体操教室	中止	
空手教室	20	
障害者バレー教室	35	
自転車競技体験会	25	
スポーツ協会関係		
アトミック骨盤ヨガ、ウエルネスヨガ、ウオーキング&ストレッチ、親と子の水泳、器械体操、KIDSランラン、KIDSランラン(ナイター)、(楠)マット運動、骨盤エクササイズ&ウェーブリング、(桜)テニス(初級)、(桜)ステップ・ステップ、シェイプアップエクササイズ、ジュニア&レディーズアスレティックスイミング、小学生陸上、小学生陸上(ナイター)、スタイルアップヨガ、ステップアップスイミング、スロージョギング、ソフトテニス、太極拳、たのしい合気道、なぎなた、夏休み水泳、始めてみよう水泳、ビュティトレーニング、マット運動が上手になるレスリング、ヨガ(入門)、ラグビー、テニセンタートennis教室、水球、KIDSバトントラック、バトンII、親と子のウエルネスリトミック、やさしいピラティス、アチェリー、バランスボールエクササイズ、キッズチアダンス、ジュニアチアダンス、ストレッチ&コアトレーニング、バドミントン、卓球、武術太極拳(初級)、プアラア(初心者)、スローエアロビック、ZUMBA、弓道(初心者)、弓道 計 3,615人		
J Nスポーツグループ関係		
フィットア、サスロー®リハビリ・リフレッシュ、フィットネスタ仔、からだらくらく体操、リズムトレーニング、ZUMBA①、辻友寛のENJOYランニング、親子で遊びフィット①、脂肪燃焼エアロ、ミラクル体操①、ミラクル体操②、ミラクル体操(ステップ)、導ヨガ®①、導ヨガ®②、リフレッシュヨガ、棒びくす®①、棒びくす®②、肩こり・腰痛・猫背改善ストレッチ、筋力UPトレーニング、ストレッチ&エアロ、やさしいピラティス、イキ体操ストレッチ、バレット、ボディメイクヨガ、ワウキッズ広場、ZUMBA②、骨盤リセット&バレット、親子で遊びフィット②、バランスボールエクササイズ、はじめてのキッズダンス、ヒップホップダンス、テニス(小学生・初心者・中級)、書道にチャレンジ、季節を感じながら俳画、はじめての韓国語、触れてみよう津軽三味線、書道にチャレンジ、はじめての中国語、中国語会話 計 1,619人		
イベント名	対象者	参加人数
総合型地域スポーツクラブ合同イベント	一般市民	73

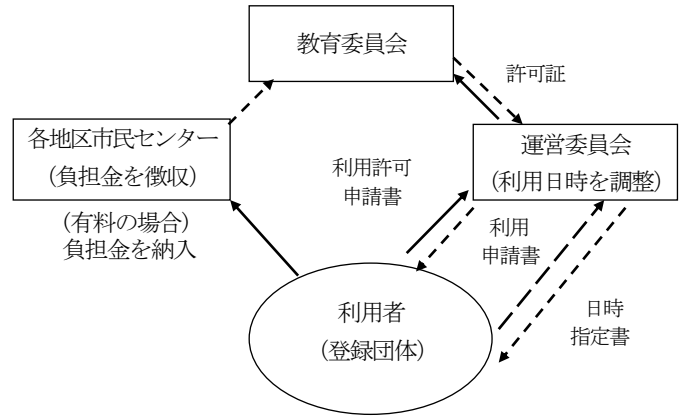
5. 学校体育施設開放

生涯スポーツの一環として、市立小・中学校のスポーツ施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、一般市民の体力づくり、レクリエーション活動等健全な余暇利用の場として活用している。

学校体育施設開放状況 (令和3年度)
(小学校)

小学校名	利用時間 (時間)	小学校名	利用時間 (時間)
1 中部西	862	24 保々	1,402
2 浜田	2,397	25 泊山	1,983
3 塩浜	1,810	26 常磐西	2,492
4 羽津	2,844	27 三重西	1,858
5 海蔵	1,982	28 大谷台	3,494
6 富洲原	2,938	29 桜台	2,843
7 富田	3,643	30 八郷西	1,473
8 日永	1,520	31 三重北	1,680
9 四郷	4,125	32 羽津北	2,170
10 高花平	2,162	33 内部東	3,039
11 常磐	2,830	34 中央	807
12 内部	1,909	35 橋北	953
13 小山田	1,949	36 笹川	435
14 河原田	2,201	37 楠	1,064
15 川島	1,944	38 橋北交流会館	1,820
16 神前	2,744	39 旧笹川西	340
17 桜	2,343	小学校合計 83,938 時間	
18 県	3,261		
19 三重	2,014		
20 大矢知興譲	2,934		
21 八郷	2,698		
22 下野	2,737		
23 水沢	2,238		

■ 利用方法(平成28年6月～)



(中学校)

中学校名	利用時間 (時間)	中学校名	利用時間 (時間)
1 中部	730	12 大池	886
2 橋北	840	13 朝明	604
3 港	1,665	14 保々	1,868
4 塩浜	510	15 常磐	1,110
5 山手	988	16 西笹川	828
6 富洲原	832	17 三重平	1,030
7 富田	1,238	18 羽津	751
8 笹川	3,018	19 西朝明	1,541
9 南	1,108	20 桜	958
10 西陵	483	21 内部	1,693
11 三滝	879	22 楠	842

中学校合計 24,402 時間

小・中合計 108,340 時間

6. スポーツ関係団体

(令和3年度)

四日市市スポーツ推進委員協議会	委員 76 名 (男性 66 名・女性 10 名)				
四日市市スポーツ協会 (48 団体)	陸上、軟式野球、ソフトテニス、卓球、バレーボール、バスケットボール、水泳、バドミントン、サッカー、ソフトボール、体操、スキー、相撲、柔道、ハンドボール、弓道、剣道、ライフル射撃、クレール射撃、テニス、ラグビーフットボール、ヨット、ボクシング、ウエイトリフティング、レスリング、アーチェリー、漕艇、空手、フェンシング、少林寺拳法、ゲートボール、なぎなた、綱引、グラウンドゴルフ、日本拳法、中学校体育連盟、スポーツ指導者連絡協議会、ゴルフ、スポーツ少年団、(特)楠スポーツクラブ、バトン、合気道、カヌー、スポーツダンス、ホッケー、エアロビクス、e スポーツ、スケートボード				
四日市市レクリエーション協会 (18 団体)	加盟団体	人員	男子	女子	団体数
	四日市日本民踊協会	200	0	200	7
	四日市フォークダンス協会	170	10	160	5
	四日市歩こう会	110	44	66	1
	四日市ランニングクラブ	40	33	7	1
	四日市家庭婦人バレーボール協会	268	0	268	25
	四日市レクリエーションバドミントン協会	170	90	80	10
	四日市婦人テニス協会	114	0	114	10
	四日市ソフトボール協会	502	144	358	18
	四日市市家庭婦人卓球連盟	新型コロナウイルス感染症の影響により活動休止			
	四日市市ラジオ体操連盟	630	380	250	40
	四日市インディアカ協会	80	50	30	6
	四日市シニアテニス連盟	200	140	60	1
	四日市タスポニー協会	101	34	67	9
	四日市パドルテニス協会	80	28	52	5
	四日市ユニカール協会	13	5	8	1
	四日市ソフトバレーボール連盟	430	150	280	26
	四日市レクリエーション研究会	9	2	7	1
四日市ファミリーバドミントン協会	81	51	30	9	
計	3,198	1,161	2,037	175	
四日市市スポーツ少年団 (54 団体)	種目	種別	団数	団員数	指導者数
	野球	小学生	26	451	166
	バレーボール	小・中	5	53	19
	剣道	小・中・高	11	152	41
	空手	小・中・高	7	124	23
	ハンドボール	小学生	1	17	4
	バドミントン	小・中・高	2	32	15
	合気道	小・中・高	1	11	5
	少林寺拳法	小・中・高	0	0	0
	卓球	小・中・高	1	0	9
	その他(複合)	小・中・高	0	0	0
計		54	840	282	
三四地区中学校体育連盟	15 種目(四日市市立 22 校・三重郡 4 校・私立 3 校)				

7. 運動施設状況

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概要	令和3年度利用状況	
				建築	競技		専用(人) カッ内前年度	個人(人) カッ内前年度
総合体育館 (348-4100)	日永東一丁目3-21	R2. 4.28	鉄筋コンクリート造・地上3階建	17,548.08	6,109.80	種目 (アリーナ) バレーボール4面、バスケットボール3面、ハンドボール2面、バドミントン20面、卓球48台 観客席3000席 弓道場(近的射場5人立ち2射場、遠的射場3人立ち2射場)、多目的室1、多目的室2、トレーニングルーム	109,153 (49,631)	26,138 (32,868)
四日市ドーム (330-3131)	大字羽津甲 5169	H9. 8. 1	鉄筋コンクリート(RC)造 屋根鉄骨(S)造 地下1階・地上3階建	21,072.00	9,707.00	サッカー1面、少年サッカー2面、フットサル4面、ハンドボール4面、ソフトボール2面、少年野球2面、テニス・ソフトテニス12面、アメリカンフットボール1面、ホッケー1面、ドッジボール4面、ゲートボール12面、グラウンドゴルフ4面、200mトラックなど イベント(式典・講演会・展示会・見本市・コンサート等) 観客席4,704席、フロア補助椅子使用で10,000人収容	54,062 (34,005)	6,659 (5,525)
中央緑地運動施設 (345-4111)	日永東一丁目3-21	S43. 9.24	——	——	——	緑地面積 285,000㎡		
中央第2体育館		H6. 12.25	RC造 一部S造 (一部2F)	2,435.64	1,044.00	種目 バスケットボール1面、バレーボール2面、テニス1面、バドミントン6面、ハンドボール1面、卓球12台、観客席144席(固定)	30,663 (24,369)	6,484 (8,381)
中央陸上競技場	日永東一丁目3-21	S43. 9.24	(本部棟) RC造 3F	3,086.33	18,879.90	第2種公認陸上競技場 全天候トラック 400m フィールド、コート 固定スタンド2,500人収容 土盛スタンド4,500人収容 写真判定装置、夜間照明8基100Lx、多目的便所	21,120 (13,875)	15,844 (10,639)
中央フットボール場		H30. 5. 1	(クラブハウス)鉄筋コンクリート造	360	——	Aフィールド(サブトラック付サッカー場)、Bフィールド(アメフト兼サッカー場)、Cフィールド(ラグビー兼サッカー場)	130,271 (117,050)	0 (7,292)

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概 要	令和3年度利用状況	
				建 築	競 技		専用(人) カコ内前年度	個人(人) カコ内前年度
霞ヶ浦緑地 運動施設 (333-1865)	大字羽 津甲 5169	S48. 4.1	——	——	——	緑地面積 275,000㎡		
霞ヶ浦 体育館	大字羽 津甲 5169	S48. 4.1	S造 (一部 2F)	1,669.05	1,290.00	種目 バスケットボール2面、 バレーボール2面、テニス1 面、バドミントン6面、ハン ドボール1面、卓球10台	33,174 (20,187)	——
霞ヶ浦 第1 野球場		S48. 4.1	(本部棟) RC造 平屋	3,230.8	13,085.97	両翼97.6m センター120m 設備 鉄塔6基 電光掲示板 観客席(メインスタンド) 1,993人収容 (内野スタンド)2,812人収容 (外野スタンド)5,376人収容	43,886 (36,440)	——
霞ヶ浦 第2 野球場		S48. 4.1	(本部棟) 軽量鉄骨 造平屋	142.56	11,250.00	両翼90m 中央115m	15,367 (20,770)	——
霞ヶ浦 第3 野球場		R2. 5.29	(スタンド 棟) 鉄筋造	1,378.87	13,472.18	両翼100m 中央122m 設備 鉄塔6基 電光掲示板 放送設備 観客席1,624人 (メインスタンド)988人収容 (1・3塁側)各314人収容 (車椅子用観覧席)8人収容	23,393 (25,246)	——
霞ヶ浦 プー ル		S48. 4.1	(管理棟) 鉄骨造 平屋	757.68		50mプール(50m×25m 10 レーン最深1.5m) 25mプール(25m×15m 7 レーン最深1.2m) 流水プール(715㎡巾5.5m深 さ1m、1周125m) 幼児・子どもプール (277㎡深さ25cm~65cm) 自動審判計時装置、選手用テ ント、観客用テント、本部用 テント	0 (0)	0 (0)
霞ヶ浦 運 動 用 舟 艇 場		S48. 4.1	S造平屋	156.00		艇庫内 18艇収容可能 係留施設 30艇	8,257 (8,257)	——
四日市 テニ ス セ ン タ ー		H30. 5.25	RC造、一 部鉄骨 造、RC屋 根	599.50	13115.43	ハードコート16面(照明設備付)、 屋外コート8面(センターコート1面、 サブセンターコート1面、その他6面) 屋根付コート8面	65,069 (68,913)	——
三滝武道館 (332-6336)	新浜町 17-23	S61. 3.25	鉄筋コン クリート 造平屋	1,900.84	1,179.02	柔道場 2面(272畳) 剣道場 2面 選手控室	18,586 (18,800)	1,313 (1,468)
三滝相撲場	新浜町 17-23	H2. 3.31	上屋鉄骨 造平屋建	——	171.08	屋形付土俵1面 固定観客席288人	0 (0)	——
温水プール (351-5305)	昌栄町 21-21	S49. 3.17	RC造 平屋	1,172.56	——	25mプール(25m×15m 7レーン 最深1.4m) ☆月曜日休館	3,014 (1,896)	13,271 (16,854)
三 滝 テ ニ ス コ ー ト (331-6261)	新浜町 17-23	S47. 4.1	RC造 2F	226.53	11,226.53	砂入り人工芝コート14面 (内照明付4面)	59,112 (60,893)	——

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概要	令和3年度利用状況	
				建築	競技		専用(人) カッコ内前年度	個人(人) カッコ内前年度
松原 テニスコート (364-1049)	松原町 4-15	S29. 5.10	W造平屋	10.17	1,721.00	クレイコート2面	—	594 (795)
北条野球場	北浜町 15-3	S25. 5.1	(本部棟) RC造 平屋	76.17	11,571.00	両翼90m センター113m	13,116 (9,474)	—
松原野球場 (364-1049)	松原町 4-15	S54. 4.1	—	—	9,000.00	両翼82m センター99m	2,846 (4,440)	—
鈴鹿川河原田 野球場	河原田 町地先	H2. 3.31	—	—	10,046.44	両翼86m センター100m	1,312 (781)	—
垂坂ソフト ボール場	大矢知 町字大 沢 1981-25	S58. 3.31	—	—	11,900.00	ソフトボール場 2面	4,989 (2,523)	—
鈴鹿川 河原田ソフト ボール場	河原田 町地先	H2. 3.31	—	—	5,070.00	両翼65m センター77m	54 (314)	—
鈴鹿川 ラグビー・サ ッカー場	内堀町 地先	H1. 10.1	—	—	7,344.70	ラグビー場・サッカー場 1面(芝張り)	1,382 (1,172)	—
鈴鹿川 グラウンド ゴルフ場	河原田 町地先	H2. 3.31	—	—	9,702.20	グラウンドゴルフ 多目的利用可	7 (70)	—
垂坂 サッカー場	大矢知 町字大 沢 1981-25	H7. 3.31	—	—	14,280.00	サッカー場2面 (グリーンサンド・クレイ)	12,165 (10,622)	—
楠緑地 運動施設 (397-7117)	楠町北五 味塚 1215-1	H7. 3.31	—	—	—	敷地面積 77,590.83㎡		
体育館			木造 (一部 RC造)	2,604.00	テニ スコ ート 1,152 武道場 240.25	バスケットボール1面、バド ミントン6面、バレーボール 2面、卓球9台 武道場、観客席	55,905 (43,508)	20 (2)
多目的 運動場			—	—	13,200.00	野球、ソフトボール、陸上競 技、照明設備	12,902 (12,850)	—
テニス コート			砂入り 人工芝	—	—	2,640.00	砂入り人工芝コート4面 照明設備	18,924 (8,253)
本郷河川敷 グラウンド	楠町本 郷地先	H1	—	—	18,348.00	サッカー場・ソフトボール場 2面	155 (1,429)	—
桜 テニスコート	桜町 6900番 地	H7	—	—	3,748	砂入り人工芝コート2面 クレイコート3面 ハードコート1面	10,549 (13,277)	—
桜多目的広場	桜町 6900番 地	H7	—	—	9,471	軟式野球、ソフトボール、サ ッカー、グラウンド・ゴルフ	3,127 (3,268)	—
橋北交流会館 体育館	東新町 26-32	H29.3.1	RC造 平屋	605.78	475	バレーボール1面、バドミントン2面、 卓球4台	10,156 (8,359)	—
橋北交流会館 運動場	東新町 26-32	H29.3.1	—	—	4329.00	少年サッカー 1面	8,021 (7,732)	—

8. 地区運動広場

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積 (㎡)		概要	運営管理委託 団体名
				建築	競技		
笹川西公園 運動広場	笹川5丁目	S46. 9.20	—	—	8,000	少年野球 クレイコート 1面 2面	笹川連合自治会
小山田地区 テニスコート	山田町 1373-1	S58. 12.20	—	—	5,300	クレイコート 1面	小山田地区連合 自治会
県地区 テニスコート	赤水町1520	S58. 10.1	—	—	2,701	クレイコート 2面	県地区連合自治会
保々工業団地 総合広場	小牧町字高 山2800-6	S61. 4.1	—	—	18,945	多目的広場 1面	五町運動施設 運営委員会
三重団地 テニスコート	三重9丁目 11号公園内	S59. 8.1	—	—	1,368	クレイコート 2面	三重西連合自治会
富洲原地区 運動広場	天カ須賀新町 1-4	S62. 4.1	—	—	11,047	サッカー場 兼 ソフトボール場 1面	富洲原地区運動 広場運営委員会
桜ハイツ中央 公園運動広場	桜花台2丁目 5826-6	S63. 8.24	—	—	4,265 1,100	ソフトボール場 1面 ハードコート 1面	桜花台連合自治会
小山田地区ソ フトボール場	鹿間町 1200-5	H1. 3.31	—	—	7,600	ソフトボール場 1面	小山田地区 連合自治会
山之一色 スポーツ公園	山之一色町 777	H4. 5.12	—	—	8,118 733	ソフトボール場 1面 ハードコート 1面	山之一色町自治会
県地区 運動広場	上海老町 2101-5	H6. 9.26	—	—	5,807 3,510	ソフトボール場 1面 多目的広場 1面	県地区連合自治会
采女が丘 運動広場	采女が丘 1丁目142-1	H6. 11.1	—	—	4,127 752	多目的広場 1面 ハードコート 1面	采女が丘町自治会
水沢地区 運動広場	水沢町 4279-1	S54. 8.30	—	—	36,385	サッカー場 2面 クレイコート 2面	水沢地区運動広場 運営委員会
垂坂地区 運動広場	南垂坂町810-2	H15. 4.1	—	—	6,748	多目的広場 1面	垂坂地区運動広場 管理委員会
大谷台 テニスコート	大谷台 2丁目1571-4	S50. 4.1	—	—	648	ハードコート 1面	大谷台2丁目 テニスコート 運営委員会
高花平 テニスコート	高花平三丁 目1-14	R3.4.1	—	—	706	クレイコート 1面	高花平連合自治会

9. 運動施設利用状況の推移

平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
(人) 961,277	(人) 1,161,542	(人) 1,011,190	(人) 712,578	(人) 841,040

*スポーツ利用者以外の利用含む

10. 指定管理者の導入状況

(1) 四日市市運動施設指定管理者(令和4年4月1日現在)

指定管理者名等	施設名
運動施設契約期間：平成31年4月1日～令和5年3月31日 霞ヶ浦第3野球場契約期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日 名称：四日市市スポーツ協会グループ 構成団体：公益財団法人四日市市スポーツ協会 公益社団法人四日市市シルバー人材センター 株式会社スポーツ・インフォメーション 特定非営利活動法人霞ヶ浦スポーツクラブ	中央緑地運動施設(3施設)、霞ヶ浦緑地運動施設(7施設)、三滝武道館、三滝相撲場、三滝テニスコート、松原テニスコート、北条野球場、松原野球場、鈴鹿川河原田野球場、垂坂ソフトボール場、鈴鹿川河原田ソフトボール場、鈴鹿川ラグビー・サッカー場、鈴鹿川グラウンドゴルフ場、垂坂サッカー場、楠緑地運動施設(3施設)、温水プール、本郷河川敷グラウンド、桜テニスコート、桜多目的広場 計 29 施設

(2) 四日市ドーム指定管理者(令和4年4月1日現在)

指定管理者名等	施設名
契約期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日 名称：JNスポーツグループ 構成団体：株式会社JTBコミュニケーションデザイン 公益財団法人四日市市スポーツ協会 株式会社NTTファシリティーズ東海支店	四日市ドーム

11. 運動施設使用料一覧

(1) 四日市ドーム専用利用料金の上限額

種 類		基 本 使 用 料 (円)			
		午 前 AM 9:00 ～ AM 12:00	午 後 PM 1:00 ～ PM 4:30	夜 間 PM 5:30 ～ PM 9:00	全 日 AM 9:00 ～ PM 9:00
アリーナ	入場料等を徴収しない場合	11,000	16,500	22,000	44,000
	入場料等を徴収する場合	44,000	66,000	88,000	176,000
	式典、講演会等	55,000	82,500	110,000	220,000
	展示会、見本市等	110,000	165,000	220,000	440,000
	プロ興行	220,000	330,000	440,000	880,000
会議室等	大 会 議 室	2,420	3,190	4,840	8,030
	小 会 議 室	1,320	1,760	2,640	4,400
	練 習 室	3,410	4,510	6,820	11,330
	準 備 室	2,750	3,630	5,500	9,130
	控 室 1	1,320	1,760	2,640	4,400
	控 室 2	1,320	1,760	2,640	4,400
備 考	①土・日曜日、休日の使用料は、基本使用料の2割増です。 ②準備・撤去のみの使用料は、規定の2割減です。 ③アリーナは半面使用が可能です。使用料は規定の5割です。この場合において10円未満の端数が生じたときは、四捨五入とする。				

(2) 運動施設専用利用料金の上限額

施設名		使用時間		使用区分		アマチュアスポーツ		アマチュアスポーツ以外			
				入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合	入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合				
中第2体育館	中央	午前	午前9時～正午	4,510	9,900	22,330	412,500				
		午後	午後1時～午後4時30分	6,710	14,850	33,440					
		夜間	午後5時30分～午後9時	8,910	19,800	44,550					
		全日	午前9時～午後9時	18,040	40,150	90,200					
霞ヶ浦体育館	浦	午前	午前9時～正午	2,310	5,150	11,570	211,970				
		午後	午後1時～午後4時30分	3,410	7,590	17,070					
		夜間	午後5時30分～午後9時	4,620	10,250	23,100					
		全日	午前9時～午後9時	9,240	20,520	46,200					
楠運動場		午前9時～午後9時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 1時間につき		440	980	2,200	10,090				
楠体育館	ア	午前9時～午後9時 全面1時間につき		950	2,090	4,720	21,640				
楠体育館	武	午前9時～午後9時 1時間につき		470	1,050	2,350	10,810				
三滝武道館 柔道場・剣道場		午前	午前9時～正午	1,980	4,400	9,900	110,000				
		午後	午後1時～午後5時	2,970	6,600	14,850					
		夜間	午後5時～午後9時	1時間につき1,100	8,800	19,800					
		全日	午前9時～午後9時	8,360	17,820	40,040					
三滝相撲場		午前	午前9時～正午	990							
		午後	午後1時～午後5時	1,490							
中陸上競技場	中央	午前	午前9時～正午	5,940	13,200	29,700	430,330				
		午後	午後1時～午後5時	8,910	19,800	44,550					
		夜間	午後6時～午後9時	5,940	13,200	29,700					
		全日	午前9時～午後9時	18,710	41,580	93,560					
霞ヶ浦第1野球場		午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 2時間につき		3,300							
		午前	午前9時～正午						13,200	29,700	165,000
		午後	午後1時～午後5時						19,800	44,550	
夜間	午後5時～午後9時	26,400	59,400								
全日	午前9時～午後9時	53,460	120,230								
		室内練習場(1面) 午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 1時間につき		220							
霞ヶ浦第2野球場		午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時) 2時間につき		1,980							
松原野球場											
北条野球場											
霞ヶ浦第3野球場		午前9時～午後9時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 2時間につき		4,400							
		午前	午前9時～正午						17,600		
		午後	午後1時～午後4時30分						26,400		
		夜間	午後5時30分～午後9時						35,200		
全日	午前9時～午後9時	79,200									

施設名	使用区分		アマチュアスポーツ		アマチュアスポーツ以外	
	使用時間		入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合	入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合
三滝テニスコート	午前6時～午後9時(12月1日～翌年2月末日は午前7時～午後9時) 1面1時間につき		530			
松原テニスコート	午前	午前9時～正午	1面につき 1,540			
	午後	午後1時～午後5時	1面につき 2,310			
	全日	午前9時～午後5時	1面につき 3,410			
楠テニスコート	午前6時～午後9時(12月1日～翌年2月末日は午前7時～午後9時) 1面1時間につき		530			
霞ヶ浦プール	午前9時～午後6時 1時間につき		50m プール 3,300 その他のプール 1,980			
温水プール	午前9時～正午 1時間につき		7,920			
霞ヶ浦運動用舟艇場 (艇庫及び係留施設)	1ヶ月1艇につき (歴月をもって計算し、端数のある場合は、1ヶ月とする。)		艇庫内 3,960 屋外 1,650 係留施設 艇長9m未満 8,250 艇長9m以上 11,000			
鈴鹿川ラグビー・サッカー場	午前	午前9時～正午	1,100			
	午後	午後1時～午後5時	1,650			
鈴鹿川グラウンド ゴルフ場	午前6時～午前8時及び午後5時～午後7時(4月1日～10月31日に限る) 1時間につき		330			
鈴鹿川河原田野球場 ソフトボール場 垂坂ソフトボール場	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時) 2時間につき		880			
垂坂サッカー場	午前	午前9時～正午	1面につき 1,320			
	午後	午後1時～午後5時	1面につき 1,760			
	午前6時～午前8時及び午後5時～午後7時(4月1日～10月31日に限る) 1面1時間につき		440			
本郷河川敷 グラウンド	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時) 1面1時間につき		330			
四日市 テニスセンター	午前6時から午後9時まで(ただし、12月1日から翌年2月末日までは午前7時から午後9時まで) 1面1時間につき	屋外コート	700	1,410	3,520	14,080
		屋根付コート	960	1,910	4,790	19,140
		サブコート	1,060	2,110	5,280	21,120
		メインコート	1,410	2,820	7,040	28,160
中央 フットボール場	午前9時から午後9時まで(ただし、4月1日から10月31日まで) 1面1時間につき		3,060		15,290	
桜テニスコート	午前9時から午後5時まで 1面1時間につき		530			
桜多目的広場	午前9時から午後5時まで 1面1時間につき		440			

※ 市内の小学校、中学校、幼稚園、保育所、認定こども園及び身体障害者団体が使用する場合の利用料金は、規定料金の100分の50の額とする。

※ 中央フットボール場を市内の高校生以下の団体が使用する場合の利用料金は、規定料金の100分の50の額とする。

(3) 総合体育館専用使用料金

種 類			基 本 使 用 料 (円)				
			午 前 AM 9:00 ～ AM 12:00	午 後 PM 1:00 ～ PM 4:30	夜 間 PM 5:30 ～ PM 9:00	全 日 AM 9:00 ～ PM 9:00	
アリーナ	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	10,100	15,200	20,200	45,500	
		入場料金の類を徴する合	～1,500円	20,200	30,400	40,500	91,100
			1,501円～ 3,000円	50,600	75,900	101,200	227,700
			3,001円～	202,400	303,600	404,800	910,800
	スポーツ以外	入場料金の類を徴しない合	50,600	75,900	101,200	227,700	
		入場料金の類を徴する合	202,400	303,600	404,800	910,800	
弓道場	射場的	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	3,740	5,610	7,480	16,830
	射場的	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	2,200	3,300	4,400	9,900
多目的室	3区画利用時	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	4,180	6,270	8,360	18,810
		スポーツ以外	入場料金の類を徴しない合	20,900	31,350	41,800	94,050
	2区画利用時	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	3,080	4,730	6,270	14,080
		スポーツ以外	入場料金の類を徴しない合	15,400	23,650	31,350	70,400
	1区画利用時	スポーツ	入場料金の類を徴しない合	2,090	3,080	4,180	9,350
		スポーツ以外	入場料金の類を徴しない合	10,450	15,400	20,900	46,750

トレーニングルーム	スポーツ	入場料金の類を徴しない場合	5,300	8,000	10,700	24,000
トレーニングルーム(フリーエリア)	スポーツ	入場料金の類を徴しない場合	2,100	3,200	4,300	9,600
大会議室	全区画		4,180	5,830	7,700	17,710
	区画A		2,860	3,960	5,280	12,100
	区画B		1,320	1,870	2,420	5,610
小会議室			2,200	3,080	4,070	9,350
備考	<p>1 使用許可時間以外の超過時間は、1時間単位とする。この場合における使用料は、直近の時間区分(全日を除く。)の1時間当たりの金額に超過時間を乗じて得た額とする。</p> <p>2 午前・午後使用は午前9時から午後4時30分まで、午後・夜間使用は午後1時から午後9時の時間までとし、その使用料は各時間区分の規定料金の合計額とする。1 使用許可時間以外の超過使用は、1時間単位とする。この場合における使用料は、当該使用許可時間帯の1時間当たりの金額に超過時間を乗じて得た額とする。</p> <p>3 市内の小学校、中学校、幼稚園、保育所、認定こども園及び心身障害者団体が使用する場合の使用料は、規定料金の100分の50の額とする。</p> <p>4 アリーナを土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に使用する場合の使用料は、規定料金の2割増とする。この場合において、その額に100円未満の端数が生じた場合は、これを四捨五入する。</p> <p>5 アリーナの一部を利用する場合において、その使用面積がアリーナ床面積の4分の3、3分の2、2分の1、3分の1、4分の1に相当する場合の使用料は、それぞれ当該使用時間区分の規定料金の4分の3、3分の2、2分の1、3分の1、4分の1を乗じた額とする。</p> <p>6 弓道場の使用料は、近的射場又は遠的射場それぞれの使用料の額とし、当該近的射場又は遠的射場を半面使用する場合の使用料は、それぞれ規定料金の100分の50の額とする。</p> <p>7 第1項、第3項、第5項及び第6項の場合において、その額に10円未満の端数が生じたときは、これを四捨五入するものとする。</p>					

(4) 個人利用料金の上限額

(イ) 個人使用券・普通使用券

施設名 / 使用時間		使用区分	
		一 般	中学生以下
四 日 市 ド ー ム ア リ ー ナ	午前 9 時～午後 9 時	(2 時間以内) 440	(2 時間以内) 220
中 央 第 2 体 育 館 中 央 陸 上 競 技 場 (中央フットボール場 A フィールド)	午前 9 時～午後 9 時	(2 時間以内) 220	(2 時間以内) 100
松 原 テ ニ ス コ ー ト	午前 9 時～午後 5 時		
霞 ケ 浦 プ ー ル	午前 9 時～午後 6 時		
温 水 プ ー ル	午後 1 時～午後 8 時	440	120
三 滝 武 道 館	午前 9 時～午後 9 時	(2 時間以内) 220	(2 時間以内) 100
楠 体 育 館			
総 合 体 育 館 (アリーナ、弓道場 及び多目的室)	午前 9 時～午後 9 時	220	100
総 合 体 育 館 (トレーニングルーム)	午前 9 時～午後 9 時	300	150

※ いずれも指定管理者が定める一般公開日の利用に限る。

※ 中央フットボール場 A フィールドは、工事等による中央陸上競技場の閉鎖時における代替施設としての利用に限るものとする。

(ロ) 回数使用券

種別	使用区分	
	一 般	中学生以下
温水プール回数使用券 (6 枚綴り、有効期間 6 ヶ月)	2,200	600
共 通 回 数 使 用 券 (12 枚綴り、有効期間 6 ヶ月) 中央第 2 体育館、中央陸上競技場 (中央フットボール場 A フィールド)、松原テニスコート、霞ヶ浦プール、三滝武道館 及び楠体育館 ※ 1 回の使用は、2 時間以内とする。	2,200	1,000
(総合体育館) アリーナ、弓道場及び多目的室 回数使用券 (12 枚つづり有効期間 6 か月)	2,200	1,000
(総合体育館) トレーニングルーム 回数使用券 (12 枚つづり有効期間 6 か月)	3,000	1,500

※ (イ)(ロ)とも、市内の身体障害者で、受付において身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又はこれらに代わるものを提示した者の利用料金は、規定料金の 100 分の 50 の額とする。

歴代教育委員・教育長

S27.11. 1~31. 9.30

委員 長

龍池 清真 (27.11. 1~28.10.31)
 坂倉 タマ (28.11. 1~29.10.31)
 九鬼喜久男 (29.11. 1~30.10.31)
 笹岡 鉄男 (30.11. 1~31. 9.30)

副委員 長

九鬼喜久男 (27.11. 1~28.10.31)
 笹岡 鉄男 (28.11. 1~29.10.31)
 龍池 清真 (29.11. 1~30.10.31)
 坂倉 タマ (30.11. 1~31. 9.30)

委 員

笹岡 鉄男 (27.11. 1~28.10.31)
 坂倉 タマ (27.11. 1~28.10.31)
 龍池 清真 (28.11. 1~29.10.31)
 九鬼喜久男 (28.11. 1~29.10.31)
 坂倉 タマ (29.11. 1~30.10.31)
 笹岡 鉄男 (29.11. 1~30.10.31)
 九鬼喜久男 (30.11. 1~31. 9.30)
 龍池 清真 (30.11. 1~31. 9.30)

議会選出委員

伊藤吉兵衛 (27.11. 1~29. 5.31)
 渡辺紋左衛門 (29. 6. 1~30. 5.17)
 北村 与市 (30. 5.18~31. 5.14)
 田村 末松 (31. 5.15~31. 9.30)

教育 長

染川清一郎 (27.11. 1~31. 9.30)

S31.10. 1以降

委員 長

坂倉 タマ (31.10. 1~32. 9.30)
 金子 真二 (32.10. 1~33. 9.30)
 三井 啓策 (33.10. 1~34. 7.15)
 杉浦西太郎 (34. 7.16~43. 9.30)
 龍池 清真 (43.10. 1~45. 9.30)
 森 幸雄 (45.10. 1~46. 9.30)
 龍池 清真 (46.10. 1~52.10. 3)
 栗原 弘 (52.10.13~53.10.12)
 清水 富生 (53.10.13~54.11.19)
 服部 昌弘 (54.12. 5~59.12. 4)
 小柳 越郎 (59.12. 5~60.12. 4)
 三輪喜代司 (60.12. 5~63.12. 4)
 佐藤 榮二 (63.12. 5~ 5. 9.24)
 日比 義也 (5. 9.29~13. 9.28)
 館 清 (13.10.11~19.12.24)
 相可 友規 (19.12.25~25.10. 5)
 渡邊 悌爾 (25.10. 9~27. 7.31)

委員長職務代理者

(43.10. 1から2人制)

伊藤吉兵衛 (31.10. 1~32. 9.30)
 坂倉 タマ (32.10. 1~33. 9.30)
 伊藤吉兵衛 (33.10. 1~34. 4.30)
 三宅省三郎 (34. 7.16~40. 9.30)
 森 幸雄 (40.10. 1~42. 9.30)
 森 幸雄 (42.10. 1~45. 9.30)
 笹岡 つね (43.10. 1~48. 8.31)
 龍池 清真 (45.10. 1~46. 9.30)
 杉浦西太郎 (46.10. 1~47. 9.30)
 清水 富生 (47.10. 1~50.11.19)
 村木 三雄 (48.10. 1~51. 9.30)
 清水 富生 (50.11.22~53.10.12)
 服部 昌弘 (52.10.13~54.12. 4)
 槌谷 定子 (51.10. 1~52.10.12)
 槌谷 定子 (53.10.13~57.12. 4)
 栗原 弘 (54.12. 5~60.10. 5)
 小柳 越郎 (57.12. 5~59.12. 4)
 岡田 久江 (59.12. 5~60. 6.24)
 小柳 越郎 (60.12. 5~62.11.19)
 佐藤 榮二 (60.12. 5~63.12. 4)
 小菅 弘正 (62.12. 5~ 4. 7.28)
 三輪喜代司 (63.12. 5~63.12.22)
 丹羽 武 (63.12.23~ 2.12.25)
 松尾 光一 (2.12.26~ 8. 9.28)
 石崎那津子 (5. 9.29~10. 9.28)
 本田 耕一 (8. 9.29~11. 7.31)
 館 清 (10. 9.29~13. 9.28)
 吉峰 順子 (11. 9.29~19. 3.22)
 相可 友規 (19. 4.12~19.12.24)
 館 清 (19.12.25~20.12.24)
 福井 倫子 (13.10.11~21.10. 5)
 中村 智恵 (20.12.25~23. 3.23)
 渡邊 悌爾 (21.10.15~25.10. 8)
 鶴岡紀代江 (23. 4.28~25.10. 5)
 加藤 和則 (25.10. 9~27. 7.31)
 杉浦 礼子 (25.10. 9~27. 7.31)

委 員

厚田 杉雄 (31.10. 1~33. 5. 9)
 金子 真二 (31.10. 1~32. 9.30)
 伊藤吉兵衛 (32.10. 1~33. 9.30)
 三井 啓策 (33. 5.10~33. 9.30)
 金子 真二 (33.10. 1~34. 9.30)
 高安 典子 (33.12.26~40. 3.31)
 森 幸雄 (34.10. 1~40. 9.30)

笹岡 つね (40. 5.14~43. 9.30)
 岡田 卓也 (40.10. 4~43. 9.30)
 杉浦西太郎 (43.10. 1~47. 9.30)
 森 幸雄 (46.10. 1~46.10.10)
 清水 富生 (46.11.20~47. 9.30)
 村木 三雄 (47.11.17~48. 9.30)
 河合 正子 (48. 9.25~49. 3.15)
 槌谷 定子 (49. 4. 1~51. 9.30)
 村木 三雄 (51.10. 1~51.11.16)
 服部 昌弘 (51.12.23~52.10.12)
 栗原 弘 (53.10.13~54.12. 4)
 小柳 越郎 (54.11.20~57.12. 4)
 槌谷 定子 (57.12. 5~57.12.25)
 岡田 久江 (57.12.26~59.12. 4)
 服部 昌弘 (59.12. 5~59.12.22)
 三輪喜代司 (59.12.23~60.12. 4)
 佐藤 榮二 (60. 9.25~60.12. 4)
 小菅 弘正 (60.10. 6~62.12. 4)
 丹羽 武 (62.11.20~63.12.22)
 松尾 光一 (63.12.23~ 2.12.25)
 石崎那津子 (2.12.26~ 5. 9.28)
 日比 義也 (4. 9.17~ 5. 9.28)
 本田 耕一 (5. 9.29~ 8. 9.28)
 松尾 光一 (8. 9.29~ 8.12.22)
 館 清 (8.12.23~10. 9.28)
 石崎那津子 (10. 9.29~10.12.25)
 吉峰 順子 (11. 3.23~11. 9.28)
 大廣 佳二 (11. 9.27~13. 9.28)
 福井 倫子 (13. 9.29~13.10.10)
 星野 忠生 (13.10. 6~16. 7.26)
 相可 友規 (16.10. 8~19. 4.11)
 中村 智恵 (19. 3.23~20.12.24)
 渡邊 悌爾 (20.12.25~21.10.14)
 鶴岡紀代江 (21.10. 6~23. 4.27)
 北谷 博美 (23. 3.23~27. 3.22)
 加藤 和則 (25.10. 6~25.10. 8)
 杉浦 礼子 (25.10. 6~25.10. 8)
 松崎 稚弓 (27. 3.23~31. 3.22)
 渡邊 悌爾 (27. 8. 1~27. 8. 4)
 加藤 和則 (27. 8. 1~27. 8. 4)
 杉浦 礼子 (27. 8. 1~29.10. 5)
 豊田 妙子 (29.10. 6~R1.10. 5)
 鈴木 和子 (31. 3.25~)
 伊藤 均 (R1.10. 6~R2.12.24)
 数馬 桂子 (R2.12.25~)

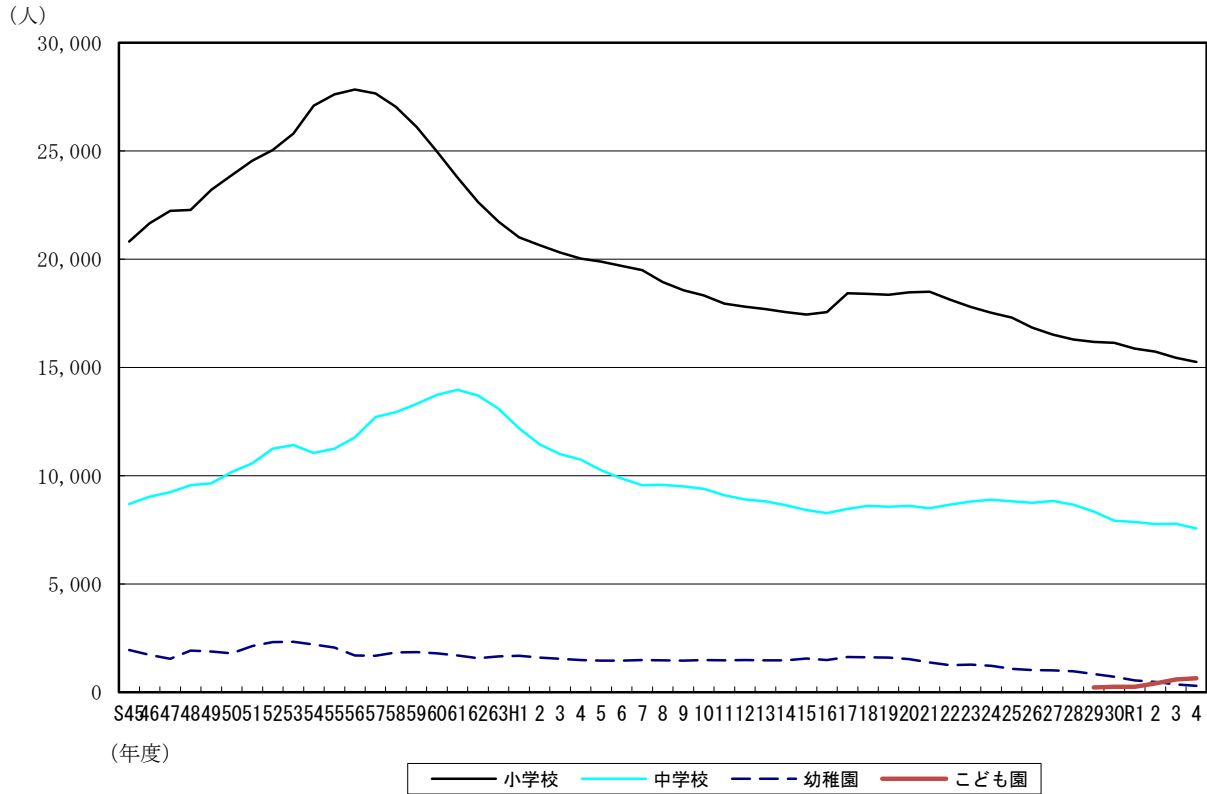
教育 長

染川精一郎 (31.10. 1~33. 7. 5)
 山本 軍一 (33. 8.15~39. 9.30)
 栗林 武男 (40. 3.16~44. 3.15)
 西川 棟伍 (44. 5.19~46. 7.31)
 (44. 5.16 から委員)
 市川 一郎 (46. 8.30~52. 5.15)
 (46. 8.26 から委員)
 山鹿 静夫 (52. 5.26~56. 5.17)
 (52. 5.18 から委員)
 館 増男 (56. 6.25~60. 6.24)
 岡田 久江 (60. 6.25~ 2.12.25)
 丹羽 武 (2.12.26~ 7.11.19)
 小竹 章 (7.11.20~ 9. 3.31)
 佐々木龍夫 (9. 4. 1~15.11.19)
 川北 欣哉 (15.11.20~19.11.19)
 水越 利幸 (19.11.20~23.11.19)
 田代 和典 (23.11.20~27. 7.31)
 葛西 文雄 (27. 8. 1~R3. 7.31)
 廣瀬 琢也 (R3. 8. 1~)

教育長職務代理者

加藤 和則 (27. 8. 5~R1.10. 5)
 渡邊 悌爾 (27. 8. 5~R2.12.24)
 豊田 妙子 (R1.10. 6~)
 伊藤 均 (R2.12.25~)

児童・生徒・園児数の推移（市立小・中・幼・こ）



年 度	S45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58
小学校	20,819 (58)	21,659 (42)	22,237 (44)	22,280 (86)	23,198 (94)	23,874 (82)	24,546 (108)	25,044 (124)	25,803 (127)	27,098 (117)	27,610 (120)	27,837 (139)	27,651 (136)	27,033 (135)
中学校	8,688 (32)	9,030 (48)	9,234 (40)	9,566 (44)	9,643 (35)	10,168 (46)	10,581 (45)	11,250 (46)	11,415 (58)	11,050 (46)	11,247 (51)	11,769 (51)	12,716 (52)	12,940 (53)
幼稚園	1,946	1,732	1,545	1,929	1,882	1,801	2,134	2,318	2,331	2,206	2,068	1,698	1,682	1,844
こども園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年 度	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9
小学校	26,115 (129)	24,973 (118)	23,759 (104)	22,637 (103)	21,727 (99)	21,009 (73)	20,642 (79)	20,314 (71)	20,034 (73)	19,891 (79)	19,685 (91)	19,488 (98)	18,948 (108)	18,570 (122)
中学校	13,310 (56)	13,731 (70)	13,967 (76)	13,711 (68)	13,090 (49)	12,194 (41)	11,447 (50)	10,998 (56)	10,750 (38)	10,252 (35)	9,872 (33)	9,566 (32)	9,578 (38)	9,509 (37)
幼稚園	1,852	1,794	1,694	1,578	1,649	1,687	1,604	1,540	1,483	1,453	1,461	1,487	1,469	1,452
こども園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年 度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
小学校	18,322 (124)	17,949 (128)	17,807 (132)	17,698 (144)	17,559 (160)	17,439 (174)	17,562 (190)	18,432 (216)	18,396 (230)	18,363 (248)	18,469 (266)	18,496 (276)	18,136 (279)	17,795 (286)
中学校	9,398 (45)	9,106 (44)	8,908 (50)	8,815 (61)	8,632 (75)	8,406 (74)	8,266 (75)	8,470 (72)	8,610 (81)	8,565 (92)	8,613 (100)	8,501 (117)	8,659 (116)	8,811 (134)
幼稚園	1,494	1,467	1,485	1,479	1,477	1,551	1,481	1,631	1,619	1,603	1,527	1,372	1,253	1,279
こども園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年 度	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4
小学校	17,523 (325)	17,299 (342)	16,843 (351)	16,513 (345)	16,285 (369)	16,185 (388)	16,133 (408)	15,865 (427)	15,737 (434)	15,453 (431)	15,253 (441)
中学校	8,886 (120)	8,822 (121)	8,748 (133)	8,828 (175)	8,667 (168)	8,345 (173)	7,920 (165)	7,871 (171)	7,760 (172)	7,785 (194)	7,564 (192)
幼稚園	1,224	1,085	1,029	1,007	966	836	711	594	472	369	294
こども園	-	-	-	-	-	221	247	246	400	585	646

※ () は特別支援学級児童・生徒数：内数

※H16年度以前の学級数及び、児童、生徒、園児数の合計には、楠小、楠中、楠北幼、楠南幼は含まず

(各年5月1日)

Table with 30 columns (years 14-30) and 30 rows (schools). Includes schools like 中部中学校, 橋北中学校, 港中学校, etc. Total counts are provided at the bottom.

(各年5月1日)

Table with 30 columns (years 14-30) and 30 rows (kindergartens). Includes kindergartens like 四日市幼稚園, 橋北幼稚園, 富田幼稚園, etc. Total counts are provided at the bottom.

Table with 30 columns (years 14-30) and 30 rows (nursery schools). Includes nursery schools like 橋北こども園, 塩浜こども園, 保々こども園, etc. Total counts are provided at the bottom.

※ H16年度以前の学級数及び児童、生徒、園児数の合計には、楠小、楠中幼、楠南幼は含まず。
納屋幼稚園は、H24年度より廃園。高花平幼稚園はR3年度より廃園。
※ 橋北幼稚園・塩浜幼稚園はH29年度より、保々幼稚園はR2年度より、楠北幼稚園・楠南幼稚園はR3年度より、神前幼稚園はR4年度より認定こども園に移行。

特別支援学級児童・生徒数の推移

	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4
中部西小学校	1 3	1 4	1 3	1 4	2 7	2 9	3 11	3 12	3 14	3 13	3 13	3 11	3 11	3 12	3 11	3 13	4 16	4 21	4 17	5 19	5 18
浜田小学校	1 4	1 2	2 4	2 5	2 5	2 5	2 3	2 3	1 2	1 1	1 3	2 5	2 6	2 7	2 9	2 8	2 11	2 13	2 10	2 9	2 10
西橋北小学校								1 1	1 2	1 2	1 2										
東橋北小学校	2 5	1 2	1 2	2 4	2 4	2 3	2 3	1 2	1 2	1 2			1 3	1 4	1 5	1 6	2 11	2 7	1 5	1 3	1 5
橋北小学校												1 3	1 3	1 4	1 5	1 6	2 11	2 7	1 5	1 3	1 5
海蔵小学校	2 3	2 5	2 4	2 7	2 7	2 10	3 11	3 8	3 10	2 9	2 8	2 9	2 11	2 10	2 14	2 13	3 13	3 10	3 11	3 13	3 14
塩浜小学校	2 6	3 7	3 9	3 7	3 11	2 6	2 6	2 5	2 4	2 4	1 4	1 4	1 4	1 4	1 3	1 4	1 3	1 2	1 3	1 7	2 9
三浜小学校	1 1	1 1	1 3	1 6	2 6	2 5	2 6	2 6	2 3	2 2	1 3	1 3	4 5	4 4	4 4	4 4	4 4	5 5	4 4	4 4	4 4
富田小学校	2 5	2 4	2 4	3 9	3 9	3 9	3 9	3 11	3 12	3 9	3 13	4 14	5 20	4 19	4 22	4 22	4 25	5 28	4 26	4 25	4 23
富洲原小学校	2 8	2 7	3 9	2 11	2 9	2 7	2 8	2 8	2 7	2 5	2 7	2 10	2 8	2 9	2 11	3 9	3 9	3 13	4 15	3 14	3 13
羽津小学校	1 5	2 7	3 9	3 14	3 14	3 13	3 12	3 11	3 11	2 7	2 7	2 9	2 10	2 8	2 8	2 8	2 10	2 12	2 12	3 13	3 11
常磐小学校	3 6	3 6	3 7	3 9	3 7	3 10	3 13	2 15	2 18	3 19	3 19	3 17	3 14	3 15	3 15	3 15	2 17	3 18	3 18	3 24	3 24
日永小学校	2 8	2 6	2 3	2 5	2 6	2 11	2 8	2 9	2 9	1 6	1 5	2 6	2 11	2 10	2 13	2 14	2 13	2 13	3 14	3 14	3 15
四郷小学校	2 10	3 10	3 10	3 11	3 9	2 8	2 5	2 8	2 12	2 12	2 16	2 17	2 15	2 11	2 12	2 11	2 16	3 20	3 22	3 24	3 25
内部小学校	1 5	1 5	1 3	1 2	1 1	1 2	1 3	1 5	1 8	1 7	1 8	1 4	1 4	1 4	1 3	1 4	1 6	1 8	1 7	1 8	1 10
小山田小学校	1 3	2 5	2 5	2 5	2 4	2 4	2 4	2 4	2 4	2 4	2 4	2 4	2 5	2 3	2 3	2 5	2 5	2 3	2 3	2 3	2 3
河原田小学校	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2
川島小学校	2 3	2 3	2 4	2 4	2 6	2 8	2 8	2 8	2 13	2 13	2 15	2 17	2 20	2 19	2 13	2 15	2 16	2 12	2 6	2 8	2 10
神前小学校	2 3	2 2	2 3	2 2	2 2	2 4	2 3	2 3	2 3	2 3	2 5	2 6	2 6	2 6	2 7	2 8	2 8	2 8	2 8	2 11	2 11
桜小学校	2 7	2 6	2 9	2 9	2 6	2 8	2 10	2 11	2 9	2 9	2 13	2 13	2 9	2 8	2 10	2 9	2 8	2 7	2 9	2 10	2 8
県小学校	1 2	1 3	1 4	1 4	1 5	1 7	1 7	1 7	1 6	1 6	1 6	1 6	1 7	1 11	1 13	1 10	1 11	1 11	1 10	1 5	1 6
三重小学校	1 4	1 4	1 4	1 5	1 7	1 8	1 7	1 7	1 9	1 6	1 6	1 4	1 6	1 6	1 6	1 9	1 13	1 14	1 17	1 18	1 15
大矢知興譲小学校	1 2	1 4	1 6	1 8	1 11	1 12	1 10	1 12	1 10	1 12	1 11	1 19	1 17	1 15	1 16	1 20	1 18	1 22	1 20	1 22	1 21
八郷小学校	1 3	1 3	1 3	1 3	1 5	1 7	1 10	1 8	1 7	1 10	1 12	1 10	1 9	1 6	1 8	1 10	1 9	1 7	1 9	1 7	1 8
下野小学校	1 3	1 6	1 8	1 8	1 8	1 10	1 9	1 9	1 8	1 4	1 2	1 4	1 7	1 8	1 10	1 14	1 14	1 13	1 13	1 11	1 8
保々小学校	3 5	3 6	3 6	3 4	2 2	2 4	2 3	2 2	2 2	2 2	2 4	2 5	2 5	2 7	2 7	2 8	2 9	2 10	2 12	2 10	2 10
水沢小学校	3 8	3 7	3 6	3 5	3 4	3 3	3 2	3 2	3 2	3 1	3 2	3 3	3 2	3 3	3 3	3 3	3 4	3 5	3 4	3 2	3 2
高花平小学校	1 2	1 6	1 6	1 6	1 8	1 9	1 5	1 4	1 4	1 4	1 4	1 8	1 8	1 9	1 7	1 8	1 8	1 8	1 10	1 12	1 13
泊山小学校	2 5	2 7	2 9	2 9	2 7	2 11	2 12	2 16	2 15	2 18	2 21	2 22	2 19	2 19	2 22	2 26	2 19	2 13	2 14	2 15	2 19
笹川東小学校	1 2	1 2	1 2	1 3	1 3	1 8	1 9	1 12	1 9	1 6	1 7	1 5	1 3	1 5	1 4	1 5	1 10				
笹川小学校																		4 26	4 27	4 25	5 27
常磐西小学校	2 3	2 6	2 7	2 8	2 9	2 8	2 10	2 8	2 7	2 13	2 14	2 15	2 16	2 14	2 18	2 12	2 11	2 13	2 14	2 13	2 13
笹川西小学校	1 4	1 3	1 2	1 3	1 2	1 4	1 6	1 6	1 6	1 7	1 9	1 11	1 12	1 13	1 12	1 13	1 13				
三重西小学校	1 3	1 3	1 2	1 6	1 7	1 6	1 7	1 6	1 6	1 9	1 10	1 11	1 11	1 10	1 8	1 10	1 9	1 11	1 14	1 13	1 15
大谷台小学校	2 6	2 7	2 8	2 6	2 6	2 4	2 5	2 10	2 7	2 10	2 12	2 10	2 9	2 10	2 10	2 10	2 9	2 9	2 12	2 8	2 7
桜台小学校	2 5	2 6	2 5	2 6	2 7	2 8	2 5	2 4	2 5	2 6	2 8	2 9	2 10	2 9	2 9	2 10	2 10	2 8	2 7	2 7	2 5
三重北小学校	1 2	1 3	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7	1 6	1 6	1 6	1 7	1 6	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 3	1 4	1 4	1 4
八郷西小学校	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
羽津北小学校	1 2	1 2	1 2	1 2	1 3	1 2	1 2	1 2	1 2	1 4	1 4	1 4	1 4	1 4	1 3	1 4	1 4	1 4	1 5	1 5	1 5
内部東小学校	7 5	6 5	7 5	7 4	6 4	6 6	6 7	6 8	6 8	6 9	6 9	6 7	6 9	6 9	6 10	6 13	6 17	6 15	6 14	6 14	6 18
中央小学校	1 1	1 2	1 2	1 3	1 4	1 4	1 5	1 5	1 6	1 5	1 4	1 4	1 4	1 3	1 3	1 2	1 2	1 3	1 4	1 3	1 6
楠小学校	(1) (2)	(1) (2)	(1) (3)	1 2	1 5	1 4	1 3	1 3	1 4	1 4	1 13	1 15	1 18	1 18	1 22	1 17	1 13	1 15	1 15	1 13	1 10
合計	学級数 60	65	69	74	74	75	80	80	79	76	78	85	82	80	84	86	86	90	94	95	98
	児童数 160	174	190	216	230	248	266	276	279	286	325	342	351	345	369	388	408	427	434	431	441

(各年5月1日)

Table with 34 columns (14-30, R1-R4) and rows for various schools including 中部中学校, 富田中学校, 富洲原中学校, etc. Includes a summary row for '合計' with sub-rows for '学級数' and '生徒数'.

※上段：学級数、下段：園児数 (各年5月1日)

幼稚園4歳児学級の推移

Table with 34 columns (14-30, R1-R4) and rows for various kindergartens including 四日市幼稚園, 橋北幼稚園, 富田幼稚園, etc. Includes a summary row for '合計' with sub-rows for '学級数' and '園児数'.

認定こども園4歳児学級の推移

Table with 34 columns (14-30, R1-R4) and rows for various kindergartens including 橋北こども園, 塩浜こども園, 保々こども園, etc. Includes a summary row for '合計' with sub-rows for '学級数' and '園児数'.

※ 斜体字は5歳児との混合学級
※ H16年度以前の学級数及び児童、生徒、園児数の合計には、楠小、楠中、楠北幼、楠南幼は含まず

H8. 4. 1	H10. 4. 1	H17. 4. 1	H20. 4. 1～	H24. 4. 1～	H25. 4. 1～	H27. 4. 1～	H28. 4. 1～	H29. 4. 1～	H30. 4. 1	R2. 4. 1	R4. 4. 1～
	教育総務課 H11.4.1係制廃止	教育総務課 総務グループ 政策グループ	教育総務課								
			教育施設課								
		学校教育課 H17.2.7～補学校給食共同調理場	学校教育課							中学校給食推進室 ※学校教育課の中間組織	
			指導課								
	社会教育課 文化係 埋蔵文化財係	文化課									
	青少年課 H9.4.1 管理係 施設係 振興係	社会教育課 振興係 社会教育係 青少年係 施設係 振興係	社会教育課 管理係 文化財係	社会教育課 係制廃止 青少年育成室 市長部局へ	社会教育課 係制廃止 青少年育成室 市長部局へ				社会教育・ 文化財課		文化課 文化振興課と統合し 市長部局へ ※社会教育委員関係業務 市長部局へ(補助執行)
		H14.4.1 人権・ 同和教育課	社会教育課	スポーツ課	スポーツ課	スポーツ課 国体推進室 ※スポーツ課 の中間組織	国体推進課	企画係 競技係	市長部局へ		
		人権・同和教育課 係制廃止 ※社会人権同和教育 市長部局へ	人権・同和教育課	教育支援課 特別支援教育・相談グループ 研修・研究グループ							登校サポートセンター
		教育センター 視聴覚センター 文化会館 市長部局へ									
		博物館 H5.11.1 開館	博物館								
			図書館								
		地区市民センター23館	※公民館業務 市長部局へ(補助執行)								地区市民センター24館
	青少年野外活動センター	少年自然の家 ※社会教育課 の中間組織	少年自然の家 (指定管理者制度+H21.4.1～)	少年自然の家 (社会教育課にて 直営 H24.4.1～)	少年自然の家 市長部局へ (指定管理者制度 H25.4.1～)						
	少年センター H17.3.31廃止		小中学校・幼稚園								
	天白教育集会所	人権プラザ天白									
	赤堀教育集会所	人権プラザ赤堀									

教育長
副教育長
教育監

◎ 学校の沿革

	沿 革			沿 革		
中部西 小学校	明 5. 3. 15	四日市学校を創立（上新町、光運寺）	西橋北 小学校	大 5. 5. 20	第7尋常小学校創立	
	〃 18. 7. 12	堅町の現在地に校舎新築移転		〃 10. 4. 1	高等科を併置、第7尋常高等小学校と改称	
	〃 20. 4	三重郡四日市尋常小学校と改称		昭16. 4. 1	第7国民学校と改称	
	〃 30. 8	市立		〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失	
	〃 41. 4. 1	第1尋常小学校と改称		〃 22. 4. 1	第7小学校と改称	
	〃 20. 4. 1	四日市町他5ヶ所連合による高等小学校を創立	〃 23. 5. 25	西橋北小学校と改称		
	〃 30. 8. 21	市立四日市高等小学校と改称	平25. 3. 31	東橋北小学校との統合のため廃校		
	〃 41. 4. 1	第4尋常高等小学校と改称	東橋北 小学校	昭11. 8. 21	第8尋常小学校として開校	
	大 7. 4. 1	前記2校を合併して第1尋常高等小学校と改称		〃 15. 3. 30	高等科を併置、第8尋常高等小学校と改称	
	昭16. 4. 1	第1国民学校と改称		〃 16. 4. 1	第8国民学校と改称	
〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失	〃 20. 6. 18		戦災により全校舎焼失		
〃 22. 4. 1	第1小学校と改称	〃 22. 4. 1		第8小学校と改称		
〃 23. 5. 13	学校舎再配置により第2小学校を合併して中部小学校と改称	〃 23. 5. 20		東橋北小学校と改称		
〃 24. 1. 21	元第2小学校を分離	平25. 3. 31		西橋北小学校との統合のため廃校		
〃 29. 2. 1	中部第2小学校を併置	海蔵小学校		明 8. 7. 1	海蔵学校創立	
〃 30. 4. 1	中部第2小学校を分離し中部西小学校と改称			〃 32. 5. 2	海蔵尋常小学校と改称	
中部東 小学校	昭30. 4. 1			中部小学校から分離して中部東小学校を設立	〃 40. 4. 1	高等科を併置、海蔵尋常高等小学校と改称
	平 7. 3. 31		納屋小学校との統合のため廃校	昭 5. 1. 1	市立	
浜田小学校	明 8. 9. 20		四日市学校から浜田学校を分離創設	〃 16. 4. 1	海蔵国民学校と改称	
	〃 20. 4. 1		三重郡浜田尋常小学校と改称	〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失	
	〃 30. 8		市立	〃 22. 4. 1	海蔵小学校と改称	
	〃 41. 8. 1		第2尋常小学校と改称	〃 23. 6. 1	学校舎再配置により羽津小学校と海蔵小学校を統合し山手小学校と改称	
	大14. 4. 1		高等科を併置、第2尋常高等小学校と改称	〃 24. 7. 25	海蔵小学校と改称	
	昭16. 4. 1		第2国民学校と改称	塩浜小学校	明 8. 11. 2	塩浜に本校を馳出に分校（明21廃校）を創立
	〃 20. 6. 18	戦災により南校舎を残し焼失	〃 23. 10		三重郡塩浜尋常高等小学校と改称	
	〃 22. 4. 1	第2小学校と改称	昭 5. 1. 1		市立	
	〃 23. 5. 13	学校舎再配置により中部小学校浜田分校と改称	〃 16. 4. 1		塩浜国民学校と改称	
	〃 24. 3. 31	浜田小学校と改称	〃 20. 6. 18		戦災により全校舎焼失	
納屋小学校	明10. 12. 17	四日市学校から納屋学校を分離創設	〃 22. 4. 1		塩浜小学校と改称	
	〃 20. 4. 1	三重郡納屋尋常小学校と改称	平26. 3. 31		三浜小学校との統合のため廃校	
	〃 30. 8	市立	三浜小学校		昭31. 4. 1	塩浜第2小学校創立
	〃 41. 4. 1	第3小学校と改称			〃 31. 6. 1	三浜小学校と改称
	大13. 4. 1	高等科を併置、第3尋常高等小学校と改称			平26. 3. 31	塩浜小学校との統合のため廃校
	昭16. 4. 1	第3国民学校と改称		富田小学校	明 7. 1. 10	富田学校を創立
	〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失			〃 20. 4. 1	富田尋常小学校と改称
	〃 22. 4. 1	第3小学校と改称			〃 34. 4. 1	高等科を併置、富田尋常高等小学校と改称
	〃 23. 5. 13	学校舎配置により東小学校と改称			昭16. 2. 11	市立
	〃 24. 3	納屋小学校と改称			〃 16. 4. 1	富田国民学校と改称
平 7. 3. 31	中部東小学校との統合のため廃校	〃 22. 4. 1			富田小学校と改称	
		〃 22. 5. 13			三重県師範学校代用付属校となる学校舎再配置のため富洲原小学校の一部と合併し県立富田中学校（四日市高等学校）校舎へ移転	
		〃 23. 5. 11	元富田小学校へ復帰			
		〃 23. 8. 27				

		沿 革		沿 革	
富洲原 小学校	明 9	一色学校創立	内部小学校	明 7. 2. 3	三重郡采女村大日に人民共立小学 校を設立（杖衝坂付近）
	〃 10	天カ須賀学校創立		〃 20. 4	内部簡易授業所と改称
	〃 20	一色学校を一色尋常小学校と改 称		〃 22	内部尋常小学校と改称
	〃 26	一色・天カ須賀両校併合、富洲原 尋常小学校と改称		〃 42. 4	高等科を併置、内部尋常高等小学 校と改称
	昭16. 2. 11	市立		昭16. 4. 1	内部村国民学校と改称
	〃 16. 4. 1	富洲原国民学校と改称		〃 18. 9. 15	市立
〃 22. 4. 1	<u>富洲原小学校</u> と改称	〃 22. 4. 1	<u>内部小学校</u> と改称		
〃 22. 4. 1		〃 32. 4. 4	南小松町を通学区域に編入		
羽津小学校	明 7. 5. 10	羽津学校創立（羽津、垂坂、茂福 各村）	小山田 小学校	明 6. 9	堂ヶ山小学校を設立
	〃 12. 5	額田学校と改称		〃 8. 12	山田村本郷（西山・内山を除く） および六名村組合にて山田に山田 学校設立
	〃 20. 8	羽津尋常小学校と改称		〃 8. 12	西山および内山組合にて小山学校 設立
	〃 38. 4	羽津尋常小学校と改称		〃 21. 4	小学校令により前記三校とも小学 校簡易授業所と改称
	昭16. 2. 1	市立		〃 24	前記山田および小山小学簡易所は 尋常小学校と改称
	〃 16. 4. 1	羽津国民学校と改称		〃 34. 2. 27	小山尋常小学校廃止、小山田尋常 小学校を創立
〃 22. 4. 1	羽津小学校と改称	〃 34. 3. 9	小山田尋常小学校に高等科設置 小山田尋常高等小学校と改称		
〃 23. 5. 13	学校舎再配置により羽津小学校 と海蔵小学校を合併、山手小学校 と改称	昭16. 4. 1	小山田村国民学校と改称		
〃 24. 7	再び分離、羽津地区児童を収容 <u>羽津小学校</u> と改称	〃 22. 4. 1	小山田村立小山田小学校と改称		
常磐小学校	明 8. 12. 5	赤堀学校創立	河原田 小学校	〃 29. 3. 31	市立 <u>小山田小学校</u> と改称
	昭16. 2. 11	市立		明 8. 11. 9	川原田学校を創立
	〃 16. 4. 1	常磐国民学校と改称		〃 18. 2. 12	河原田学校と改称
	〃 22. 4. 1	常磐小学校と改称		〃 25. 4. 11	河原田尋常小学校と改称
	〃 23. 5	学校舎再配置により四郷小学校 と合併西小学校と改称		〃 42. 4. 1	河原田尋常高等小学校と改称
〃 24. 3	再び分離して <u>常磐小学校</u> と 改称	昭16. 4. 1	河原田村国民学校と改称		
日永小学校	明 8. 11. 10	元村役場を仮用して日永学校を 創立	川島小学校	〃 22. 4. 1	河原田村立河原田小学校と改称
	〃 20. 1	日永尋常小学校と改称		〃 29. 7. 1	市立 <u>河原田小学校</u> と改称
	〃 42. 4. 1	高等科併置、日永尋常高等小学 校と改称		明 8. 11. 9	川島学校創立
	昭16. 2. 11	市立		〃 20. 11. 18	川島尋常小学校と改称
〃 16. 4. 11	日永国民学校と改称	〃 40. 4.	川島尋常高等小学校と改称		
〃 22. 4	<u>日永小学校</u> と改称	昭16. 4. 1	川島村国民学校と改称		
四郷小学校	明 9. 2. 4	笹川学校を創立	神前小学校	〃 22. 4. 1	川島村立川島小学校と改称
	〃 20. 1	笹川尋常小学校と改称		〃 29. 4. 1	市立 <u>川島小学校</u> と改称
	〃 35. 12. 4	四郷尋常小学校と改称		明 8. 12. 25	曾井学校創立
	〃 37. 4	四郷尋常高等小学校と改称		〃 25	神前尋常小学校と改称
	昭16. 4. 1	四郷村国民学校と改称		〃 40	神前尋常高等小学校と改称
	〃 18. 8. 15	市立		昭16. 4. 1	神前村国民学校と改称
〃 22. 4. 1	<u>四郷小学校</u> と改称	〃 22. 4. 1	神前村立神前小学校と改称		
			〃 29. 7. 1	市立 <u>神前小学校</u> と改称	

	沿 革			沿 革	
桜小学校	明 8	智積村連合小学校を創立	高花平 小学校	昭38. 5. 7	四郷小学校より分離し 高花平小学校を創立
	〃 20. 4	桜尋常小学校と改称			
	〃 41. 4	桜尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	桜村国民学校と改称			
	〃 22. 4.	桜村立桜小学校と改称			
〃 29. 7	市立桜小学校と改称	泊山小学校	昭46. 4. 1	日永小学校より分離し 泊山小学校を創立	
県小学校	明 7. 5. 4	赤水学校を創立	笹川東 小学校	昭48. 4. 1	四郷小学校より分離し 笹川東小学校を創立
	〃 26	県尋常小学校と改称			
	〃 41	県尋常高等小学校と改称	常磐西 小学校	昭48. 4. 1	笹川西小学校との統合のため廃校
	昭16. 4. 1	県村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	県村立県小学校と改称			
	〃 29. 7. 1	市立県小学校と改称			
三重小学校	明 8.11. 1	坂部小学校を創立	笹川西 小学校	昭50. 4. 1	四郷小学校より分離し 笹川西小学校を創立
	〃 19.11	坂部尋常小学校と改称			
	〃 22. 4	三重尋常小学校と改称	三重西 小学校	昭50. 4. 1	三重小学校より分離し 三重西小学校を創立
	〃 39. 4	三重尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	三重村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	三重村立三重小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立三重小学校と改称	大谷台 小学校	昭50. 4. 1	三重小学校、大矢知興讓小学校、 海蔵小学校より分離し 大谷台小学校を創立	
大矢知興讓 小学校	明 7. 3.16	興讓学校創立	桜台小学校	昭52. 4. 1	桜小学校より分離し 桜台小学校を創立
	〃 19	大矢知興讓尋常小学校と改称			
	〃 43	立坂尋常高等小学校と併合し、 大矢知興讓尋常高等小学校と改称	三重北 小学校	昭53. 4. 1	三重小学校より分離し 三重北小学校を創立
	昭16. 4. 1	大矢知村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	大矢知村立大矢知興讓小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立大矢知興讓小学校と改称	八郷西 小学校	昭53. 4. 1	八郷小学校より分離し 八郷西小学校を創立	
八郷小学校	明 9. 3. 1	開明学校を創立	羽津北 小学校	昭57. 4. 1	羽津小学校より分離し 羽津北小学校を創立
	〃 22. 4	八郷尋常小学校と改称			
	〃 44. 4	八郷尋常高等小学校と改称	内部東 小学校	昭59. 4. 1	内部小学校より分離し 内部東小学校を創立
	昭16. 4	八郷村国民学校と改称			
	〃 22. 4	八郷村立八郷小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立八郷小学校と改称	中央小学校	平 7. 4. 1	中部東小学校、納屋小学校が 統合中央小学校を創立	
下野小学校	明 9. 3. 1	開明学校を創立	楠 小 学 校	明 8.11.20	北五味塚学校創立
	〃 13. 4. 1	下野学校と改称			
	〃 41. 4. 1	下野尋常小学校と改称			
	〃 43. 4. 1	下野尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	下野国民学校と改称			
〃 22. 4. 1	下野村立下野小学校と改称	明10. 2	本郷学校と改称		
〃 29. 7. 1	市立下野小学校と改称	明10. 4	南五味塚学校と改称		
保々小学校	明 7. 4	中野学校を創立	明15. 8	久寿学校と改称	
	〃 13. 2.14	保々学校と改称	明20. 6	楠尋常小学校と改称	
	〃 20. 6	保々尋常小学校と改称	昭22. 4. 1	楠町立楠小学校と改称	
	〃 34. 4. 1	保々尋常高等小学校と改称	平17. 2. 7	四日市市との合併により市立 楠小学校と改称	
	昭16. 4. 1	保々村国民学校と改称	橋北小学校	平25. 4. 1	西橋北小学校、東橋北小学校が 統合橋北小学校を創立
	〃 22. 4	保々村立保々小学校と改称			
〃 32. 4.15	市立保々小学校と改称	塩浜小学校	平26. 4. 1	三浜小学校、塩浜小学校が 統合塩浜小学校を創立	
水沢小学校	明 8.12. 4	水沢学校を創立	笹川小学校	平31. 4. 1	笹川東小学校、笹川西小学校が 統合笹川小学校を創立
	〃 19	水沢尋常小学校と改称			
	〃 39. 4	水沢尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	水沢村国民学校と改称			
〃 22. 4. 1	水沢村立水沢小学校と改称				
〃 32. 4.15	市立水沢小学校と改称				

	沿 革			沿 革		
中部中学校	昭22. 4. 15	市立第1小学校の一部校舎を仮用して創立	朝明中学校	昭22. 4. 1	大矢知、八郷、下野の各中学校創立、大矢知、八郷、下野の各小学校に併置	
	〃 23. 5. 13	元第5小学校（元中部東小学校）校舎に移転		〃 23. 7. 2	学校舎再配置により、大矢知、下野、八郷の各中学校を統合、朝明中学校を設立、八郷小学校に併置	
	〃 31. 3. 13	現在地に改築移転		〃 25. 5. 6	現在校地に校舎新築移転	
港中学校	昭22. 4. 15	市立東中学校創立	保々中学校	〃 29. 7. 1	市立朝明中学校と改称	
	〃 23. 2. 20	港中学校と改称		昭22. 4. 15	創立、保々小学校に併置	
	〃 23. 4. 30	学校舎再配置により塩浜中学校と合併、三浜中学校と改称（元海軍燃料廠庁舎へ移転）	〃 23. 7. 1	学校舎再配置により朝上、竹永保々の各中学校は学校組合を組織、八風中学校を設立		
	〃 24. 11. 30	三浜中学校より分離、港中学校と改称（昌栄町）	〃 27. 10. 1	八風中学校より分離、保々中学校を現在地に設立		
橋北中学校	昭22. 4. 15	元県立四日市商業高校の敷地（現在地）に創立	山手中学校	〃 32. 4. 15	市立保々中学校と改称	
	昭22. 4. 15	創立		昭22. 4. 15	北中学校創立	
塩浜中学校	〃 23. 4. 30	学校舎再配置により港中学校と合併、三浜中学校と改称	笹川中学校	〃 23. 2. 20	山手中学校と改称	
	〃 24. 11. 30	塩浜中学校と改称		昭22. 4. 15	西中学校創立	
富田中学校	昭22. 4. 15	創立、市立富田小学校に併置	常磐中学校	〃 29. 7. 1	笹川中学校と改称	
	〃 23. 5. 13	学校舎再配置により富洲原中学校と合併、北部中学校と改称（市立富田小学校舎を使用）		昭48. 4. 1	笹川中学校より分離	
	〃 24. 1. 21	富洲原分校を設置し、富洲原地区生徒を分離	西笹川中学校	昭51. 4. 1	笹川中学校より分離	
	〃 24. 4. 10	北部中学校廃校、富田中学校分離独立、富田小学校に併設		昭51. 4. 1	水沢・三鈴中学校と統合	
富洲原中学校	〃 24. 5. 30	現在地に校舎新築移転	西陵中学校	昭51. 4. 1	水沢中…	
	昭22. 4. 15	創立、市立富洲原小学校に併設			昭22. 5. 5創立、水沢小学校に併置	
	〃 23. 5. 13	富田中学校と合併、北部中学校となるにつき廃校			昭24. 5. 20旧水沢中学校地に校舎新築移転	
	〃 24. 1. 21	北部中学校富洲原分校設置			昭32. 4. 15市立水沢中学校と改称	
	〃 24. 4. 10	北部中学校廃校、富洲原中学校独立			三鈴中…	
南中学校	〃 31. 4	現在地に新校舎の一部完成（木造2階1棟）、1年生のみ分離授業	三重平中学校	昭52. 4. 1	昭22. 4. 15小山田、久間田両中学校創立、小山田、久間田小学校に併置	
	〃 32. 9. 20	現在地に新校舎完成移転			昭23. 7. 26両中学校が合併、三鈴中学校を設立	
三滝中学校	昭22. 4. 15	創立、日永、内部の各小学校に併設	羽津中学校	昭54. 4. 1	昭25. 1. 8旧三鈴中学校他に校舎新築移転	
	〃 23. 10. 20	現在地に校舎新築移転			昭30. 3. 31四日市市・鈴鹿郡久間田村組合立三鈴中学校と改称	
	昭22. 4. 1	桜中学校・神前中学校創立			昭32. 4. 15市立三鈴中学校と改称	
大池中学校	〃 23. 7. 15	学校舎再配置により統合して平和中学校を創立（桜中学校他）	西朝明中学校	昭54. 4. 1	朝明中学校より分離	
	〃 29. 7. 1	市立三滝中学校と改称				桜中学校
	〃 35. 8	高角町に校舎新築移転	内部中学校	昭60. 4. 1	南中学校より分離	
	昭23. 4. 1	県・三重両中学校創立、県・三重両小学校に併置				楠中学校
	〃 23. 7. 1	学校舎再配置により、県・三重両中学校を統合 中央中学校を設立	昭22. 5. 13	楠小学校講堂及び新校舎にて授業開始		
〃 24. 7	現在校地に校舎新築移転	昭25. 12. 16	現在地に木造2階建新築移転			
〃 29. 7. 1	市立大池中学校と改称	平17. 2. 7	四日市市との合併により市立楠中学校と改称			

◎県・私立学校一覧

※教員数は兼務も含む

校名		所在地	電話	学長名	創立年	教員数	学生(学級)数	
私立	四日市大学	萱生町1200	365-6588	岩崎 恭典	昭63	37	環境情報学部	242
							総合政策学部	513
							計	755
	四日市看護医療大学	萱生町1200	340-0700	柴田 英治	平19	58	看護学科	460
							臨床検査学科	124
							大学院(看護学研究科)	5
	計	589						
	ユマニテク短期大学	南浜田町4-21	356-8170	鈴木 建生	平29	32	幼児保育学科	124
							計	124
合計						127	1,468	

校名		所在地	電話	校長名	創立年	教員数	生徒(学級)数	
県立	四日市高校	富田四丁目1-43	365-8221	諸岡 伸	明32	60	普通科	(18) 718
							普通科国際科学コース	(6) 239
							計	(24) 957
	四日市南高校	大字日永字岡山4917	345-3177	梅原 浩一	昭34	61	普通科	(18) 709
							普通科数理科学コース	(6) 238
							計	(24) 947
	四日市西高校	桜町6100	326-2010	岡田 真次	昭50	50	普通科	(14) 539
							普通科比較文化歴史コース	(3) 114
							普通科数理情報コース	(3) 123
	計	(20) 776						
	朝明高校	中野町2216	339-0212	清水 豊	昭53	43	普通科	(11) 390
							ふくし科	(3) 98
							計	(14) 488
	四日市四郷高校	八王子町字高花1654	322-1145	嶋田 和彦	昭58	41	普通科	(12) 451
							普通科スポーツ科学コース	(3) 111
							計	(15) 562
四日市農芸高校	河原田町2847	345-5021	中田 直人	昭4	61	生産科学科・食品科学科	(4) 167	
						環境造園科・園芸科学科・農業科学科	(6) 230	
						生活文化科	(6) 238	
計	(16) 635							
四日市工業高校	日永東三丁目4-63	346-2331	西尾 雅二	大11	90	<全日制>		
						物質工学科	(3) 120	
						機械科	(4) 160	
						電子機械科	(3) 119	
						電気科	(3) 118	
						電子工学科	(3) 117	
建築科	(3) 118							
自動車科	(3) 119							
計	(22) 871							
四日市商業高校	尾平町字永代寺2745	331-8324	渡邊 浩司	明29	55	商業科	(15) 594	
						情報マネジメント科	(3) 118	
						計	(18) 712	
四日市中央工業高校	菅原町678	326-3100	吉本 進	昭37	62	機械科	(3) 119	
						電気科	(3) 119	
						化学工学科	(3) 116	
						都市工学科	(3) 118	
						設備システム科	(3) 118	
計	(15) 590							
北星高校	大字茂福字横座668-1	363-8110	中村 晃久	昭42	62	<定時制>		
						普通科	(16) 390	
						情報ビジネス科	(8) 137	
計	(24) 527							
計					607	<通信制>		
						普通科	(16) 1,005	
							(218) 8,214	

◎県・私立学校一覧

※教員数は兼務も含む

校 名		所在地	電 話	校長名	創立年	教員数	生 徒 (学級) 数	
私立	暁高校	萱生町238	337-2347	小林 豊昌	昭24	96	普通科	(39) 1,234
	海星高校	追分一丁目9-34	345-0036	服部 芳尚	昭30	90	普通科	(23) 675
	四日市メリノール学院高校	平尾町2800	326-0067	高木 義成	昭38	47	普通科	(14) 433
							英語科	(3) 39
	大橋学園高校	大字塩浜149-8	348-4800	藤田 泰樹	平 7	41	<通信制課程>普通科	(23) 700
計						274	(102)	3,081
合 計						881	(320)	11,295

校 名		所在地	電 話	校長名	創立年	教員数	生 徒 (学級) 数	
私立	暁中学校	萱生町238	337-1213	百中 迪彦	昭23	32	(9)	315
	海星中学校	追分一丁目9-34	345-0036	服部 芳尚	昭31	37	(7)	170
	四日市メリノール学院中学校	平尾町2800	326-0067	高木 義成	昭39	30	(6)	179
合 計						99	(22)	664

校 名		所在地	電 話	校長名	創立年	教員数	児 童 (学級) 数	
私立	暁小学校	蒔田三丁目3-37	365-3664	相馬 哲	昭23	24	(13)	363

園 名		所在地	電 話	園長名	創立年	園 児 (学級) 数					
						満3歳	3歳	4歳	5歳	計	
私立	暁幼稚園	天カ須賀五丁目2-5	365-5674	近藤 まり	昭21	6	36	53	64	(9)	159
	エンゼル幼稚園	千代田町459	365-2933	山川 佳保里	昭31	0	122	137	156	(16)	415
	富田文化幼稚園	大字茂福905-4	365-2635	中村 和生	昭35	1	50	55	61	(9)	167
	羽津文化幼稚園	別名五丁目4-31	331-3615	中村 和生	昭46	4	68	64	74	(11)	210
	ひかり幼稚園	伊倉二丁目8-23	353-1332	山本 房子	昭36	4	99	102	75	(11)	280
	まきば幼稚園	松本三丁目1-37	351-0612	山田 昭和	昭46	-	21	31	38	(6)	90
	海の星カトリック幼稚園	十七軒町2-4	354-1726	神馬 久美	昭39	-	14	21	12	(3)	47
	あおい幼稚園	大矢知町2700	364-6781	松永 高弘	昭42	14	125	136	140	(19)	415
	桜あおい幼稚園	智積町6104	326-5010	松永 高弘	昭53	3	69	65	72	(11)	209
	ときわ幼稚園	西松本町15-10	353-4840	山中 淳子	昭44	5	75	79	84	(11)	243
	津田第一幼稚園	笹川一丁目106-2	321-6221	原田 千代子	昭47	4	88	92	93	(11)	277
	津田第二幼稚園	笹川七丁目52	321-8011	岡部 玲子	昭49	3	58	44	49	(7)	154
	津田三滝幼稚園	川島町6513	321-8311	中島 千晶	昭53	7	57	74	61	(8)	199
	めぐみの園幼稚園	室山町475-1	321-0305	山崎 聖子	平 7	0	22	22	33	(4)	77
合 計						51	904	975	1,012	(136)	2,942

園 名		所在地	電 話	園長名	創立年	児 童 (学級) 数	
	高花平こども園	高花平二丁目1-53	321-0526	澤田 昌志	令3	(5)	90

校 名		所在地	電 話	校長名	創立年	教員数	生 徒 (学級) 数	
県立	特別支援学校 西日野にじ学園	西日野町4070-35	322-2558	坂本 学	昭54	142	小 学 部	(29) 109
							中 学 部	(11) 46
							高 等 部	(21) 136
							計	(61) 291
県立	特別支援学校 北勢きらら学園	下海老町字高松161	327-0541	藤田 盛久	平9	104	小 学 部	(21) 54
							中 学 部	(8) 21
							高 等 部	(13) 35
							計	(42) 110
私立	特別支援学校 聖母の家学園	波木町330-5	321-4502	大橋 里栄	昭46	40	小 学 部	(3) 18
							中 学 部	(4) 26
							高 等 部	(9) 77
							計	(16) 121
合 計						286	(119)	522

◎公立学校・幼稚園一覧

小 学 校

校番	校 名	所 在 地	電 話	F A X	校 長 名	創 立 年 月 日
1	中 部 西	北町2-23	359-0290・352-6484	359-0291	小 林 ゆかり	明 5. 3. 15
2	浜 田	北浜田町13-6	359-0105・352-4549	359-0106	松 月 雄 一	明 8. 11. 25
3	橋 北	川原町25-22	330-0026・331-2197	330-0027	東 せ い	平 25. 4. 1
4	海 蔵	大字東阿倉川578-1	330-0032・331-3329	330-0033	柳 川 洋 史	明 8. 7. 1
5	塩 浜	塩浜町1	349-0052・345-2505	349-0053	山 田 賢 治	平 26. 4. 1
6	富 田	富田一丁目24-49	365-5321・361-0110	361-0111	世 古 豊	明 20. 7. 1
7	富 洲 原	富州原町31-14	361-0050・365-4309	361-0051	三 輪 真裕美	明 9. 9. 30
8	羽 津	大宮町16-35	330-0034・331-4474	330-0035	須 川 豊	明 7. 5. 10
9	常 磐	城西町9-14	359-0112・351-3109	359-0113	松 野 高 彦	明 8. 12. 5
10	日 永	日永四丁目5-13	345-3431・349-0270	349-0271	川 本 一 也	明 8. 11. 10
11	四 郷	西日野町3207-1	320-2070・321-2075	320-2071	上 村 由 美	明 9. 2. 4
12	内 部	采女町888-1	349-2010・346-8544	349-2011	矢 田 圭 毅	明 7. 2. 3
13	小 山 田	山田町1373-1	328-1093・328-8090	328-8091	西 川 明 里	明 8. 12. 1
14	河 原 田	河原田町70	349-0056・345-5019	349-0057	鳥 居 純 樹	明 8. 11. 9
15	川 島	川島町2046	320-2072・321-3041	320-2073	坂 下 博 夫	明 8. 11. 28
16	神 前	曾井町493-1	325-2080・326-4572	325-2081	山 中 誠	明 8. 2. 4
17	桜	桜町1257	326-2120・325-2082	325-2083	岩 田 久二雄	明 8. 7. 1
18	県	赤水町1002	325-2084・326-0003	325-2085	酒 匂 秀 人	明 7. 5. 4
19	三 重	東坂部町222-2	330-0036・331-0447	330-0037	松 岡 佳 代	明 8. 11. 1
20	大矢知興讓	大矢知町1212	361-0136・364-4622	361-0137	坂 下 亮 介	明 7. 3. 16
21	八 郷	平津町99-1	361-0040・365-6137	361-0041	丹 羽 喜美子	明 25. 6. 1
22	下 野	朝明町475-1	336-2000・337-2621	336-2001	小 林 美 和	明 9. 3. 1
23	保 々	西村町2741	339-0006・339-8002	339-8003	桂 山 幸 和	明 7. 4. 25
24	水 沢	水沢町2491	329-8000・329-2334	329-8001	福 島 孝 直	明 8. 12. 4
25	高 花 平	高花平二丁目1	320-2074・321-3040	320-2075	原 由香里	昭 38. 5. 7
26	泊 山	大字日永5530-19	346-1015・349-0058	349-0059	草 川 誠	昭 46. 4. 1
27	笹 川	笹川六丁目25	320-2076・321-3649	320-2077	奥 山 充 人	平 31. 4. 1
28	常 磐 西	大字松本764	320-2078・322-1180	320-2079	諸 戸 美 香	昭 48. 4. 1
29	三 重 西	三重三丁目129	333-0269・330-2002	330-2003	長 崎 雅 子	昭 50. 4. 1
30	大 谷 台	大谷台一丁目204	330-0038・333-0134	330-0039	酒 井 智 子	昭 50. 4. 1
31	桜 台	桜台一丁目32	325-2086・326-1200	325-2087	北 住 昌 文	昭 52. 4. 1
32	三 重 北	山之一色町90	330-0044・331-7703	330-0045	宮 田 毅	昭 53. 4. 1
33	八 郷 西	萱生町1086	336-2004・364-9453	336-2005	伊左治 智香子	昭 53. 4. 1
34	羽 津 北	大字羽津500	330-2004・364-9886	330-2005	山 中 茂 生	昭 57. 4. 1
35	内 部 東	采女町423-4	349-0036・346-9122	349-0037	稲 垣 孝	昭 59. 4. 1
36	中 央	元新町2-36	353-9279・359-0107	359-0108	長 谷 由 香	平 7. 4. 1
37	楠	楠町北五味塚2060-9	398-3131・398-3134	398-0052	荻 田 弘 樹	明 8. 11. 20

(令和4年5月1日現在)

中 学 校

校番	校 名	所 在 地	電 話	F A X	校 長 名	創立年月日
1	中 部	西浦二丁目5-36	359-0114・353-8568	359-0115	山 内 日	昭22. 4. 15
2	橋 北	高浜町1-4	331-3128・330-0040	330-0041	山 内 雅 喜	昭22. 4. 15
3	港	十七軒町10-41	359-0116・353-8759	359-0117	成 田 達 也	昭22. 4. 15
4	塩 浜	大字塩浜4096	349-0050・345-1779	349-0051	山 崎 浩 文	昭22. 4. 15
5	山 手	大字東阿倉川70	330-0046・331-8769	330-0047	山 下 英 樹	昭22. 4. 15
6	富 田	東茂福町4-19	365-4118・361-0100	361-0101	大 橋 賢 二	昭22. 4. 15
7	富 洲 原	天カ須賀五丁目3-10	365-4158・361-0134	361-0135	天 野 智 裕	昭22. 4. 15
8	笹 川	西日野町268-2	320-2082・321-3180	320-2083	川 森 薫	昭22. 4. 15
9	南	前田町18-17	345-0017・349-0038	349-0039	齋 藤 孝太郎	昭22. 4. 15
10	三 滝	高角町2068-2	325-2088・326-5620	325-2089	前 田 匠	昭22. 4. 1
11	大 池	下海老町2662-1	326-0005・325-2090	325-2091	後 藤 大 介	昭22. 4. 15
12	朝 明	平津町409-2	365-1969・361-0138	361-0139	海戸田 恵 一	昭22. 4. 1
13	保 々	西村町2787-2	339-0034・339-8000	339-8001	諸 岡 克 博	昭22. 4. 15
14	常 磐	大字松本810	321-5611・320-2084	320-2085	三 谷 耕 介	昭48. 4. 1
15	西 陵	西山町7229	328-1013・328-8092	328-8093	森 田 久	昭51. 4. 1
16	西 笹 川	笹川四丁目104	320-2086・322-0712	320-2087	小 林 正 人	昭51. 4. 1
17	三 重 平	三重八丁目1番地	330-0030・332-8977	330-0031	井 上 勝 史	昭52. 4. 1
18	羽 津	大字羽津甲26	330-0048・333-0267	330-0049	北 村 浩 久	昭54. 4. 1
19	西 朝 明	北山町1169	337-2518・336-2002	336-2003	藤 谷 直 行	昭54. 4. 1
20	桜	桜町1604	325-2092・326-6182	325-2093	澤 井 広 美	昭57. 4. 1
21	内 部	波木町697	320-2088・321-2370	320-2089	丹 羽 伸 也	昭60. 4. 1
22	楠	楠町北五味塚2092	398-3132・397-5586	397-5581	中 村 賢 司	昭22. 4. 15

幼 稚 園

園番	園 名	所 在 地	電 話	F A X	園 長 名	創立年月日
1	四 日 市	元町10-4	352-3789	352-3899	水 谷 小百合	明28.10. 1
2	富 田	富田一丁目24-26	365-0942	365-0932	東 出 なるみ	大15. 7. 3
3	海 蔵	大字東阿倉川580	331-6986	331-6996	今 西 光	昭22. 6. 18
4	泊 山	前田町1-19	345-0509	345-0539	山 内 祥 代	昭21.11. 4
5	内 部	采女町911	345-4709	345-4710	藤 原 良 美	昭29. 5. 1
6	川 島	川島町172	321-5311	321-5318	西 井 きよみ	昭29. 4. 10
7	三 重	東坂部町110-1	331-0489	331-0502	森 純 子	昭29. 5. 5
8	下 野	朝明町464	337-2070	337-2113	岡 村 優 子	昭37. 4. 1
9	羽 津	大宮西町19-22	331-4712	331-4747	佐 藤 敦 子	昭40. 4. 1
10	富 洲 原	富州原町31-14	365-0653	365-0720	新 田 友 香	昭41. 4. 1
11	大 矢 知	大矢知町3255	364-1772	364-1881	廣 田 美代子	昭46. 4. 1
12	八 郷 中 央	千代田町265-1	364-5710	364-5764	中 西 美弥子	昭47. 4. 1
13	桜	桜町1420	326-1533	326-1509	舘 圭永子	昭48. 4. 1
14	常 磐 中 央	ときわ五丁目4-53	352-2352	352-2363	佐久間 節 子	昭49. 4. 1
15	笹 川 中 央	笹川三丁目157	322-1781	322-1959	高 原 栄 美	昭52. 4. 1
16	三 重 西	三重三丁目130	332-8976	332-8971	村 田 美 幸	昭53. 4. 1

認定こども園

園番	園 名	所 在 地	電 話	F A X	園 長 名	創立年月日
1	橋 北	東新町26-32	331-4049	331-7243	新 田 友多子	平29. 4. 1
2	塩 浜	柳町33	345-1629	346-2720	坂 倉 佳 子	平29. 4. 1
3	保 々	西村町2725-1	339-0919	339-0169	服 部 由 香	令2. 4. 1
4	楠	楠町北五味塚2060-63	398-3133	397-2278	岩 倉 由美子	令3. 4. 1
5	神 前	高角町2985-1	326-1177	326-4418	葛 西 明 美	令4. 4. 1

◎ その他学校一覧

専修学校

校名	所在地	電話	校長名	認可年
中部ライテックビジネス専門学校	浜田町4-15	352-2214	古川 智久	昭51
中部調理製菓専門学校 (休校中)	〃	〃	〃	昭51
中部水耕栽培福祉専門学校	〃	〃	〃	昭62
専門学校ミエ・ヘア・アーチストア カデミー	羽津中二丁目5-19	330-2525	平田 正志	昭51
ユマニテックライフデザイン専門学校	浜田町12-17	353-4311	加藤 扶久美	昭51
ユマニテック調理製菓専門学校	浜田町13-29	353-4318	宇佐見 靖夫	平8
ユマニテック看護助産専門学校	浜田町13-4	353-1438	尾崎 郁子	平5
専門学校ユマニテック医療福祉大学校	塩浜本町二丁目34	349-6033	小出 益徳	平11
四日市情報外語専門学校	安島一丁目2-5	353-8118	伊達 公則	昭62
四日市福祉専門学校	山田町5491	328-2906	白澤 政和	平3
四日市医師会看護専門学校	西新地14-20	355-2221	古田 義博	平9

各種学校 (公認)

校名	所在地	電話	校長名	備考	
珠算	共興高等商業学校	東日野町1677	井上 敏博		
	日野珠算学校	中部20-5	〃		
	富田珠算学園	東富田町28-33	365-2465	黒田 聡政	
	伊藤珠算学園	小杉新町1683-1	332-7918	伊藤 文一	
文化	四日市朝鮮初・中級学校	阿倉川町 8-30	331-6429	鄭 俊宣	
	ニッケン学園	富士町 8-66	333-3000	ジメネス シモエス チアゴ	

◎ 公・私立保育園一覧

令和4年4月1日 現在

園名	所在地	電話	認可年	園児数							合計	定員
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			
富洲原保育園	富州原町31-35	365-0994	昭和26	5	16	22	24	27	30	124	140	
四郷保育園	室山町233	321-0148	昭和28		9	16	21	21	26	93	140	
羽津保育園	羽津中二丁目3-2	331-6987	昭和29		15	21	27	31	30	124	150	
あがた保育園	赤水町966-1	326-0004	昭和27		11	14	21	23	23	92	100	
大矢知保育園	松寺一丁目11-12	365-0282	昭和28		15	14	23	26	25	103	130	
中央保育園	元新町2-17	352-6870	昭和30		14	15	22	22	24	97	130	
ときわ保育園	ときわ五丁目1-12	352-8363	昭和33	8	13	22	35	39	43	160	200	
富田保育園	富田二丁目12-9	365-1503	昭和39		13	17	19	23	21	93	110	
海蔵保育園	大字西阿倉川883-1	331-2710	昭和42	6	12	18	28	26	28	118	140	
下野保育園	あさけが丘二丁目1-156	337-0582	昭和44		6	12	18	14	23	73	80	
内部保育園	采女町1576-1	345-5053	昭和45	1	14	17	34	34	39	139	150	
磯津保育園	大字塩浜3050-2	346-1001	昭和46		4	12	7	14	7	44	50	
坂部保育園	坂部が丘五丁目1-3	332-0739	昭和47		7	10	14	19	21	71	90	
笹川保育園	笹川六丁目29-1	321-5410	昭和48	1	12	15	22	20	18	88	120	
日永中央保育園	日永西四丁目1-29	346-8416	昭和51	2	16	21	21	24	28	112	140	
笹川西保育園	笹川九丁目16-3	322-1782	昭和52	4	8	10	13	20	12	67	100	
桜台保育園	桜台一丁目35-28	326-4681	昭和52		10	16	17	22	22	87	100	
下野中央保育園	朝明町498-1	337-0007	昭和54		8	13	20	23	27	91	100	
八郷西保育園	あかつき台一丁目2-89	338-4374	昭和55	1	3	10	6	17	17	54	80	
計				28	206	295	392	445	464	1,830	2,250	
日永保育園	日永二丁目13-23	345-1064	平成15			2	6	12	17	37	70	
にじのはな保育園	前田町14-20	345-5915	昭和23	3	12	12	17	18	19	81	80	
浜田保育園	浜田町10-15	353-3452	昭和23				13	11	14	38	50	
ローズ幼児園	桜町534	326-2579	昭和23	3	13	15	23	21	19	94	120	
海山道保育園	海山道町一丁目57	346-8911	昭和26	1	10	12	14	13	12	62	70	
愛華保育園	平津町844-1	364-8778	昭和41	7	17	20	22	23	24	113	100	
三重愛育保育園	生桑町14-3	331-6401	昭和43	9	18	27	39	33	42	168	160	
みのり保育所	大宮町26-5	332-2392	昭和46	3	11	18	20	17	20	89	100	
かわしま保育園	三滝台四丁目4-4	321-8100	昭和53	6	16	18	25	18	27	110	110	
大谷台保育園	大谷台一丁目82	332-5150	昭和53	6	14	18	20	20	25	103	110	
フジ保育園	東坂部町150-4	331-4128	昭和54	4	15	13	19	17	19	87	110	
いずみ保育園	三重六丁目129	332-6123	昭和55	2	13	19	23	22	24	103	110	
あがたが丘保育園	あがたが丘一丁目18-4	326-3923	昭和56	4	10	12	14	17	14	71	90	
ひよこ保育園	東日野町1611	322-1829	平成元	2	15	18	19	19	21	94	100	
陽光台保育園	浮橋二丁目7-5	322-7068	平成4	1	12	11	12	11	18	65	80	
たいすい保育園	西日野町字今郷1871-7	320-1117	平成18	3	21	23	29	30	28	134	130	
こっこ保育園	東日野町字道之上986-1	320-2055	平成19	7	16	18	17	18	22	98	100	
西浦保育園	久保田二丁目5-3	351-5130	平成19	7	20	18				45	50	
河原田保育園	河原田町387	345-5067	平成19	4	14	17	22	18	23	98	110	
水沢保育園	水沢町2103-5	329-2166	平成19	2	3	9	8	13	21	56	60	
たいすい中央保育園	鶴の森一丁目10-18	352-7650	平成19	5	16	16	21	24	19	101	90	
三重保育園	三重一丁目7	332-3361	平成20	2	9	14	14	17	16	72	70	
日の本保育園	松原町3-2	365-0840	平成24	5	15	18	22	23	22	105	100	
どんぐり保育園	野田二丁目275-3	333-0707	平成25	6	17	21	24	23	23	114	110	
ことり保育園	西日野町1551	340-0500	平成29	5	12	16	18	19	18	88	90	
内部ハートピア保育園	采女町916-1	381-1555	平成30	8	30	31	40	36	39	184	170	
たいよう保育園	赤堀一丁目6-25	356-8790	平成30	4	12	10	12	11	11	60	60	
日の本第二保育園	松原町22-10	366-0840	平成31	3	15	18	19	21	19	95	90	
たいすいノース保育園	川北一丁目710	327-6612	平成31	6	18	22	27	24	23	120	120	
よっかいちひばり保育園	西大鐘町1490	338-3030	平成31	4	19	22	14			59	60	
計				122	413	488	573	549	599	2,744	2,870	
合計				150	619	783	965	994	1,063	4,574	5,120	

※市外の在住者を除く

◎ 小・中学校通学区域一覧

小学校	中学校	校 区
中 部 西	中 部	堀木一・二丁目、西浦一・二丁目、西町、元町、西新地、諏訪栄町、諏訪町、中部、北町
中 央		八幡町、北条町、中町、北浜町、元新町、新町、新々町、沖の島町、栄町、本町、浜町、蔵町、相生町、北納屋町、中納屋町、南納屋町、稲葉町、高砂町、西末広町、千歳町、尾上町、大協町一丁目
浜 田	港	安島一・二丁目、鶉の森一・二丁目、三栄町、幸町、朝日町、浜田町、北浜田町、中浜田町、南浜田町、十七軒町、新正一～五丁目、末広町、昌栄町、九の城町、西浜田町、曙町、曙一・二丁目、南起町、寿町
塩 浜	塩 浜	海山道一～三丁目、大井の川町一～三丁目、雨池町、大字日永の一部、大字馳出、馳出町一～三丁目、宮東町一～三丁目、七つ屋町、高旭町、東邦町、大池町、松泉町、宝町、大浜町、大字六呂見の一部、塩浜本町一～三丁目、石原町、三田町、塩浜町、浜旭町、浜旭住宅、川合町、御菌町一・二丁目、中里町、小浜町、柳町、大里町、塩浜栄町、大里中電社宅、磯津東町、磯津西町、磯津南町、磯津北町
橋 北	橋 北	浜一色町、京町、川原町、陶栄町、滝川町、高浜町、東新町、新浜町、午起一～三丁目、高浜新町、大協町二丁目、三郎町
海 蔵	山 手	阿倉川町、万古町、三ツ谷町、三ツ谷東町、本郷町、末永町、清水町、大字野田、野田一・二丁目、東阿倉川町一・二区、西阿倉川町一～五区、阿倉川新町、松ヶ丘、末永清水町
大 谷 台		小杉町、小杉新町、東ヶ谷、垂坂町、南垂坂町、東垂坂町、垂坂新町、みゆきヶ丘一・二丁目、大谷台一・二丁目
羽 津	羽 津	富士町、金場町、大宮町、大宮西町、羽津山町、羽津町、城山町、別名一・二丁目、羽津中一丁目、緑丘町、山手町、別名町の一部、霞ヶ浦町の一部
羽 津 北		白須賀一～三丁目、八田一～三丁目、別名三～六丁目、羽津中二・三丁目、南いかるが町、鶴町、霞一丁目、別名町の一部、霞ヶ浦町の一部
富 田	富 田	富田一～四丁目、富田浜元町、富田浜町、東富田町、南富田町、茂福町、東茂福町、富双一丁目、霞二丁目、大字茂福、丸の内町一～三区、鶴町第一～四、四五六町、浜園町、富田栄町
富 洲 原	富 洲 原	天ヶ須賀一～五丁目、住吉町、富田一色町、平町、富州原町、松原町、富双二丁目、天ヶ須賀新町
常 磐	常 磐	赤堀南町、赤堀一～三丁目、城東町、城西町、石塚町、中川原一～四丁目、芝田一・二丁目、伊倉一～三丁目、西伊倉町、久保田一・二丁目、ときわ一・二丁目、ときわ五丁目、赤堀新町、城北町
常 磐 西		大井手一～三丁目、松本一～六丁目、ときわ三・四丁目、大井手町、松本町、青葉町、西日野町の一部、東日野町の一部、西松本町、南松本町
日 永	南	日永一～五丁目、日永東一～三丁目、日永西一～五丁目、中之瀬古町、南日永町、六呂見町の一部
泊 山		泊山崎町、泊町、追分一～三丁目、前田町、大字大治田、泊小柳町、泊塚原町、梅ヶ丘町、山崎町、泊ヶ丘町、六呂見町(一部の地域を除く)
河 原 田		貝塚町、内堀町、川尻町、大治田一～三丁目、南河原田、北河原田、大治田町、小古曾町の一部

小学校	中学校	校 区
内 部	内 部	波木町(一部の地域を除く)、波木が丘町、貝家町(一部の地域を除く)、北小松町、南小松町、 采女町の一部、采女が丘一～五丁目
内 部 東		小古曾一～六丁目、小古曾東一～三丁目、森カ山町、小古曾町(一部の地域を除く)、波木南 台一～四丁目、采女町の一部、波木町の一部、貝家町の一部
四 郷	笹 川	八王子町、室山町、西日野町(一部の地域を除く)、東日野町(一部の地域を除く)、東日野一・ 二丁目
高 花 平		小林町、高花平一～五丁目
川 島	三 滝	川島町東部、川島町南部、川島町北部、川島町西部、小生町、三滝台一～四丁目、浮橋一・ 二丁目、川島新町、別山一～四丁目、狭間町
神 前		菅原町、高角町、寺方町、智積町の一部(中学校のみ)
三 重 西	三 重 平	曾井町、尾平町(一部の地域を除く)、尾平町上名ヶ丘
三 重 北		三重一～九丁目、南坂部町、尾平町の一部、生桑町の一部、西坂部町川向の一部
県	大 池	赤水町、上海老町、上海老町大沢、下海老町、あがたが丘一～三丁目、平尾町、平尾町栄、 江村町、北野町、黒田町
三 重 南		西坂部町御館、西坂部町川向(一部の地域を除く)、西坂部町山之平、生桑町(一部の地域 を除く)、生桑町大谷、生桑台、生桑神田町、東坂部町(一部の地域を除く)
三 重 北		山之色町、大沢台、坂部が丘一～五丁目、東坂部町の一部、坂部台一・二丁目
桜	桜	智積町(中学校は一部の地域を除く)、桜台本町、桜町西、桜町南(一部の地域を除く)、 桜町北、桜花台一・二丁目
桜 台		桜台一～三丁目、桜町南の一部、桜新町一・二丁目
笹 川	西 笹 川	笹川一～九丁目、西日野の一部
大 矢 知 興 譲	朝 明	大矢知町齊宮、大矢知町東谷、大矢知町青木谷、大矢知町古家、大矢知町礪井、大矢知町出 来山、大矢知町西陣屋、大矢知町東陣屋、大矢知新町、下さざらい町、川北町、川北一～三 丁目、西富田二・三丁目、蒔田一～四丁目、松寺一～三丁目、下之宮町、十志町、西富田町
八 郷		中村町、平津町、伊坂町、山村町、山分町、平津新町、千代田町、広永町、黄金町、北永台、 伊坂台一～三丁目
八 郷 西	西 朝 明	萱生町、あかつき台一～六丁目
下 野		朝明町、山城町、札場町、北山町、西大鐘町、大鐘町、あさけが丘一～三丁目、八千代台一 ～三丁目
保 々	保 々	中野町山条、中野町中瀬古、中野町一色、中野町高原、小牧町南、小牧町北、小牧町西、市 場町、西村町西村、西村町上条、西村町新田、高見台一・二丁目、まきの木台一～三丁目
小 山 田	西 陵	山田町、西山町、小山町、内山町、六名町、堂ヶ山町、美里町、鹿間町、和無田町
水 沢		水沢町、水沢野田町
楠	楠	楠町小倉、楠町吉崎、楠町北五味塚、楠町南五味塚、楠町南川、楠町本郷、楠町北一色

◎各種審議会・委員会等一覧（令和4年度）

○教育委員会

条例付属機関

名 称	代 表 者 名	現委員数	主 管 課
四日市市社会教育委員会議	近藤 典子	11人	市民生活課
四日市市立図書館協議会	松井 真理子	9人	図 書 館
四日市市立博物館協議会	伊藤 信成	14人	博 物 館
四日市市教育支援委員会	山田 賢治	25人	教育支援課

各種団体等

名 称	代 表 者 名	備 考	主 管 課
四日市市奨学会	廣瀬 琢也	役員9人	教育総務課
四日市市立小学校長会	上村 由美		
四日市市立小学校教頭会	神谷 敦巳		
四日市市立中学校長会	海戸田 恵一		
四日市市立中学校教頭会	中井 克実		
四日市学校保健会	渡邊 真也		学校教育課
四日市市学校給食協会	内村 信彦		
三泗教育研修運営委員会	丹羽 伸也	委員18人	教育支援課
四日市市PTA連絡協議会	寺本 真由美	80団体	教育総務課
四日市市スポーツ推進審議会	馬瀬 隆彦	14人	スポーツ課
四日市市スポーツ協会	馬瀬 隆彦	48団体	
四日市市スポーツ推進委員協議会	馬場 宏	委員76人	
四日市市レクリエーション協会	堀木 俊男	18団体	
四日市市スポーツ少年団	樋口 龍馬	54団体	
三重県中学校体育連盟三泗支部	大橋 賢二	15種目(市立中22校、三重郡4校、私立3校)	指導課
四日市人権・同和教育研究会	中村 賢司		人権・同和教育課

○こども未来部

条例付属機関

名 称	代 表 者 名	現委員数	主 管 課
四日市市青少年問題協議会	南 学	18人	こども未来課
四日市市少年自然の家運営協議会	近藤 孝嗣	9人	こども未来課

各種団体等

名 称	代 表 者 名	備 考	主 管 課
四日市市公立幼稚園・こども園園長会	水谷 小百合		保育幼稚園課
四日市市青少年相談員協議会	中村 文子	相談員40人	こども未来課
四日市市中央補導員協議会	西田 泰三	補導員151人	
三泗地区広域補導協議会	野呂 郁夫	補導員29人	
四日市市地区補導代表者会	古市 晴久	33地区、補導員1,097人	
四日市市青少年育成市民会議	竹内 稔	役員・運営委員22人、代議員33人	
四日市市子ども会育成者連絡協議会	加田 武徳	22地区、234単位子ども会	
四日市市海洋少年団	林 正次	1団	
ボーイスカウト四日市第15団	樋口 晃嗣	BS1団	